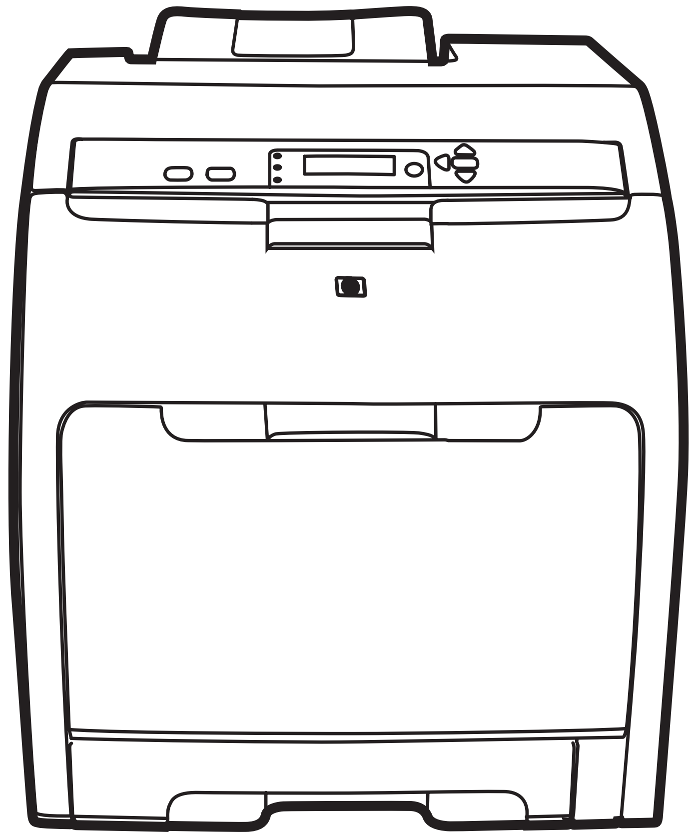
HP Color LaserJet 3000/3600/3800 シリーズ プリンタ
ユーザーズ ガイド



invent

HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタ

ユーザーズ ガイド

製品番号: Q5982-90995

Edition 2, 5/2008

HP カスタマ・ケア

オンライン サービス

最新の HP プリンタ固有のソフトウェア、製品情報、およびサポート情報には、インターネット経由で 24 時間アクセス可能です。次の Web サイトを参照してください。

- HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3000
- HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3600
- HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3800

HP Jetdirect 外付けプリント サーバの情報については、www.hp.com/support/net_printing を参照してください。

HP Instant Support Professional Edition (ISPE) は、デスクトップ コンピューティングおよび印刷製品のための Web 対応トラブルシューティング ツール セットです。 instantsupport.hp.com を参照してください。

電話サポート

HP では保証期間中に無料電話サポートを提供しています。 お客様の居住する国/地域のサポート電話番号については、プリンタに同梱のリーフレット、または www.hp.com/support/callcenters をご覧ください。 電話でお問い合わせいただく前に、 製品名およびシリアル番号、購入日、問題の発生状況などの情報をご用意ください。

ソフトウェア ユーティリティ、ドライバ、およびオンライン情報

- HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ： www.hp.com/go/clj3000_software
- HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ： www.hp.com/go/clj3600_software
- HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ： www.hp.com/go/clj3800_software

ドライバが公開されている Web ページは英語ですが、各言語のドライバをダウンロードすることができます。

アクセサリおよびサプライ品の HP へのご注文

- 米国： www.hp.com/sbso/product/supplies
- カナダ： www.hp.ca/catalog/supplies
- ヨーロッパ： www.hp.com/supplies
- アジア太平洋地域： www.hp.com/paper/

HP 純正の部品およびアクセサリを注文するには、HP Parts Store www.hp.com/buy/parts (米国およびカナダのみ)、1-800-538-8787 (米国) または 1-800-387-3154 (カナダ) までお問い合わせください。

HP サービス情報

HP 認定販売店情報については、1-800-243-9816 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) にお問い合わせください。

米国およびカナダ以外の場合は、お客様の居住する国/地域のカスタマ サポート窓口までお問い合わせください。 電話番号については、プリンタに同梱のリーフレットをご覧ください。

HP サービス契約

1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ) までお問い合わせください。

延長サービスについては、1-800-446-0522 までお問い合わせください。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)

プリンタのステータスおよび設定を確認したり、トラブル解決情報およびオンライン マニュアルを表示したりするには、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)を使用します。 HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)を使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。 「HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) の使用」を参照してください。

Macintosh コンピュータに関する HP のサポートおよび情報

Macintosh OS X サポート情報と、ドライバの更新に関する HP 購読サービスについては、www.hp.com/go/macosx を参照してください。

Macintosh ユーザー用の製品については、www.hp.com/go/mac-connect を参照してください。

目次

1 プリンタの基本

この章では、プリンタ機能の基本情報について説明します。

プリンタ情報へのクイック アクセス

このプリンタをお使いいただくときに参考となる情報をご用意しています。

- **HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ**： www.hp.com/support/clj3000
- **HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ**： www.hp.com/support/clj3600
- **HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ**： www.hp.com/support/clj3800

次の表は、入手可能なプリンタのガイドと、各ガイドに記載されている情報の種類を示しています。

表 1-1 プリンタのガイド

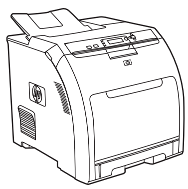
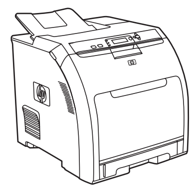
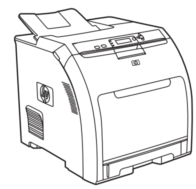
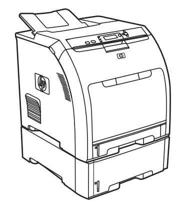
ガイド	内容
セットアップ ガイド	プリンタを設置してセットアップするための手順が記載されています。
HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド	HP Jetdirect プリント サーバを設定する手順と、トラブルを解決する手順が記載されています。
アクセサリおよび消耗品を取り付けるための手順書	アクセサリおよびサプライ品を取り付ける手順が記載されています (これらのガイドはプリンタのオプションのアクセサリおよびサプライ品に添付されています)。
ユーザーズ ガイド	プリンタの使用とトラブルの解決に関する詳しい情報が記載されています。 プリンタに同梱の CD に入っています。
オンライン ヘルプ	プリンタ ドライバで使用可能な機能に関する情報が記載されています。 ヘルプ ファイルを参照するには、プリンタ ドライバからオンライン ヘルプを開いてください。

プリンタ一覧

HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタは以下の構成で販売されています。

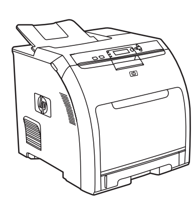
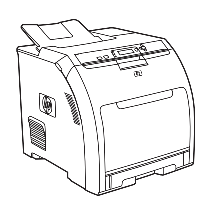
HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ

表 1-2 HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタの構成

HP Color LaserJet 3000 プリンタ	**HP Color LaserJet 3000n プリンタ**	**HP Color LaserJet 3000dn プリンタ**	**HP Color LaserJet 3000dtn プリンタ**
			
● 最高印刷速度はレターサイズの用紙で 30 枚/分 (ppm)、A4 サイズの用紙でモノクロ (白黒) の場合は 29ppm、カラーの場合は 15ppm です。 ● 100 枚多目的トレイ (トレイ 1) および 250 枚給紙トレイ (トレイ 2) ● 高速ユニバーサル シリアス バス (USB) 2.0 ポートおよび拡張 I/O (EIO) スロット ● 64MB のランダム アクセス メモリ (RAM)	HP Color LaserJet 3000 プリンタに以下の構成を追加 : ● 128MB RAM ● 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ	HP Color LaserJet 3000 プリンタに以下の構成を追加 : ● 256MB RAM ● 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ ● 自動両面印刷	HP Color LaserJet 3000 プリンタに以下の構成を追加 : ● 256MB RAM ● 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ ● 自動両面印刷 ● 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)

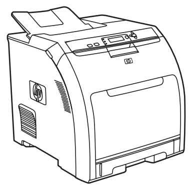
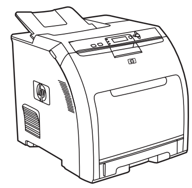
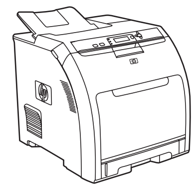
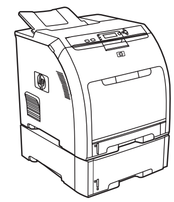
HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ

表 1-3 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの構成

HP Color LaserJet 3600 プリンタ	HP Color LaserJet 3600n プリンタ	HP Color LaserJet 3600dn プリンタ
		
● 印刷速度 17ppm ● 100 枚多目的トレイ (トレイ 1) および 250 枚給紙トレイ (トレイ 2) ● 高速 USB 2.0 ポート ● 64MB RAM	HP Color LaserJet 3600 プリンタに以下の構成を追加 : ● 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect 主機能内蔵プリント サーバ	HP Color LaserJet 3600 プリンタに以下の構成を追加 : ● 128MB RAM ● 自動両面印刷 ● 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect 主機能内蔵プリント サーバ

HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ

表 1-4 HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタの構成

HP Color LaserJet 3800 プリンタ	HP Color LaserJet 3800n プリンタ	HP Color LaserJet 3800dn プリンタ	HP Color LaserJet 3800dtn プリンタ
			
• 印刷速度 22ppm (レターサイズ) または 21ppm (A4) • 100 枚多目的トレイ (トレイ 1) および 250 枚給紙トレイ (トレイ 2) • 高速 USB 2.0 ポートおよび EIO スロット • 96MB のランダム アクセス メモリ (RAM)	HP Color LaserJet 3800 プリンタに以下の構成を追加： • 160MB RAM • 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ	HP Color LaserJet 3800 プリンタに以下の構成を追加： • 288MB RAM • 自動両面印刷 • 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ	HP Color LaserJet 3800 プリンタに以下の構成を追加： • 288MB RAM • 自動両面印刷 • 10Base-T/100Base-TX ネットワークに接続可能な HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ • 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)

機能一覧

表 1-5 機能

機能	HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ
性能	• 533MHz プロセッサ	• 360MHz プロセッサ	• 533MHz プロセッサ
ユーザー インタフェース	• グラフィック ディスプレイ • コントロール パネル ヘルプ • HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) (Web 対応のステータスおよびトラブルシューティング ツール) • Windows および Macintosh プリンタ ドライバ • サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続モデルの管理ツールのみ)	• グラフィック ディスプレイ • コントロール パネル ヘルプ • HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) (Web 対応のステータスおよびトラブルシューティング ツール) • Windows および Macintosh プリンタ ドライバ	• グラフィック ディスプレイ • コントロール パネル ヘルプ • HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) (Web 対応のステータスおよびトラブルシューティング ツール) • Windows および Macintosh プリンタ ドライバ • サポートへのアクセスおよびサプライ品の注文を行う内蔵 Web サーバ (ネットワーク接続モデルの管理ツールのみ)
プリンタ ドライバ	• HP PCL 5c • HP PCL 6 • PostScript® 3 エミュレーション	HP JetReady 4.2	• HP PCL 5c • HP PCL 6 • PostScript 3 エミュレーション
ユーザーのデータ保存	• フォント、フォーム、およびその他のマクロ • ジョブ保持	なし	• フォント、フォーム、およびその他のマクロ • ジョブ保持
フォント	• 80 種類の内蔵フォントを PCL と PostScript 3 エミュレーションの両方で使用できます。 • 80 種類の TrueType 書体プリンタ対応スクリーン フォントをソフトウェア ソリューションで使用できます。	なし	• 80 種類の内蔵フォントを PCL と PostScript 3 エミュレーションの両方で使用できます。 • 80 種類の TrueType 書体プリンタ対応スクリーン フォントをソフトウェア ソリューションで使用できます。
アクセサリ	• オプションの 500 枚給紙トレイ (トレイ 3) (HP Color LaserJet 3000dtn プリンタでの標準仕様) • デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM)	• オプションの 500 枚給紙トレイ (トレイ 3)	• オプションの 500 枚給紙トレイ (トレイ 3) (HP Color LaserJet 3800dtn プリンタでの標準仕様) • デュアル インライン メモリ モジュール (DIMM)
接続性	• 高速 USB 2.0 ケーブル インタフェース • HP Jetdirect フル機能内蔵プリント サーバ (HP Color LaserJet 3000n、3000dn、および 3000dtn プリンタでの標準仕様) • HP Web Jetadmin ソフトウェア (HP Color LaserJet 3000n、	• 高速 USB 2.0 ケーブル インタフェース • HP Jetdirect 主機能内蔵プリント サーバ (HP Color LaserJet 3600n および 3600dn プリンタでの標準仕様) • HP Web Jetadmin ソフトウェア (HP Color LaserJet 3600n および 3600dn での標準仕様)	• 高速 USB 2.0 ケーブル インタフェース • HP Jetdirect 主機能内蔵プリント サーバ (HP Color LaserJet 3800n、3800dn、および 3800dtn プリンタでの標準仕様) • HP Web Jetadmin ソフトウェア (HP Color LaserJet 3800n、

表 1-5 機能 (続き)

機能	HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ
	3000dn、および 3000dtn プリンタでの標準仕様) ● 拡張 I/O (EIO) スロット		3800dn、および 3800dtn プリンタでの標準仕様) ● 拡張 I/O (EIO) スロット
環境への配慮	● スリープ モード設定 ● 大部分の部品と素材は再利用可能 ● Energy Star® 認定		
サプライ品	● サプライ品ステータス ページには、トナー残量、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報が表示されます。 ● 装着時に振る必要のないカートリッジ設計 ● プリンタはカートリッジの装着時に HP プリント カートリッジの信頼性をチェックします。 ● インターネット対応のサプライ品注文機能 (HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用)		
アクセス	● オンライン ユーザーズ ガイドは画面にテキストで表示されます。 ● プリント カートリッジは片手で取り付けおよび取り外しができます。 ● ドアとカバーはすべて片手で開くことができます。 ● メディアは片手でトレイ 1 にセットできます。		

各部品の位置

次の図は、このプリンタの主要部品の位置と名前を示しています。

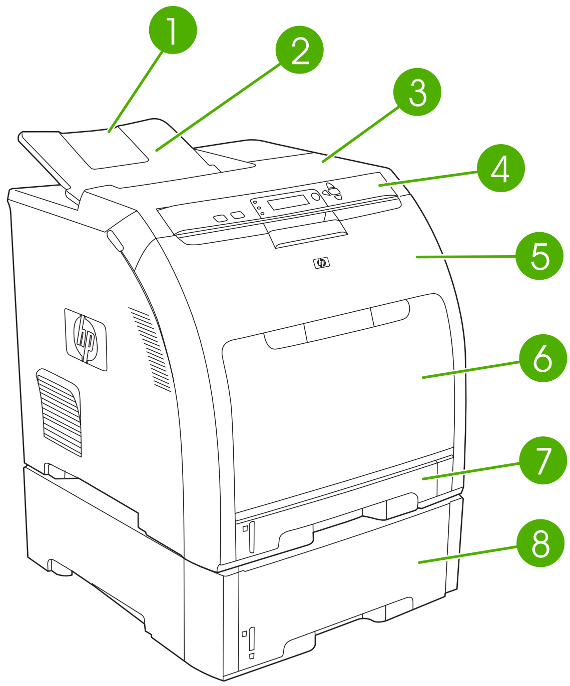


図 1-1 正面図 (オプションの 500 枚用紙フィーダ付き)

1	排紙ビン エクステンダー
2	排紙ビン
3	上部カバー
4	プリンタのコントロール パネル
5	正面ドア
6	トレイ 1 (100 枚の普通紙をセット可能)
7	トレイ 2 (250 枚の普通紙をセット可能)
8	トレイ 3 (オプション、500 枚の普通紙をセット可能)

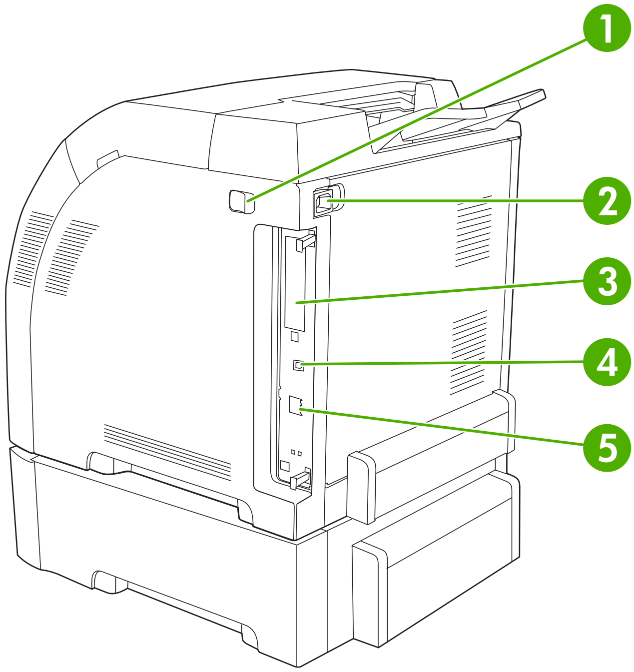


図 1-2 背面/側面図

1	オン/オフ スイッチ
2	電源コード差込口
3	EIO スロット (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタに付属)
4	高速 USB 2.0 ポート
5	ネットワーク ポート (HP Color LaserJet 3000n、3000dn、3000dtn、3600n、3600dn、3800n、3800dn、および 3800dtn プリンタに付属)

プリンタ ソフトウェア

印刷システム ソフトウェアは、プリンタに付属しています。 インストール手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

印刷システムには、エンド ユーザーおよびネットワーク管理者向けのソフトウェアと、プリンタ機能の使用やコンピュータとの通信に必要なプリンタ ドライバが収録されています。

注記 ネットワーク管理ソフトウェア コンポーネントでサポートされるネットワーク環境の一覧については、「ネットワークの設定」を参照してください。

プリンタ ドライバの一覧および HP プリンタ ソフトウェアのアップデートについては、HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/go/clj3000_software、 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/go/clj3600_software、 HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/go/clj3800_software にアクセスしてください。

HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタおよび HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタのドライバ

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタでは、PCL 5c、PCL 6、および PostScript 3 エミュレーション PDL ドライバを使用します。

注記 Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 の場合は、HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタにモノクロ用の PCL 6 ドライバが用意されています。このドライバは、白黒の印刷ジョブのみを印刷する場合に適しています。

表 1-6 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ用のプリンタ ドライバ

オペレーティング システム[1]	PCL 5c	PCL 6[2]	PS 3 エミュレーション
Windows 98、Windows Me	✔	✔	✔
Windows 2000[3]	✔	✔	✔
Windows XP (32 ビット)[4]	✔	✔	✔
Windows Server 2003 (32 ビット)	✔	✔	✔
Windows Server 2003 (64 ビット)	✔	✔	✔
Mac OS v9.1 以降、および OS X v10.2 以降			✔

1 ドライバまたはオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。
2 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタには、Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 に対応するモノクロ用とカラー用の 2 つの PCL 6 ドライバが用意されています。
3 Windows 2000 と Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット) の場合は、PCL 5 ドライバは www.hp.com/go/clj3000_software または www.hp.com/go/clj3800_software からダウンロードできます。
4 Windows XP (64 ビット) の場合は、PCL 6 ドライバは www.hp.com/go/clj3000_software または www.hp.com/go/clj3800_software からダウンロードできます。

HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタのドライバ

HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタでは、ホスト ベースのプリンタ言語である HP JetReady 4.2 ページ記述言語 (PDL) を使用します。 HP JetReady 4.2 は、コンピュータとプリンタを組み合わせた機能を使用して、印刷されたページを Windows または Macintosh システム環境でレンダリングします。 HP JetReady 4.2 は、ホスト コンピュータからあらかじめレンダリングされたページをプリンタに転送し、印刷可能なデータにページを変換する方法をプリンタに指示します。

HP JetReady 4.2 PDL ドライバは、次のオペレーティング システムのインストール CD に収録されています。

- Windows 98、Windows Millenium Edition (Me)
- Windows 2000
- Windows XP (32 ビットおよび 64 ビット)
- Windows Server 2003 (32 ビットおよび 64 ビット)
- Macintosh OS X v10.2 以降

注記　ドライバまたはオペレーティング システムによっては、使用できないプリンタ機能があります。

ソフトウェアのインストール時に、システムが自動的にインターネットに接続して最新ドライバの確認を行わなかった場合は、www.hp.com/go/clj3600_software からダウンロードしてください。

追加ドライバ

以下のドライバは CD に収録されていません。www.hp.com/go/clj3000_software または www.hp.com/go/clj3800_software から入手してください。 これらのドライバは HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ専用です。

- UNIX® モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- OS/2 PS および PCL プリンタ ドライバ

注記　OS/2 ドライバは IBM から入手可能で、OS/2 に付属しています。繁体字中国語、簡体字中国語、韓国語、日本語版はありません。

プリンタ ドライバの使用方法

オペレーティング システム	すべての印刷ジョブの設定を変更する (ソフトウェア プログラムが終了するまで有効)	すべての印刷ジョブの設定を変更するには	本製品の設定を変更するには
Windows 98 および Me	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. ドライバを選択し、**[プロパティ]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、[**プリンタ**] をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 3. **[設定]** タブをクリックします。
Windows 2000、XP、および Server 2003	1. ソフトウェア プログラムの **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. ドライバを選択し、**[プロパティ]** または **[基本設定]** をクリックします。 手順は変わることがあり、共通ではありません。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。	1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 2. ドライバ アイコンを右クリックし、**[プロパティ]** を選択します。 3. **[デバイスの設定]** タブをクリックします。
Mac OS 9.1 以降 (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. ポップアップ メニューで設定を変更するときは、**[設定の保存]** をクリックします。	1. デスクトップのプリンタ アイコンをクリックします。 2. **[プリント]** メニューで、**[設定の変更]** をクリックします。
Mac OS X バージョン 10.2 およびバージョン 10.3	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	1. **[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 2. さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。 3. **[プリセット]**ポップアップ メニューで **[別名で保存]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。 これらの設定が **[プリセット]** メニューに追加されます。 新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに、保存したプリセット オプションを選択する必要があります。	1. Finder の **[移動]** メニューで、**[アプリケーション]** をクリックします。 2. **[ユーティリティ]** を開き、**[プリントセンター]** (Mac OS X バージョン 10.2) または **[プリンタ設定ユーティリティ]** (Mac OS X バージョン 10.3) を起動します。 3. 印刷キューをクリックします。 4. **[プリンタ]** メニューから **[情報を見る]** をクリックします。 5. **[インストール可能なオプション]** メニューをクリックします。 **注記**　Classic モードでは構成設定を変更できない場合があります。

ネットワーク用のソフトウェア

HP ネットワーク インストールおよび設定ソフトウェア ソリューションの概要については、『*HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。 このガイドはプリンタに付属の CD に収録されています。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は、イントラネット上の HP Jetdirect に接続されたプリンタをブラウザで管理するツールです。このツールは、ネットワーク管理者のコンピュータにのみインストールしてください。

HP Web Jetadmin の現在のバージョンと、サポートされているホスト システムの最新リストをダウンロードするには、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

HP Web Jetadmin をホスト サーバにインストールすると、サポートされている Web ブラウザ（Microsoft Internet Explorer 4.*x* または Netscape Navigator 4.*x* 以降など） から HP Web Jetadmin ホストを参照することによって、どのクライアントからでも HP Web Jetadmin にアクセスすることができます。

UNIX

HP-UX および Solaris ネットワークの場合は、UNIX 用の HP Jetdirect プリンタ インストーラを www.hp.com/support/net_printing からダウンロードします。

注記 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタは、UNIX での印刷に対応していません。

Linux

詳細については、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

ユーティリティ

HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタには、ネットワーク上のプリンタを監視および管理するためのユーティリティが付属しています。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、次の操作を行うときに使用するソフトウェア プログラムです。

- プリンタ ステータスのチェック
- サプライ品ステータスのチェック
- 警告のセットアップ
- プリンタのマニュアルの表示
- トラブルの解決および保守ツールの使用

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、プリンタをコンピュータに直接接続している場合、またはネットワークに接続している場合のみ表示できます。 HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには、ソフトウェアの完全インストールを実行してください。

内蔵 Web サーバ

注記　HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの内蔵 Web サーバでは、ネットワーク設定とステータス情報のみを利用できます。

これらのプリンタには、プリンタおよびネットワークのアクティビティに関する情報にアクセスできる内蔵 Web サーバが装備されています。 この情報は、Microsoft Internet Explorer または Netscape Navigator などの Web ブラウザで表示できます。

内蔵 Web サーバはプリンタ内に存在します。 ネットワーク サーバにはロードされません。

内蔵 Web サーバでは、ネットワーク上のコンピュータや標準の Web ブラウザからプリンタにアクセスできるインタフェースを利用できます。 特殊なソフトウェアのインストールや設定は必要ありませんが、サポートされている Web ブラウザがコンピュータにインストールされている必要があります。 内蔵 Web サーバにアクセスするには、ブラウザのアドレス欄にプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。 設定ページの印刷方法については、「プリンタ情報ページの使用」を参照してください)。

機能

HP 内蔵 Web サーバを使用して、次の操作を行うことができます。

- プリンタ ステータス情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- 特定のプリンタやサプライ品のイベントを電子メールで通知する設定
- 他の Web サイトへのリンクの追加またはカスタマイズ
- 内蔵 Web サーバのページを表示する言語の選択
- ネットワーク設定の表示と変更
- カラー印刷機能の使用制限 (HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタのみ)
- プリンタに対応するサポート内容と、プリンタの現在の状態に固有のサポート内容の表示

内蔵 Web サーバの機能に関する詳細については、「内蔵 Web サーバの使用 」を参照してください。

その他のコンポーネントおよびユーティリティ

Windows および Macintosh では、次のソフトウェア プログラムを使用できます。

Windows	Macintosh OS
● ソフトウェア インストーラ - 印刷システムのインストールを自動化します。	● PostScript プリンタ記述ファイル (PPD) - Mac OS に付属の Apple PostScript ドライバと共に使用します。
● オンライン Web 登録	● HP Printer ユーティリティ - Mac からプリンタの設定を変更できます。 このユーティリティは、Mac OS X v10.2 および v10.3 に対応しています。

印刷メディアの仕様

最高の印刷品質を得るためには、HP Color LaserJet プリンタ用の純正 HP メディアを使用することをお勧めします。 75 g/m^2 〜 120 g/m^2 のメディアを使用してください。 プリンタが 60 g/m^2 〜 176 g/m^2 をサポートしている場合でも、それより軽いまたは重いメディアを使用すると、紙詰まりが発生したり、最適な印刷品質を得られない可能性があります。

必ず、プリンタ ドライバで正しいメディア タイプの設定を使用し、トレイに正しいメディア タイプを設定してください。 HP 社では、用紙を大量に購入する前に、その用紙を試しに使ってみることをお勧めします。

サポートされているメディア タイプ

表 1-7 トレイ 1 のメディア タイプ

タイプ	寸法	重さまたは厚さ	給紙容量 [1]
普通紙	最小 : 76x127mm (3x5 インチ)	60 〜 163g/m^2 (16 〜 43 ポンドのボンド紙)	100 枚
光沢紙	最大 : 216x356mm (8.5x14 インチ)	**HP Color LaserJet 3600 および 3800**: 75 〜 176g/m^2 (20 〜 47 ポンドのボンド紙) **HP Color LaserJet 3000**: 75 〜 120g/m^2 (20 〜 32 ポンドのボンド紙)	60 枚
OHP フィルム [2]		厚さ 0.12 〜 0.13mm (厚さ 4.7 〜 5 ミル)	60 枚
封筒		60 〜 90g/m^2 (16 〜 24 ポンドのボンド紙)	10 枚
ラベル紙		75 〜 163g/m^2 (20 〜 43 ポンドのボンド紙)	60 枚
厚紙		163 〜 176g/m^2 (43 〜 47 ポンドの表紙)	60 枚

1 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。 平滑度は 100 〜 250 (Sheffield) です。 注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

2 HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。 このプリンタでは、HP Color LaserJet プリンタ用でない OHP フィルムを検出することができます。 詳細については、「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。

表 1-8 トレイ 2 およびトレイ 3 のメディア タイプ

タイプ	寸法	重さまたは厚さ	トレイ 2 の給紙容量 [1]	トレイ 3 の給紙容量 [1]
普通紙	最小： 148x210mm (5.83x8.27 インチ)	60 ～ 120g/m^2 (16 ～ 32 ポンドのボンド紙)	250 枚	500 枚
光沢紙	最大： 215.9x355.6mm (8.5x14 インチ)	106 ～ 120g/m^2 (28 ～ 32 ポンドのボンド紙)	100 枚	200 枚
OHP フィルム [2]		厚さ 0.12 ～ 0.13mm (厚さ 4.7 ～ 5 ミル)	50 枚	100 枚
ラベル紙		75 ～ 163g/m^2 (20 ～ 43 ポンドのボンド紙)	50 枚	100 枚

1 プリンタでは、さまざまな標準サイズおよびカスタム サイズの印刷メディアがサポートされています。 給紙容量は、メディアの重さおよび厚さや環境条件によって変わる場合があります。 平滑度は 100 ～ 250 (Sheffield) です。 注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

2 HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。 このプリンタでは、HP Color LaserJet プリンタ用でない OHP フィルムを検出することができます。 詳細については、「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。

サポートされているメディア サイズ

表 1-9 サポートされているメディア サイズ

給紙トレイ	レター	リーガル	A4	A5	8.5x13	エグゼクティブ (JIS)	JIS B5	カスタム	ステートメント	封筒 [1]
トレイ 1	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔
トレイ 2、トレイ 3	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔	✔		

1 サポートされている封筒のサイズは、No. 10、Monarch、C5、DL、および B5 です。

表 1-10 自動両面印刷 [1]

メディア サイズ	寸法	重量および厚さ
レター	216x279mm	60 ～ 120g/m^2
リーガル	216x356mm	
A4	210x297mm	
8.5x13	216x330mm	

1 この表に記載された重さより重い用紙を自動両面印刷に使用すると、予期しない結果が生じる場合があります。

注記 自動両面印刷は、HP Color LaserJet 3000dn、3000dtn、3600dn、3800dn、および 3800dtn プリンタで使用できます。

手動両面印刷。 トレイ 1 からの印刷でサポートされているメディア サイズおよびタイプのほとんどは、手動で両面印刷することができます。 詳細については、「両面印刷の使用」を参照してください。

2 コントロール パネル

この章では、プリンタの機能を制御し、プリンタと印刷ジョブに関する情報を表示するプリンタのコントロール パネルについて説明します。

コントロール パネルの概要

コントロール パネルには、プリンタの機能を使用するためのコントロールがあります。また、プリンタ、印刷ジョブ、およびサプライ品に関する情報が表示されます。

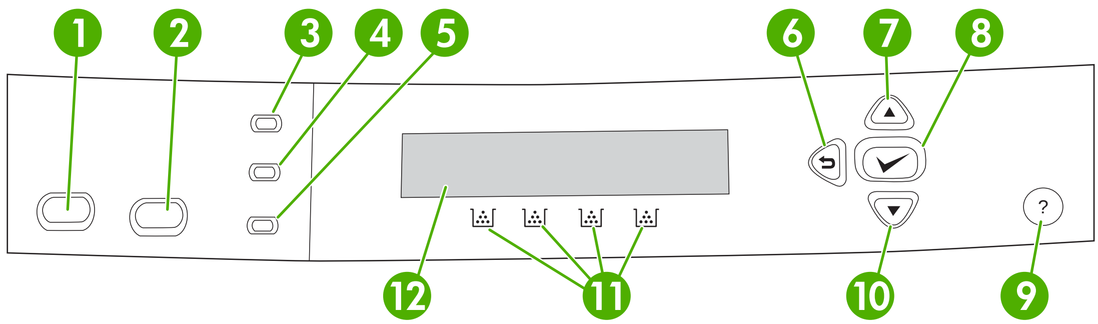


図 2-1 コントロール パネルのボタンとランプ

番号	ボタンまたはランプ	機能
1	停止ボタン	現在のジョブを一時停止したり、現在の印刷ジョブの再開や取り消しを選択するオプションを表示したり、プリンタからメディアを取り除いたり、停止したジョブに関する継続可能なエラーを解除したりします。 プリンタがジョブを印刷中でない場合は、停止を押すとプリンタを一時停止できます。
2	メニューボタン	メニューを開いたり閉じたりします。
3	印字可ランプ	プリンタがオンラインか、またはオフラインかを示します。 「コントロール パネルの表示ランプ」を参照してください。
4	データ ランプ	プリンタがデータを受け取り中かどうかを示します。 「コントロール パネルの表示ランプ」を参照してください。
5	注意ランプ	重大なエラーが発生したことを示します。 「コントロール パネルの表示ランプ」を参照してください。
6	戻る矢印 (⮌) ボタン	縮小されたメニューに戻ります。
7	上矢印 (▲) ボタン	ディスプレイのメニューやテキストの操作を行ったり、数字の項目の値を増加させます。
8	選択 (✓) ボタン	選択を行ったり、継続可能なエラーの後に印刷を再開したり、HP 製以外のプリント カートリッジを無効にしたりします。
9	ヘルプ (?) ボタン	プリンタのメッセージまたはメニューに関する詳細情報を提供します。
10	下矢印 (▼) ボタン	ディスプレイのメニューやテキストの操作を行ったり、数字の項目の値を減少させます。
11	サプライ品ゲージ	プリント カートリッジの消費レベルを表示します。 「ディスプレイ」を参照してください。
12	ディスプレイ	ステータス情報、メニュー、ヘルプ情報、およびエラー メッセージを表示します。 「ディスプレイ」を参照してください。

プリンタの状態は、ディスプレイおよびコントロール パネルの下側にあるランプによって表示されます。 ディスプレイには、メニュー、ヘルプ情報、エラー メッセージに加え、ステータス情報も表示されます。 印字可、データ、注意の各ランプで、プリンタの状態を一目で判断することができます。

コンピュータのプリンタ ドライバまたは各種ソフトウェア プログラムを使用して、通常のほとんどの印刷タスクを行うことができます。 コントロール パネルを使用すると、プリンタのドライバやソフトウェア プログラムではサポートされていない機能を使用できます。 コンピュータ上で行った変更は、プリンタのコントロール パネルで行った設定よりも優先されます。 プリンタ ドライバの使用方法については、「プリンタ ソフトウェア」を参照してください。

コントロール パネルの表示ランプ

表示	オン	オフ	点滅
印字可時 (緑色)	プリンタはオンライン状態です (データを受け入れて処理することができます)。	プリンタがオフライン状態 (一時停止) か電源が切れています。	プリンタは印刷を停止し、オフラインに移行しようとしています。 通常は、ユーザーが現在のジョブを一時停止したことが原因と考えられます。
データ (緑色)	処理対象データがプリンタに残っていますが、ジョブを実行するためのデータが足りないか、ジョブが一時停止しているか、あるいはエラーが解除されるまでプリンタが待機している状態です。	プリンタでは処理またはデータの受け取りを停止しています。	プリンタが処理中でデータを受け取っています。
注意 (オレンジ色)	重大なエラーが発生しました。 注意してください。	注意する必要はありません。	エラーが発生しました。 注意してください。

ディスプレイ

プリンタのディスプレイはプリンタと印刷ジョブに関する詳細でタイムリーな情報を提供します。 グラフィックスは、サプライ品のレベルを示します。 メニューはプリンタの機能と詳細情報へのアクセスを提供します。

ディスプレイの一番上の画面には、 メッセージ/プロンプト、およびサプライ品ゲージの 2 つの領域があります。

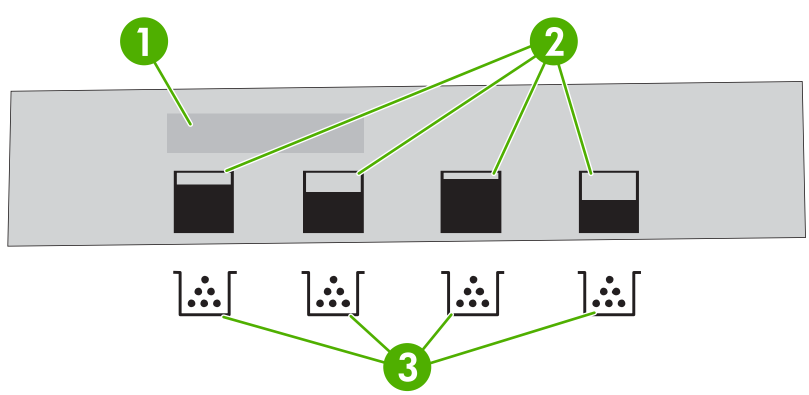


図 2-2 プリンタ ディスプレイ

1	メッセージ/プロンプト領域

2	サプライ品ゲージ
3	プリント カートリッジのカラー： 左から黒、イエロー、シアン、マゼンタ

ディスプレイのメッセージ領域およびプロンプト領域はプリンタの状態を警告し、対応方法を指示します。

サプライ品ゲージはプリント カートリッジ (黒、シアン、マゼンタ、イエロー) の消費レベルを示します。 HP 製品ではないプリント カートリッジを取り付けている場合は、消費レベルではなく **[?]** が表示されることがあります。 サプライ品ゲージは、プリンタが **[印字可]** 状態を表示するときや、カートリッジに関する警告またはエラー メッセージを表示するときに、常に表示されます。

コントロール パネルのメニューの使用

コントロール パネルのメニューにアクセスするには、以下の手順を実行します。

メニューを使用するには

1. メニュー を押します。
2. ▲ または ▼ を押してリストを移動します。
3. ✓ を押して適切なオプションを選択します。
4. ⮌ を押して、前のレベルに戻ります。
5. メニューを押してメニューを終了します。
6. **?** を押してメニューの詳細情報を表示します。

メイン メニューの項目を以下に示します。

メイン メニュー	**[ジョブ取得]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[情報]** **[用紙処理]** **[デバイスの設定]** **[診断]** **[サービス]**

[ジョブ取得] メニュー

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

注記 このメニューは、プリンタにハード ディスクが取り付けられている場合のみ表示されます。

[ジョブ取得] メニューを使用すると、保存されているジョブをコントロール パネルから印刷または削除できます。

メニュー項目	値	説明
[ユーザ名]	**[すべてのプライベート ジョブ]** **[ジョブ名]**	**[すべてのプライベート ジョブ]** は、暗証番号 (PIN) で保護されたジョブが 2 つ以上保存されている場合に表示されます。 **[ジョブ名]** は、コンピュータから印刷ジョブを送信したときに、そのジョブに割り当てられた名前です。 印刷ジョブを選択すると、印刷または削除できます。

保存されているジョブの詳細については、「保存したジョブの管理」を参照してください。

[情報] メニュー

特定のプリンタ情報にアクセスして印刷するには、**[情報]** メニューを使用します。

サブメニュー	説明
[メニュー マップの印刷]	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。このメニュー マップは、コントロール パネルのメニュー項目のレイアウトおよび現在の設定を示します。「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。
[設定の印刷]	プリンタの設定ページを印刷します。
[サプライ品ステータス ページの印刷]	トナー残量、ページ数、および印刷可能なページ数の予測に関する情報を印刷します。
[サプライ品のステータス]	スクロール可能なリストにサプライ品のステータスを表示します。
[使用状況ページの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	プリンタを経由したすべてのメディア サイズの総数を印刷し、片面、両面、白黒、またはカラーを一覧に表示し、ページ数を報告します。
[カラー使用状況ジョブ ログの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	ユーザー名、アプリケーション名、およびカラー使用状況をジョブ別に表示するレポートを印刷します。
[デモの印刷]	デモ ページを印刷します。
[RGB サンプルの印刷]	カラー マッチングに使用される RGB カラー パレットを印刷します。
[CMYK サンプルの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	カラー マッチングに使用される CMYK カラー パレットを印刷します。
[ファイル ディレクトリの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	プリンタに保存されているファイルの名前とディレクトリを印刷します。
[PCL フォント リストの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	使用可能な PCL フォントを印刷します。
[PS フォント リストの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	使用可能な PS (PostScript エミュレーション) フォントを印刷します。

[用紙処理] メニュー

サイズやタイプに基づいてトレイを設定するには、**[用紙処理]** メニューを使用します。

注記　トレイを正しく設定するには、印刷を始める前にこのメニューを使用します。

メニュー項目	値	説明
[トレイ 1 サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。デフォルトは **[任意のサイズ]** です。 使用可能なサイズの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
[トレイ 1 タイプ]	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 1 の用紙タイプを設定します。デフォルトは **[任意のタイプ]** です。 使用可能なタイプの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
[トレイ 2 サイズ] **[トレイ 3 サイズ]**	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	トレイ 2 または トレイ 3 の用紙サイズを設定します。デフォルトは、レターまたは A4 サイズで、国/地域によって異なります。 使用可能なサイズの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
[トレイ 2 タイプ] **[トレイ 3 タイプ]**	使用可能なタイプの一覧が表示されます。	トレイ 2 またはトレイ 3 の用紙タイプを設定します。デフォルトは **[普通紙]** です。 使用可能なタイプの一覧については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。

[デバイスの設定] メニュー

[デバイスの設定] メニューを使用して、デフォルトの印刷設定の変更またはリセット、印刷品質の調整、システム設定および I/O オプションの変更を行います。 次のセクションでは、5 つの **[デバイスの設定]** サブメニューについて説明します。

[印刷] サブメニュー

これらの設定は識別されたプロパティのないジョブのみに影響を与えます。 ほとんどのジョブがすべてのプロパティを識別し、このメニューから設定された値より優先されます。 このメニューは、デフォルトの用紙サイズおよびタイプを設定するときも使用できます。

メニュー項目	値	説明
[部数]	**[1 ～ 32,000]**	コピーのデフォルト数を設定します。 コピーのデフォルト数は **[1]** です。
[デフォルトの用紙サイズ]	使用可能なサイズの一覧が表示されます。	デフォルトの用紙サイズを設定します。
[デフォルトのカスタム用紙サイズ]	**[計測単位]** **[X の寸法]** **[Y の寸法]**	サイズが指定されていないすべてのカスタム ジョブにデフォルトのサイズを設定します。 トレイ 1 に対応します。
[両面印刷] (HP Color LaserJet 3000dn、3000dtn、3600dn、3800dn、および 3800dtn プリンタのみ)	**[オフ]** **[オン]**	両面印刷機能 (自動両面印刷) を有効化/無効化します。 デフォルトは **[オフ]** です。 この設定は、プリンタ ドライバで無視することができます。
[両面綴じ込み] (HP Color LaserJet 3000dn、3000dtn、3600dn、3800dn、および 3800dtn プリンタのみ)	**[長辺]** **[短辺]**	両面印刷ジョブで、長辺または短辺のどちらで綴じるかを選択します。 この設定は、プリンタ ドライバで無視することができます。
[A4/レター置き換え]	**[いいえ]** **[はい]**	A4 用紙がセットされていないときにレターサイズ用紙に A4 ジョブを印刷したり、レターサイズ用紙がセットされていないときに A4 用紙にレターサイズ ジョブを印刷したりするようにプリンタを設定します。 デフォルトは **[いいえ]** です。
[手差し]	**[オフ]** **[オン]**	デフォルトは **[オフ]** です。 これを **[オン]** にすると、トレイが選択されていないジョブでは **[手差し]** がデフォルトになります。 この設定は、プリンタ ドライバで無視することができます。
[COURIER フォント] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[標準]** **[濃い]**	Courier フォントのバージョンを選択します。 デフォルトは **[標準]** です。
[ワイド A4] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[いいえ]** **[はい]**	10 ピッチの文字を 1 行に 80 文字印刷できるように、A4 用紙の印刷可能範囲を変更します。 デフォルトは **[いいえ]** です。

メニュー項目	値	説明
[PS エラーの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[オフ]** **[オン]**	**[オン]** を選択すると、PostScript (PS) エミュレーション エラー ページが印刷されます。 デフォルトは **[オフ]** です。
[PDF エラーの印刷] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[オフ]** **[オン]**	**[オン]**を選択すると、PDF (Portable Document Format) エラー ページが印刷されます。 デフォルトは **[オフ]** です。
[PCL]	**[用紙の長さ]** **[印刷の向き]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[フォント ソース]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[フォント番号]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[フォント ピッチ]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[フォント ポイント サイズ]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[シンボル セット]** **[LF に CR を追加]** **[ブランク ページを作らない]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) **[メディアのソース マッピング]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	プリンタ コントロール言語の設定を行います。 **[用紙の長さ]** は 1 ページあたりの行数を設定します。 デフォルトは **[60]** です。 **[印刷の向き]** は、長辺または短辺のいずれかのページ レイアウトを指定します。 デフォルトは **[縦]** です。 **[フォント ソース]** は、プリンタのコントロール パネルで使用されるフォントのソースを選択します。 デフォルトは **[内部]** です。 **[フォント番号]** は、選択するフォント番号です。 このフォントがアウトライン フォントの場合は、**[フォント ピッチ]** を使用して固定幅フォントのピッチを設定します。 デフォルトは **[10.00]** です。 **[フォント ポイント サイズ]** は、固定幅フォントのサイズを設定します。 デフォルトのフォント サイズは 12 ポイントです。 **[シンボル セット]** は、プリンタのコントロール パネルで使用するシンボル セットを設定します。 デフォルトは **[PC-8]** です。 **[LF に CR を追加]** は、下位互換 PCL ジョブで、各改行にライン リターンを追加するかどうかを設定します。 デフォルトは **[いいえ]** です。 **[ブランク ページを作らない]** は、PCL を使用した印刷ジョブにおいて、空白ページのフォーム フィードが含まれている場合に、自動的に空白ページを抑制するかどうかを設定します。 **[はい]** を選択すると、ページが空白の場合、フォーム フィードは無視されます。 **[PCL5 メディアのソース マッピング]** コマンドは、利用可能な各種のトレイに割り当てられた番号を指定して給紙トレイを選択します。

[印刷品質] サブメニュー

このメニューでは、校正、レジストレーション、およびカラーのハーフトーン設定を含む、すべての印刷品質を調整することができます。

メニュー項目	値	説明
[カラー調節]	**[ハイライト]** **[中間トーン]** **[影]** **[カラー値の復元]**	各カラーのハーフトーン設定を変更します。 各カラーのデフォルトは **[0]** です。
[登録の設定]	**[テスト ページの印刷]** **[ソース]** **[トレイ 1 の調節]** **[トレイ 2 の調節]** **[トレイ 3 の調節]**	画像がページの上下、左右に対して中央に位置するようにマージンを調整します。 表面に印刷される画像と裏面に印刷される画像の位置を合わせるように調整することもできます。
[自動感知モード]	**[トレイ 1 感知中]** **[トレイ >1 感知中]**	トレイが **[普通紙]** または **[任意のサイズ]** に設定されているが、印刷ジョブのメディア タイプが指定されていない場合、プリンタは印刷するメディア タイプに応じて印刷品質を調整します。 トレイ 1 のデフォルトは **[フル感知]** で、OHP フィルム、光沢紙、耐久紙を検出します。
[印刷モード]	メディア タイプの一覧が表示されます。 タイプを選択すると、使用できるモードのリストが表示されます。	各メディア タイプと特定の印刷モードを関連付けます。
[最適化]	パラメータの一覧が表示されます。	用紙タイプごとに最適化するだけでなく (または用紙タイプごとの最適化に加えて)、すべてのジョブについて、特定のパラメータを最適化します。
[エッジ コントロール] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[オフ]** **[薄め]** **[標準]** **[最大]**	エッジの印刷方法を制御します。
[今すぐクイック校正]		プリンタの一部の校正を実行します。
[今すぐ完全に校正]		プリンタのすべての校正を実行して印刷品質を最適化します。
[スリープ復帰/電源投入時に校正を遅延] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[いいえ]** **[はい]**	プリンタの電源を入れた後、またはスリープ モードから復帰した後に、校正を実行する前に印刷します。

メニュー項目	値	説明
[クリーニング ページの作成] (HP Color LaserJet 3000、3000n、3600、3600n、3800、および 3800n プリンタのみ)		プリンタをクリーニングするために使用するクリーニング ページを印刷します。 このページには、クリーニング ページの処理手順が記されています。 詳細については、「プリンタのクリーニング」を参照してください。
[クリーニング ページの処理]		両面印刷ができるプリンタの場合は、このコマンドはクリーニング ページの作成と処理を実行します。 両面印刷ができないプリンタの場合は、クリーニング ページがトレイ 1 にセットされた後、**[クリーニング ページの作成]** コマンドで作成されたクリーニング ページを処理します。 クリーニングには少し時間がかかります。 詳細については、「プリンタのクリーニング」を参照してください。

[システムのセットアップ] サブメニュー

[システム セットアップ] メニューを使用すると、日付/時刻、プリンタのパーソナリティ (言語)、紙詰まりの解消など、一般的なプリンタのデフォルト設定を変更することができます。 詳細については、「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[日付/時刻]	**[日付]** **[日付形式]** **[時刻]** **[時刻形式]**	プリンタの時刻と日付を設定します。
[ジョブ保存限界] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[1 ～ 100]**	プリンタに保存できるジョブの数を設定します。
[ジョブ保留タイムアウト] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[オフ]** **[1 時間]** **[4 時間]** **[1 日]** **[1 週]**	保存されているジョブを自動的に削除されるまで、プリンタに残しておく期間を設定します。 デフォルトは **[オフ]** です。
[アドレスの表示]	**[自動]** **[オフ]**	**[自動]** を選択すると、プリンタのコントロール パネルにプリンタの IP アドレスと **[印字可]** メッセージが交互に表示されます。 デフォルトは **[オフ]** です。 このメニュー項目は、プリンタがネットワークに接続されている場合のみ表示されます。
[カラーの使用制限] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[カラーを無効にする]** **[カラーを有効にする]** **[権限がある場合はカラーを使用]**	カラーの使用を無効化または制限します。 デフォルトは **[カラーを有効にする]** です。 **[権限がある場合はカラーを使用]** 設定を使用するには、内蔵 Web サーバを使ってユーザー権限を設定する必要があります。 「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[カラー/黒混合]	**[自動]** **[ほぼカラー ページ]** **[ほぼ黒ページ]**	性能を最大限に発揮し、プリント カートリッジを長持ちさせるために、プリンタのカラー印刷とモノクロ印刷 (白黒) を切り替える方法を設定します。 **[自動]** を選択すると、プリンタが出荷時のデフォルト設定にリセットされます。 デフォルトは **[自動]** です。 カラー印刷が占める割合が非常に高い場合は、**[ほぼカラー ページ]** を選択します。 ほとんどをモノクロで印刷するか、あるいはカラーとモノクロを組み合わせて印刷する場合は、**[ほぼ黒ページ]** を選択します。
[トレイの設定]	**[要求されたトレイを使用]** **[手差しプロンプト]** **[PS メディア遅延]** **[別のトレイを使用]** **[サイズ/タイプ プロンプト]** **[両面印刷に空白のページがあります]**	トレイの選択動作を設定します (この設定を使用すると、旧バージョンの一部の HP プリンタのようなトレイの動作を設定できます)。 **[要求されたトレイを使用]** のデフォルトは **[優先]** です。 **[手差しプロンプト]** のデフォルトは **[常に使用]** です。 **[PS メディア遅延]** では、Adobe® PS プリンタ ドライバで印刷する際の用紙の処理方法を設定します。 **[表示]** の場合は HP の用紙処理が使用されます。 **[非表示]** の場合は Adobe PS 用紙処理が使用されます。 デフォルトは **[表示]** です。 **[別のトレイを使用]** は、選択されたトレイが利用できない場合に、別のトレイを使用するようにプリンタからプロンプトを表示するかどうかを設定します。 デフォルトは **[表示]** です。 **[サイズ/タイプ プロンプト]** は、トレイに用紙をセットして閉じた後、トレイを再設定するようにプリンタからプロンプトを表示するかどうかを設定します。 デフォルトは **[ディスプレイ]** です。 **[両面印刷に空白のページがあります]** は、ページが空白の場合でもプリンタでページを裏返すかどうかを設定します。 デフォルトは **[自動]** です (両面印刷が可能な場合のみ)。 詳細については、「[トレイの設定] メニューのオプション」を参照してください。
[スリープ遅延]	**[1 分]** **[15 分]** **[30 分]** **[45 分]** **[60 分]** **[90 分]** **[2 時間]** **[4 時間]**	一定時間プリンタが動作していないときに消費電力を減らします。 スリープ モードに入るまでのプリンタの動作停止時間を設定します。 デフォルトは **[30 分]** です。 詳細については、「[スリープ遅延] 機能と [スリープ モード] 機能」を参照してください。
[スリープ復帰時刻]	**[月曜日]** **[火曜日]**	プリンタを起動および校正する各日のスリープ復帰時刻を設定します。 各日のデフォルトは **[オフ]** です。 スリープ復帰時刻を設定する場合は、復帰後すぐにプリンタが再び

メニュー項目	値	説明
	[水曜日] **[木曜日]** **[金曜日]** **[土曜日]** **[日曜日]**	スリープ モードにならないように、十分なスリープ遅延時間を設定することをお勧めします。
[最適速度/エネルギー使用状況] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[最初のページ (高速)]** **[省エネルギー]**	印刷速度に影響する設定であり、次のジョブとの間にフューザの温度を下げるかどうかを指定します。 **[最初のページ (高速)]** を選択すると、フューザの温度を下げないため、印刷速度が速くなります。 **[省エネルギー]** を選択すると、次のジョブとの間にフューザの温度を下げます。 デフォルトは **[最初のページ (高速)]** です。
[ディスプレイの輝度]	**[1 ～ 10]**	プリンタのコントロール パネルの明るさを調整します。 デフォルトは 5 です。「[ディスプレイの輝度] 機能」を参照してください。
[パーソナリティ] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[自動]** **[PCL]** **[PDF]** **[PS]**	デフォルトのパーソナリティを自動切り替え、PCL、PDF、または PostScript エミュレーションに設定します。 デフォルトは **[自動]** です。 詳細については、「[パーソナリティ] 機能」を参照してください。
[解除可能な警告] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[ジョブ]** **[オン]**	クリア可能な警告をプリンタのコントロール パネルに表示しておく期間を設定します。 デフォルトは **[ジョブ]** で、警告を発生させたジョブが終了するまで表示しておきます。 **[オン]** の場合は、✓ が押されるまで表示しておきます。 詳細については、「[クリア可能な警告] 機能」を参照してください。
[自動継続]	**[オフ]** **[オン]**	システムが自動継続可能なエラーを発生させた場合のプリンタの動作を決定します。 デフォルトは **[オン]** です。 **[オン]** の場合は、10 秒後に自動的に印刷が再開されます。 **[オフ]** の場合は、印刷を一時停止します。 印刷を続行するには、✓ を押します。 詳細については、「[自動継続] 機能」を参照してください。
[サプライ品を交換してください]	**[残量少で停止]** **[空で停止]** **[空を無視]**	サプライ品の残量が少ない、または空のときの操作オプションを設定します。 デフォルトは **[空で停止]** です。 **[残量少で停止]** では、サプライ品の残量が少ない場合に印刷が停止します。 印刷を続行するには、✓ を押します。 **[空を無視]** では、一部のサプライ品がなくなった後も印刷を継続します。 詳細については、「[サプライ品交換] 機能」を参照してください。
[発注レベル]	**[0 ～ 100]**	**[発注レベル]** メッセージを表示する残量パーセンテージを設定します。 デフォルトのパーセンテージは **[15]** です。
[カラー サプライがなくなりました]	**[停止]** **[黒で自動継続]**	カラー プリント カートリッジが空になった場合のプリンタの動作を設定します。 [黒で自動継続] が設定されている場

メニュー項目	値	説明
		合は、プリンタは黒トナーのみを使用して印刷を継続します。 デフォルトは **[停止]** です。
[紙詰まり解除]	**[自動]** **[オフ]** **[オン]**	紙詰まりの後で、プリンタがページを再度印刷するかどうかを設定します。 デフォルトは **[自動]** です。 詳細については、「[紙詰まり解除] 機能」を参照してください。
[RAM ディスク] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[自動]** **[オフ]**	RAM ディスク機能の設定方法を指定します。 **[自動]** を選択すると、メモリの空き容量に基づいて、プリンタが最適な RAM ディスク サイズを判断します。 **[オフ]** を選択すると、RAM ディスクは無効になりますが、最低限の RAM ディスク容量は確保されます。 デフォルトは **[自動]** です。
[言語]	使用可能な言語の一覧が表示されます。	コントロール パネルのデフォルトの言語を設定します。 詳細については、「[言語] 機能」を参照してください。

[I/O] サブメニュー

[I/O] メニューでは、プリンタの入出力オプションを設定します。

「ネットワークの設定」を参照してください。

メニュー項目	値	説明
[I/O タイムアウト]	**[5 ～ 300]**	秒単位で I/O タイムアウトを選択します。
[ページ バッファ] (HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタのみ)	**[オフ]** **[オン]**	情報が転送される間に待機している際に、プリンタのパフォーマンスを最大限に高めるか、あるいはエンジンの磨耗を最小限に抑えるかを設定します。 プリンタで USB または Ethernet 10Base-T を使用している場合は、**[オン]** を選択します。 デフォルトは **[オフ]** です。
[パラレル入力] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	**[高速]** **[高度な機能]**	オプションのパラレル接続用の速度やその他の設定を指定します。

メニュー項目	値	説明
[内蔵 JETDIRECT]	指定できる値： **[TCP/IP]** **[IPX/SPX]** **[APPLETALK]** **[DLC/LLC]** **[安全な WEB]** **[診断]** **[セキュリティのリセット]** **[リンク速度]**	HP Jetdirect 内蔵プリント サーバを設定します。 **注記** HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタで指定できるネットワーク プロトコルは **[TCP/IP]** のみです。
[EIO 1 JETDIRECT] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	EIO スロットに装着されている製品に応じて値が変わります。	EIO デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

[リセット] サブメニュー

[リセット] メニューでは、プリンタを出荷時の設定にリセットしたり、スリープ モードの無効化/有効化を設定します。

メニュー項目	値	説明
[出荷時の設定に戻す]	なし	ページ バッファのクリア、破損しやすいパーソナリティ データの全削除、または印刷環境のリセットを実行したり、すべてのデフォルト設定を出荷時のデフォルトに戻すことができます。 このメニューでは、HP Jetdirect ネットワーク設定を出荷時のデフォルト設定に戻すことは*できません*。
[スリープ モード]	**[オフ]** **[オン]**	スリープ モードを有効または無効にします。 デフォルトは **[オン]** です。

[診断] メニュー

[診断] メニューを使用すると、プリンタの問題を識別して解決するのに役立つテストを実行できます。

メニュー項目	説明
[イベント ログの印刷]	プリンタのイベント ログに最近使った 50 のエントリを表示するイベント ログを印刷します。
[イベント ログの表示]	コントロール パネルのディスプレイに最近使った 50 のプリンタのイベントを表示します。
[印刷品質のトラブルの解決]	印刷品質の問題に関するトラブルの解決に役立つ一連の印刷品質評価ページを印刷します。
[診断ページの印刷]	診断ページを印刷します。
[カートリッジ確認を無効にする]	1 つ以上のプリント カートリッジを取り外した状態で印刷できるため、カートリッジに関する問題を診断できます。
[用紙経路センサー]	センサーの値を示します。 メディアが各センサーを通過するたびに値が更新されます。 ジョブはコントロール パネルから開始したり、コンピュータから送信したりすることができます。
[用紙経路のテスト]	トレイの設定などのプリンタの用紙処理機能をテストします。
[手動センサー テスト]	サービス エンジニアが用紙経路のセンサーをテストしたり、正しい動作に切り替えるときに使用します。
[コンポーネント テスト]	個々の部品を単独でアクティブにし、ノイズ、漏洩電流、および他のハードウェアの問題を分離します。
[印刷/停止テスト]	プリンタを印刷サイクル中に停止させて、印刷品質の問題をより正確に識別します。 プリンタを印刷サイクル中に停止させると、紙詰まりが発生し、手作業で用紙を取り除かなければならない場合があります。 *このテストは、サービス エンジニア以外は実行しないでください。*

プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更

プリンタのコントロール パネルを使用すると、トレイのサイズとタイプ、スリープ遅延時間、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙詰まり解除などのデフォルト構成設定を変更できます。

内蔵 Web サーバの **[設定]** ページを使用して、コンピュータからプリンタのコントロール パネルにアクセスすることもできます。 コンピュータには、コントロール パネルと同じ情報が表示されます。 詳細については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

> 注意　通常は、構成設定を変更する必要はありません。 Hewlett-Packard では、システム管理者のみが構成設定を変更することをお勧めします。

[トレイの設定] メニューのオプション

[トレイの設定] メニューには、以下のようなユーザー定義のオプションがあります。

- **[要求されたトレイを使用]**： **[優先]** (デフォルト値) を選択すると、使用するトレイを指定した場合は、プリンタが自動的に別のトレイを選択することはありません。 **[最初]** を選択すると、指定されたトレイが空の場合、またはタイプやサイズが異なるメディアがセットされている場合は、プリンタは 2 番目のトレイから給紙します。
- **[手差しプロンプト]**： **[常に使用]** (デフォルト値) を選択すると、多目的トレイから給紙する前にプロンプトが表示されます。 **[セットしてから使用]** を選択すると、多目的トレイが空の場合、または別のタイプやサイズ用に設定されている場合にのみプロンプトが表示されます。
- **[PS メディア遅延]**： **[表示]** (デフォルト値) を選択すると、プリンタは HP の用紙選択処理を使用します。 **[非表示]** を選択すると、プリンタは Adobe 用紙選択処理を使用します。
- **[別のトレイを使用]**： **[表示]** (デフォルト値) を選択すると、指定されたトレイが利用できない場合に、別のトレイを使用するようにプロンプトが表示されます。 **[非表示]** 選択すると、プリンタはプロンプトを表示しません。
- **[サイズ/タイプ プロンプト]**： **[ディスプレイ]** (デフォルト値) を選択すると、トレイにメディアをセットした直後に、セットしたメディアのサイズまたはタイプを確認するプロンプトが表示されます。 **[非表示]** 選択すると、プリンタはプロンプトを表示しません。
- **[両面印刷に空白のページがあります]**： **[自動]** (デフォルト値) を選択すると、空白ページの場合は両面印刷ユニットでページを裏返さないため、プリンタの性能が向上します。 **[はい]** を選択すると、両面印刷ユニットで各ページが裏返されます。

[要求されたトレイを使用] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ✓ を押して **[要求されたトレイを使用]** を選択します。
6. ▲ または ▼ を押して **[優先]** または **[最初]** を選択します。
7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[手差しプロンプト] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[手差しプロンプト]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ▲ または ▼ を押して **[常に使用]** または **[セットしてから使用]** を選択します。
7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[PS メディア遅延] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[PS メディア遅延]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ▲ または ▼ を押して **[表示]** または **[非表示]** を選択します。
7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[別のトレイを使用] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[別のトレイを使用]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ▲ または ▼ を押して **[表示]** または **[非表示]** を選択します。
7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[サイズ/タイプ プロンプト] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[サイズ/タイプ プロンプト]** をハイライトし、✓ を押します。

6. ▲ または ▼ を押して **[ディスプレイ]** または **[非表示]** を選択します。

7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[両面印刷に空白のページがあります] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。

2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。

3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。

4. ▼ を押して **[トレイの設定]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▼ を押して **[両面印刷に空白のページがあります]** をハイライトし、✓ を押します。

6. ▲ または ▼ を押して **[自動]** または **[はい]** を選択します。

7. ✓ を押して選択した設定を保存してから、メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[スリープ遅延] 機能と [スリープ モード] 機能

[スリープ遅延] 機能では、消費電力を削減するスリープ モードに切り替えるまでに、プリンタを動作不可能な状態にしておく時間の長さを指定します。 プリンタがスリープ モードに切り替わるまでの時間の長さは、以下のいずれかを指定できます。

- **[1 分]**
- **[15 分]**
- **[30 分]** (デフォルト設定)
- **[45 分]**
- **[60 分]**
- **[90 分]**
- **[2 時間]**
- **[4 時間]**

注記　プリンタがスリープ モードの場合、プリンタの表示は薄くなります。 プリンタのスリープ モードが 8 時間以内であれば、スリープ モードはプリンタの起動時間に影響を与えません。

[スリープ遅延] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。

2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。

3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。

4. ▼ を押して **[スリープ遅延]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▲ または ▼ を押して適切な時間を選択してから、✓ を押して選択した時間を設定します。

6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[スリープ モード] 機能を無効または有効にするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[リセット]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[スリープ モード]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して **[オン]** または **[オフ]** を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[ディスプレイの輝度] 機能

コントロール パネルのディスプレイの輝度を変更するには、**[ディスプレイの輝度]** オプションを使用します。

[ディスプレイの輝度] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[ディスプレイの輝度]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[パーソナリティ] 機能

注記　この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) 自動切り替え機能があります。

- **[自動]**： プリンタが自動的に印刷ジョブのタイプを検出し、そのジョブに対応するパーソナリティを構成するように設定します。
- **[PCL]**： プリンタ制御言語を使用するように設定します。
- **[PDF]**： PDF (Portable Document Format) 形式を使用するように設定します。
- **[PS]**： PostScript エミュレーションを使用するように設定します。

[パーソナリティ] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。

4. ▼ を押して **[パーソナリティ]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▲ または ▼ を押して適切なパーソナリティを選択してから、✓ を押してパーソナリティを設定します。

6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[クリア可能な警告] 機能

注記　この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

この機能では、**[オン]** または **[ジョブ]** を選択して、コントロール パネルのクリア可能な警告の表示時間を設定します。 デフォルト値は **[ジョブ]** です。

- **[オン]**： ✓ を押すまでクリア可能な警告を表示しておきます。
- **[ジョブ]**： 警告を発生させたジョブが終了するまで、クリア可能な警告を表示しておきます。

[クリア可能な警告] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[解除可能な警告]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[自動継続] 機能

この機能では、システムが自動継続可能なエラーを発生させた場合のプリンタの動作を指定します。 デフォルト設定は **[オン]** です。

- **[オン]**： エラー メッセージを 10 秒間表示した後、自動的に印刷を継続します。
- **[オフ]**： プリンタがエラー メッセージを表示するたびに、✓ を押すまで印刷ジョブを一時停止します。

[自動継続] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[自動継続]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[サプライ品交換] 機能

プリンタには、サプライ品の残量が少なくなった、または使い切った場合のオプションが 3 つあります。

- **[空で停止]** (デフォルト設定) : プリント カートリッジの残量が少なくても、印刷を継続します。 カートリッジが空になると、印刷できません。
- **[残量少で停止]** : 残量が少なくなったカートリッジを交換するまで、印刷を一時停止します。
- **[空を無視]** : 一部のサプライ品がなくなった後も印刷を継続します。

[サプライ品交換] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[サプライ品を交換してください]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
   - **[空を無視]** を選択してから ✓ を押すと、警告メッセージが表示されます。 無視するには、**[はい、使用します]** を選択して ✓ を押してから、無視するページ制限を設定して ✓ を押します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[紙詰まり解除] 機能

このオプションを使用して、紙詰まりしたページの処理方法など、紙詰まり発生時のプリンタの対応方法を設定します。デフォルト値は **[自動]** です。

- **[自動]** : プリンタは、メモリが十分であれば、自動的に紙詰まり解除を実行します。
- **[オン]** : プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直します。 最後に印刷された数ページを保存するためのメモリが割り当てられます。 そのため、プリンタの性能全体が低下する場合があります。
- **[オフ]** : プリンタは紙詰まりが発生したページを印刷し直しません。 最後の数ページを保存するためにメモリを使用しないので、最適な性能が得られます。

[紙詰まり解除] 機能を設定するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な設定を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

[言語] 機能

デフォルト言語を設定するオプションは、プリンタを購入した国/地域によっては、プリンタに初めて電源を入れたときに表示されることがあります。 使用可能なオプションをスクロールすると、ハイライトされた言語で一覧が表示されます。 適切な言語でリストが表示されたら、✓ を押して言語を設定します。 言語は、次の手順に従っていつでも変更することができます。

言語を選択するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[言語]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して適切な言語を選択してから、✓ を押して選択項目を設定します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

プリンタのコントロール パネルの共有環境での使用

プリンタが他のユーザーと共有されている場合、次のガイドラインに従ってプリンタの操作を行う必要があります。

- コントロール パネルの設定を変更する前に、システム管理者に問い合わせてください。 コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響を与えることがあります。
- プリンタのデフォルトのフォントを変更したり、ソフト フォントをダウンロードしたりする前に、他のユーザーと調整します。 これらの操作の調整によってメモリを保存し、予期しないプリンタ出力を避けてください。
- PostScript エミュレーションから PCL への切り替えなど、プリンタのパーソナリティの切り替えは、他のユーザーの印刷の出力に影響を与えるので注意してください。

注記 ネットワークのオペレーティング システムによっては、各ユーザーの印刷ジョブは他の印刷ジョブの影響から自動的に保護されます。 詳細については、システム管理者に問い合わせてください。

3 I/O 設定

この章では、プリンタの特定のネットワーク パラメータの設定方法について説明します。

USB 構成

すべてのプリンタ モデルが USB 接続をサポートしています。 USB ポートはプリンタの右側にあります。

USB ケーブルの接続

USB ケーブルをプリンタに差し込みます。 USB ケーブルの反対側をコンピュータに差し込みます。

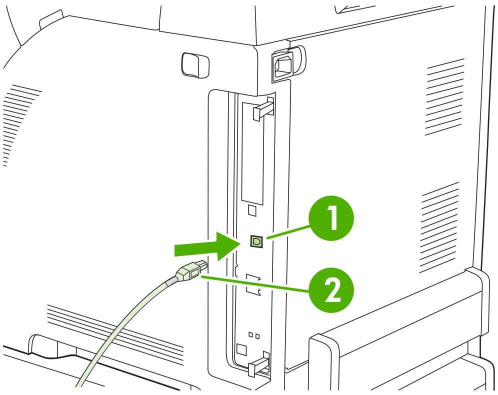


図 3-1 USB ポートの接続

1	USB ポート
2	USB コネクタ

ネットワークの設定

プリンタでは、特定のネットワーク パラメータの設定が必要な場合があります。 これらのパラメータはプリンタのコントロール パネルや内蔵 Web サーバから設定するか、またはほとんどのネットワークでは HP Web Jetadmin ソフトウェアから設定できます。

注記 内蔵 Web サーバの使用方法については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

サポートしているネットワークの詳細リスト、およびソフトウェアからネットワーク パラメータを設定する手順の詳細については、『*HP Jetdirect 内蔵プリント サーバ管理者用ガイド*』を参照してください。 このガイドは、HP Jetdirect 内蔵プリント サーバがインストールされているプリンタに付属しています。

プリンタのコントロール パネルから TCP/IP パラメータを手動で設定する

IP アドレス、サブネット マスク、およびデフォルト ゲートウェイを手動で設定します。

IP アドレスの設定

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ✓ を押して **[設定方法]** を選択します。
7. ▼ を押して **[手動]** をハイライトし、✓ を押します。
8. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトし、✓ を押します。
9. ▼ を押して **[IP アドレス：]** をハイライトし、✓ を押します。
10. ▲ または ▼の矢印を押して、IP アドレスの最初のバイトの数字を増加または減少させます。
11. ✓ を押して次の数字のセットに移動します (⮌を押して前の数字のセットに移動します)。

    注記 数字を連続して素早く増加または減少させるには、矢印を押したままにします。

12. 手順 10 と 11 を繰り返して正しい IP アドレスを入力したら、✓ を押して設定を保存します。
13. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

サブネット マスクの設定

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトし、✓ を押します。

6. ✓ を押して **[設定方法]** を選択します。

7. ▼ を押して **[手動]** をハイライトし、✓ を押します。

8. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトし、✓ を押します。

9. ▼ を押して **[サブネット マスク]** をハイライトし、✓ を押します。

10. ▲ または ▼の矢印を押して、サブネット マスクの最初のバイトの数字を増加または減少させます。

11. ✓ を押して次の数字のセットに移動します (⮌を押して前の数字のセットに移動します)。

12. 手順 10 と 11 を繰り返して正しいサブネット マスクを入力したら、✓ を押してサブネット マスクを保存します。

13. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

デフォルト ゲートウェイの設定

1. メニュー を押します。

2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。

3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。

4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▼ を押して **[TCP/IP]** をハイライトし、✓ を押します。

6. ✓ を押して **[設定方法]** を選択します。

7. ▼ を押して **[手動]** をハイライトし、✓ を押します。

8. ▼ を押して **[手動設定]** をハイライトし、✓ を押します。

9. ▼ を押して **[デフォルト ゲートウェイ]** をハイライトし、✓ を押します。

10. ▲ または ▼の矢印を押して、デフォルト ゲートウェイの最初のバイトの数字を増加または減少させます。

11. ✓ を押して次の数字のセットに移動します (⮌を押して前の数字のセットに移動します)。

12. 手順 10 と 11 を繰り返して正しいデフォルト ゲートウェイを入力したら、✓ を押してデフォルト ゲートウェイを保存します。

13. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

ネットワーク プロトコルの無効化 (オプション)

出荷時のデフォルト設定では、サポートされているすべてのネットワーク プロトコルが有効になっています。 使用しないプロトコルを無効にすると以下の利点があります。

- プリンタで生成されるネットワーク トラフィックが減少します。
- 権限のないユーザーからの印刷を禁止することができます。

- 設定ページに関する情報だけを提供します。
- プリンタのコントロール パネルにプロトコル特有のエラーおよび警告メッセージを表示できます。

IPX/SPX を無効にするには

注記　Windows ベースのシステムから IPX/SPX を使用してプリンタに印刷する場合は、このプロトコルを無効にしないでください。

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[IPX/SPX]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ✓ を押して **[有効化]** を選択します。
7. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトし、✓ を押します。
8. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

AppleTalk を無効にするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[APPLETALK]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ✓ を押して **[有効化]** を選択します。
7. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトし、✓ を押します。
8. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

DLC/LLC を無効にするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[I/O]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[内蔵 JETDIRECT]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[DLC/LLC]** をハイライトし、✓ を押します。
6. ✓ を押して **[有効化]** を選択します。

7. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトし、✓ を押します。

8. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

拡張 I/O (EIO) 設定

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

基本モデル (HP Color LaserJet 3000 または HP Color LaserJet 3800) にプリント サーバを追加する場合は、プリンタ メモリの増設が必要になることがあります。

HP Jetdirect プリント サーバ ネットワーク カードやその他のデバイスなど、互換性のある付属デバイスは、拡張 I/O (EIO) スロットに差し込みます。 EIO ネットワーク カードをスロットに差し込むと、プリンタが使用可能なネットワーク インタフェースの数が増加します。

HP Jetdirect EIO プリント サーバ

Jetdirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、EIO スロットに取り付けることができます。 ネットワーク カードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティング システムをサポートします。 HP Jetdirect プリント サーバを使用すると、プリンタをどこでもネットワークに直接接続できるので、ネットワークの管理が容易になります。 また、HP Jetdirect プリント サーバは、Simple Network Management Protocol (SNMP) をサポートします。SNMP は、HP Web Jetadmin ソフトウェアを介したリモート プリンタ管理およびトラブルの解決を含むネットワーク管理を提供します。

注記 コントロール パネル、プリンタ インストール ソフトウェア、または HP Web Jetadmin ソフトウェアのいずれかを介してカードを設定します。 詳細については、HP Jetdirect プリント サーバのマニュアルを参照してください。

4 印刷タスク

この章では、基本的な印刷タスクの実行方法について説明します。

印刷ジョブの制御

Windows には、印刷ジョブを送信したときのプリンタ ドライバによる給紙方法を決定する 3 つの設定があります。 ほとんどのソフトウェア プログラムでは、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスに **[ソース]**、**[タイプ]**、および **[サイズ]** の設定が表示されます。 これらの設定を変更しない場合は、デフォルトのプリンタ設定によりトレイが自動的に選択されます。

注意　プリンタ設定の変更は通常、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから行ってください。コントロール パネルで設定を変更すると、その設定がすべての印刷ジョブのデフォルトになります。 ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで設定した設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。

ソース

[ソース] を指定した印刷は、指定したトレイからメディアが給紙されます。 どのタイプまたはサイズの用紙がセットされていても、プリンタはこのトレイから印刷しようとします。 選択したトレイに指定されているタイプまたはサイズが印刷ジョブと一致しない場合は、正しいタイプまたはサイズのメディアがトレイにセットされるまで、ジョブは処理されません。 トレイを正しくセットすると、印刷が始まります。 ✓ を押すと、別のトレイを選択できます。

注記　**[ソース]** に関するトラブルについては、「印刷設定の優先度」を参照してください。

タイプおよびサイズ

[タイプ] または **[サイズ]** を指定した印刷は、ユーザーが選択したタイプまたはサイズに合うメディアがセットされている最初のトレイから給紙されます。 ソースではなくタイプを使用してメディアを選択すると、トレイがロックアウトされたような状態になり、誤って目的以外のメディアが使用されるのを防ぐことができます。 たとえば、レターヘッド用に設定されているトレイがあるときに、ドライバで普通紙への印刷を指定したとします。この場合、プリンタはこのトレイからレターヘッドを給紙せず、普通紙がセットされていて、かつ普通紙用に設定されているトレイから給紙します。

注記　**[任意]** を選択すると、トレイはロックアウトされません。

タイプおよびサイズを指定してメディアを選択すると、厚手の用紙、光沢紙、および OHP フィルムの印刷品質を大幅に向上させることができます。 間違った設定を使用すると、満足な印刷の品質が得られないことがあります。 ラベル紙や OHP フィルムルなどの特殊な印刷メディアの場合は、必ず **[タイプ]** を指定して印刷してください。 封筒の場合は、必ず **[サイズ]** による印刷を行ってください。

- **[タイプ]** または **[サイズ]** を指定して印刷するときに、特定のタイプまたはサイズがトレイに設定されていない場合は、まず、トレイ 1 にメディアをセットします。次に、プリンタ ドライバの **[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[印刷のプロパティ]** ダイアログ ボックスで **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択します。
- 特定のタイプまたはサイズのメディアに頻繁に印刷する場合は、プリンタ管理者 (ネットワーク プリンタの場合) またはユーザー自身 (ローカル プリンタの場合) が特定のタイプまたはサイズをトレイに設定できます。 その後、ジョブを印刷する際にタイプまたはサイズを選択すると、選択したタイプまたはサイズに設定されたトレイから給紙されます。 「トレイの設定」を参照してください。
- トレイ 2 またはトレイ 3 (オプション) を閉じると、トレイの **[タイプ]** または **[サイズ]** を選択するようにメッセージが表示されることがあります。 トレイが正しく設定されている場合は、⮌ を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

印刷設定の優先度

印刷設定の変更は、変更が行われた場所によって優先度が決まります。

注記 コマンドおよびダイアログ ボックスの名前は、ソフトウェア プログラムによって異なる場合があります。

- **[ページ設定] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[ページ設定]** またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。 このダイアログ ボックスで変更された設定は、他のどの場所で変更された設定よりも優先されます。
- **[印刷] ダイアログ ボックス**： ご使用のプログラムの **[ファイル]** メニューで **[印刷]**、**[ページ設定]**、またはそれと同様のコマンドをクリックすると、このダイアログ ボックスが開きます。 **[印刷]** ダイアログ ボックスで変更された設定は優先度が低いため、**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで変更した設定より*優先されることはありません*。
- **[プリンタのプロパティ] ダイアログ ボックス (プリンタ ドライバ)**： **[印刷]** ダイアログ ボックスの **[プロパティ]** をクリックすると、プリンタ ドライバが開きます。 **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで変更された設定は、印刷を行うソフトウェアの他の場所で変更された設定に置き換えられます。
- **プリンタ ドライバのデフォルト設定**： プリンタ ドライバのデフォルト設定は、**[ページ設定]**、**[印刷]**、または **[プリンタのプロパティ]** ダイアログ ボックスで設定が*変更されない限り*、すべての印刷ジョブで使用されます。
- **プリンタのコントロール パネルの設定**： プリンタのコントロール パネルで変更した設定は、他の場所で行った変更よりも優先度が低くなります。

プリンタ ドライバ設定へのアクセス

オペレーティング システム	印刷ジョブ設定の一時変更	デフォルト設定の永久的変更[1]
Windows 98、2000、Me、および XP	**[ファイル]** メニューから、**[印刷]** をクリックします。 プリンタを選択し、**[プロパティ]** をクリックします (システムにより異なることがあります)。	**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。 プリンタ アイコンをを右クリックし、**[印刷設定]** を選択します。
Macintosh OS 9.1	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 ポップアップ メニューで設定を変更したら、**[設定の保存]** をクリックします。
Macintosh OS X	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更します。	**[ファイル]** メニューで、**[印刷]** をクリックします。 さまざまなポップアップ メニューで設定を変更した後、メイン ポップアップ メニューの **[カスタム設定を保存]** をクリックし、**[カスタム]** オプションとして保存します。 新しい設定を使用するには、プログラムを起動して印刷するたびに **[カスタム]** オプションを選択する必要があります。

[1] プリンタのデフォルト設定へのアクセスが制限されている場合は、利用できないことがあります。

印刷メディアの選択

このプリンタでは、多くのタイプの用紙および印刷メディアを使用することができます。

用紙または特別のフォームを大量に購入する前に、用紙のサプライヤが『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を入手済みで、記載されている印刷メディアの指定条件を理解していることを確認します。

『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』の注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。 ガイドのコピーをダウンロードするには、HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/support/clj3000、HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/support/clj3600、HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタの場合は www.hp.com/support/clj3800 にアクセスし、 **[マニュアル]** を選択します。

この章や『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』で示すガイドラインに完全に適合する用紙を使用しても、正常に印刷できないことがあります。 これは、印刷環境の例外的な特性、または HP が制御できないその他の変化 (温度および湿度の極端な状態など) が原因となる場合があります。

Hewlett-Packard 社では、用紙を大量に購入する前に、その用紙を試しに使ってみることをお勧めします。

注意　この一覧または印刷メディア ガイドに示した仕様に準拠しない用紙を使用すると、サービスを必要とする問題が生じる可能性があります。 このサービスは、Hewlett-Packard の保証またはサービス契約の対象になりません。

使用対象外の用紙

プリンタは、さまざまな用紙に印刷することができますが、 仕様に合わない用紙を使用すると、印刷品質が低下したり、紙詰まりが頻繁に発生する原因になります。

- 過度に起伏のある用紙は使用しないでください。
- 標準の 3 箇所の穴あき用紙以外に、切り抜きまたは穴が開いた用紙は使用しないでください。
- 複写用紙は使用しないでください。
- 印刷済みの用紙またはコピー機で使用した用紙は使用しないでください。
- 塗りつぶしパターンを印刷する場合は、透かし印刷のある用紙は使用しないでください。

プリンタに損傷を与える可能性がある用紙

まれに、用紙がプリンタに損傷を与える場合があります。 プリンタの損傷の可能性を防ぐために、次の用紙を避けてください。

- ステイプルが付いた用紙は使用しないでください。
- インクジェット プリンタや他の低温のプリンタ用、またはモノクロ印刷用の OHP フィルムは使用しないでください。 HP Color LaserJet プリンタで使用するように指定された OHP フィルムのみを使用してください。
- インクジェット プリンタ用のフォト用紙は使用しないでください。
- エンボス加工用紙やコーティングされた用紙、または 190° C の温度に 0.1 秒間さらされた際に危険なガスを発生したり、溶けたり、トナーが流れたり、変色したりするメディアは使用しない

でください。 また、このような温度に対する耐性がない染料またはインクを使用したレターヘッド用紙は使用しないでください。

HP Color LaserJet 印刷用のサプライ品の注文先：

- www.hp.com/go/ljsupplies (米国内)
- www.hp.com/ghp/buyonline.html (米国以外)

トレイの設定

プリンタのトレイにはタイプおよびサイズを設定できます。 各トレイに異なるメディアをセットし、ソフトウェア プログラムからタイプまたはサイズを指定してメディアを選択することができます。

注記　旧バージョンの HP Color LaserJet プリンタでは、トレイ 1 を「最初」モードまたは「カセット」モードに設定していました。 最初モードと同様の設定にするには、トレイ 1 のサイズとタイプを **[任意のサイズ]** および **[任意のタイプ]** に設定します。 この場合、印刷ジョブに他のトレイが指定されていないと、まずトレイ 1 から給紙されます (トレイ 1 に用紙がセットされている場合)。 この設定は、トレイ 1 にさまざまなタイプやサイズの用紙をセットして印刷する場合にお勧めします。カセット モードと同様の設定にするには、トレイ 1 のサイズまたはタイプに **[任意のサイズ]** と **[任意のタイプ]** 以外の値を設定します。 この設定は、トレイ 1 で同じサイズおよびタイプの用紙を使用する場合にお勧めします。

注記　両面印刷を行う場合は、両面印刷の仕様を満たすメディアを使用してください。 「印刷メディアの仕様」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルでトレイを設定するには、次の手順を実行します。 内蔵 Web サーバを使用して、コンピュータからトレイを設定することもできます。 「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。

サイズの設定

1. メニューを押します。
2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[トレイ 1 サイズ]**、**[トレイ 2 サイズ]**、または **[トレイ 3 サイズ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ または ▲ を押して適切なサイズをハイライトし、✓ を押します。
5. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

タイプの設定

1. メニューを押します。
2. ▼ を押して **[用紙処理]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[トレイ 1 タイプ]**、**[トレイ 2 タイプ]**、または **[トレイ 3 タイプ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ または ▲ を押して適切な用紙タイプをハイライトし、✓ を押します。
5. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

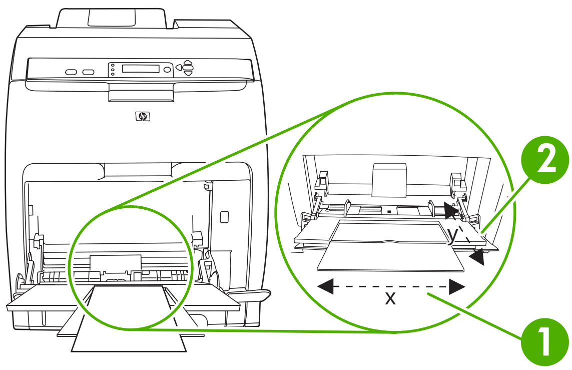
カスタム用紙を使用するトレイ 1 の設定

選択したメディアが、印刷する文書に指定された用紙のサイズと一致しない場合は、**[任意のサイズ]** サイズ設定を使用します。 給紙トレイが指定されていないと、プリンタはまず文書と一致する用紙を探します。次に **[任意のサイズ]** または **[任意のタイプ]** に設定されたトレイを探して、そのトレイから印刷します。

まとまった量の印刷をカスタム サイズで行うときに、印刷ジョブごとにトレイのサイズを設定せずに印刷する場合は、**[任意のカスタム]** 設定を使用します。 特定のトレイから固有のサイズで印刷する場

合は、**[カスタム]** 設定を使用します。 カスタム ジョブを印刷する場合、プリンタはサイズが一致するトレイを探します。 指定されたカスタム サイズに一致するトレイが見つからない場合は、**[任意のカスタム]** に設定されたトレイを探します。 最後に、**[任意のサイズ]** に設定されたトレイを探して、そのトレイのメディアを使用します。

カスタム用紙を設定するには、3 つの手順があります。 すべての手順を終了すると、表示は **[用紙処理]** メニューに戻ります。 トレイにカスタム サイズを設定すると、コントロール パネルで変更されるまで設定が維持されます。



1	X の寸法
2	Y の寸法

計測単位

1. ▼ を押して **[計測単位]** をハイライトし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押して正しいサイズをハイライトし、✓ を押します。

X の寸法

X の寸法はページをプリンタに送るときのページの幅です。

1. ▼ を押して **[X の寸法]** をハイライトし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押して正しい値をハイライトし、✓ を押します。

Y の寸法

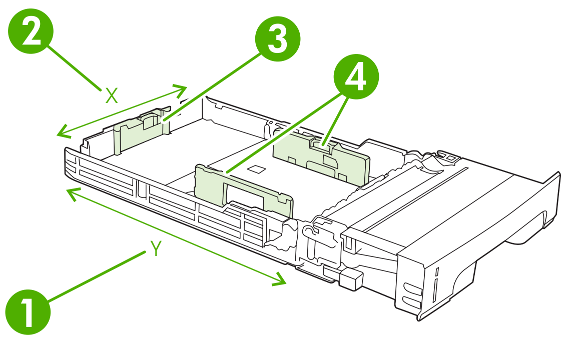
Y の寸法はページをプリンタに送るときのページの長さです。

1. ▼ を押して **[Y の寸法]** をハイライトし、✓ を押します。
2. ▲ または ▼ を押して正しい値をハイライトし、✓ を押します。

カスタム用紙を使用するトレイ 2 またはトレイ 3 の設定

プリンタは自動的にさまざまなサイズの用紙を識別しますが、ユーザーがカスタム サイズの用紙をトレイに設定することもできます。 カスタム サイズには、次のパラメータを指定する必要があります。

- 計測単位 (ミリメートルまたはインチ)
- X の寸法 (ページがプリンタに給紙されるときのページの幅)
- Y の寸法 (ページがプリンタに給紙されるときのページの長さ)



1	ページの長さ (Y の寸法)
2	ページの幅 (X の寸法)
3	用紙長さガイド
4	用紙幅ガイド

トレイにカスタム サイズを設定するには、次の手順を実行します。 トレイにカスタム サイズを設定すると、用紙長さガイドがリセットされるまでその設定が維持されます。

トレイ 2 またはトレイ 3 にカスタム サイズを設定するには

1. トレイを開き、メディアの表を上向きにしてトレイにセットします。
2. 用紙長さガイドを標準以外の適切な位置に設定して、トレイを閉じます。
3. トレイ設定のメッセージが表示されたら、✓ を押します。
4. ▲ を押して **[任意のカスタム]** を **[カスタム]** に変更し、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押して正しい単位 (ミリメートルまたはインチ) をハイライトし、✓ を押します。

   測定単位を正しく設定したら、次の手順で X の寸法を設定します。
6. ▲ または ▼ を押して正しい値をハイライトし、✓ を押します。

   入力した値が有効な範囲内でない場合は、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。 その後、コントロール パネルのディスプレイに、他の値を入力するようにメッセージが表示されます。

X の寸法を正しく設定したら、次の手順で Y の寸法を設定します。

7. ▲ または ▼ を押して正しい値をハイライトし、✓ を押します。

入力した値が有効な範囲内でない場合は、**[無効な値]** が 2 秒間表示されます。 その後、コントロール パネルのディスプレイに、他の値を入力するようにメッセージが表示されます。 カスタム サイズの寸法を示すメッセージがプリンタに表示されます。

トレイ 1 (多目的トレイ) からの印刷

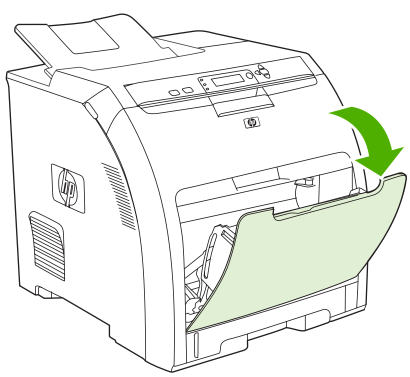
トレイ 1 は最高 100 枚の用紙または 10 枚の封筒を保持する多目的トレイです。 トレイ 1 を使用すると、他のトレイから用紙を取り出すことなく、封筒、OHP フィルム、カスタム サイズの用紙、または他のタイプの用紙に印刷することができます。

トレイ 1 に用紙をセットするには

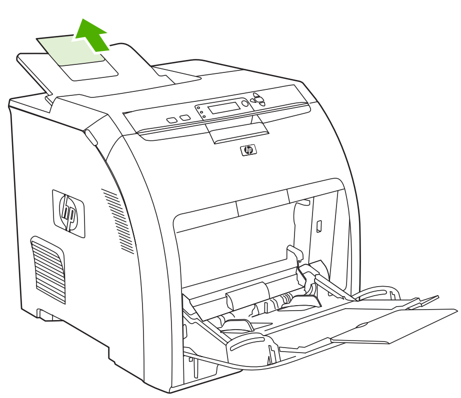
注意 印刷中にトレイ 1 にメディアを追加しないでください。紙詰まりの原因になります。

1. トレイ 1 を開きます。

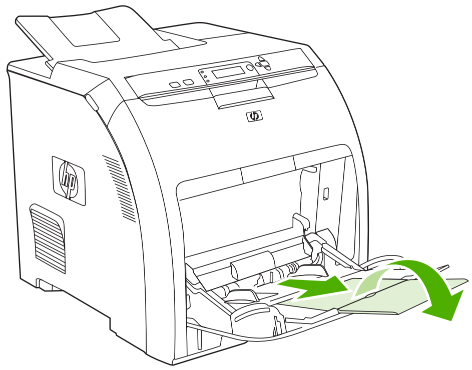
注記 封筒などの特殊なメディアに印刷する場合は、トレイ 1 を使用します。詳細については、「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。



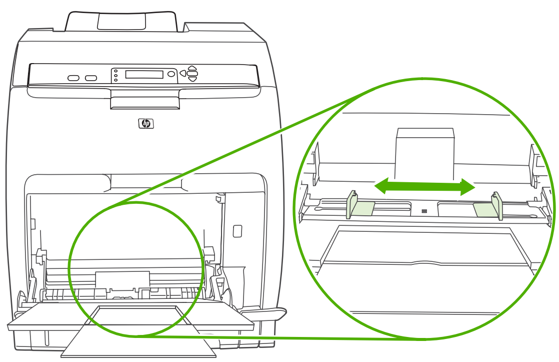
2. 排紙ビン エクステンダーを引き出します。



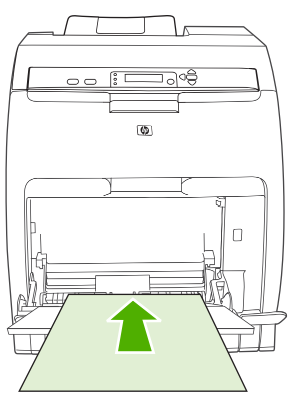
3. トレイ エクステンダーを引き出します。必要に応じて補助トレイ エクステンダーも引き出します。



4. メディアよりも少し広く幅ガイドを開きます。

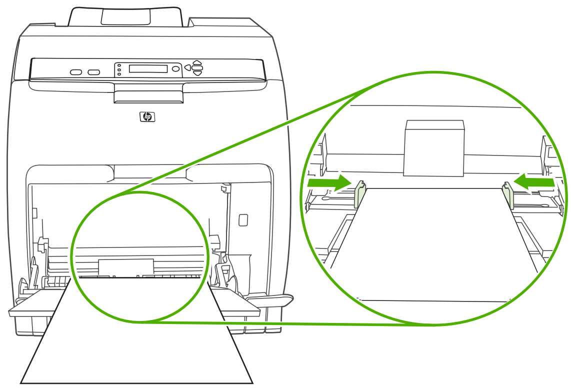


5. 印刷面を下向きにし、上端 (短辺) から先に給紙されるようにメディアをトレイにセットします。



注記　両面に印刷する場合の用紙のセット方法については、「両面印刷の使用」を参照してください。

6. 印刷メディアの両端に軽く触れるまで (束が曲がらないように) 用紙幅ガイドを内側にスライドさせます。 用紙幅ガイドのタブの下にメディアが収まっていることを確認してください。



注意　印刷が完了してからトレイ 1 を閉じます (オプション)。 印刷完了前にトレイを閉じると、紙詰まりの原因になります。

トレイ 1 を使用した封筒の印刷

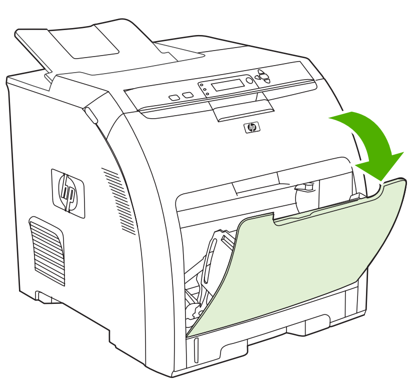
トレイ 1 を使うとさまざまなタイプの封筒を印刷できます。トレイには最高 10 枚まで封筒をセットできます。 印刷の性能は封筒の形状によって異なります。

ソフトウェアでは、封筒の端からのマージンを 15mm 以上に設定してください。

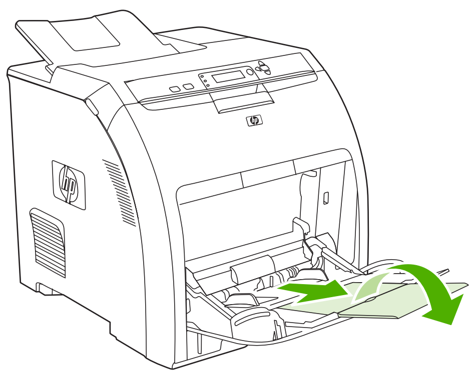
注意　止め具類や窓の付いた封筒、内側がコーティングされた封筒、粘着部分が露出している封筒、あるいはその他の合成素材を使用した封筒を使用すると、プリンタに重大な故障が起きる可能性があります。 紙詰まりやプリンタの故障を避けるには、封筒の両面印刷は行わないでください。 封筒をセットする前に、封筒が平らで、破損部分がなく、互いにくっついていないことを確めてください。 粘着剤が塗布された封筒は使用しないでください。 紙詰まりを避けるために、印刷中は封筒を取り出したり挿入したりしないでください。

トレイ 1 に封筒をセットするには

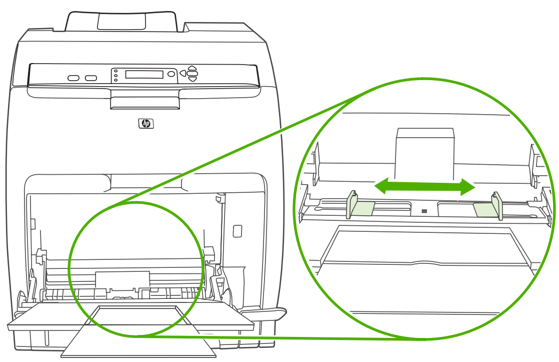
1. トレイ 1 を開きます。



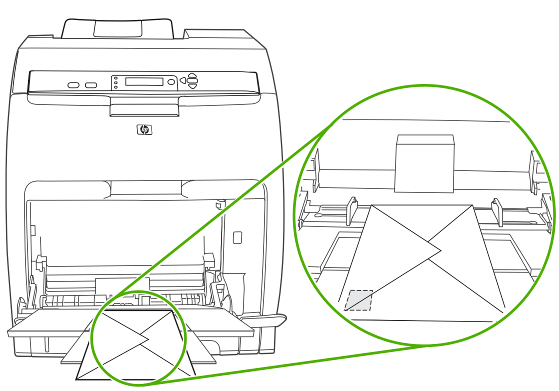
2. トレイ エクステンダーを引き出します。必要に応じて補助トレイ エクステンダーも引き出します。



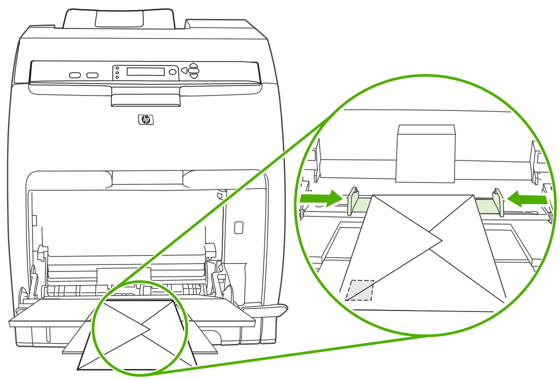
3. 用紙幅ガイドを設定します。



4. 印刷面を下向きにし、切手を貼る位置を奥に向け、短辺をプリンタ側に向けてトレイ 1 の中央に封筒をセットします。封筒は 10 枚までセットできます。 このとき、封筒をプリンタに強く押しすぎないようにしてください。



5. 封筒を曲げない程度にガイドを封筒の束に合わせます。 ガイドのタブの下に封筒が収まっていることを確認してください。



封筒の印刷

1. トレイ 1 が特定のサイズに設定されている場合は、印刷する封筒のサイズに合うように、プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 の用紙サイズを設定します。

2. ソフトウェア プログラムでトレイ 1 を指定します。

3. ソフトウェアで自動的に封筒の形式が設定されないときは、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバでページの向きを **[横]** に指定します。 次の表のガイドラインを使用して、No. 10 封筒または DL 封筒に差出人と宛先の住所のマージンを設定します。

   注記　他のサイズの封筒の場合は、マージンの設定を適切に調整します。

4. ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、**[印刷]** をクリックします。

住所	左マージン	上部マージン
差出人	15mm	15mm
宛先	102mm	51mm

トレイ 2 およびトレイ 3 からの印刷

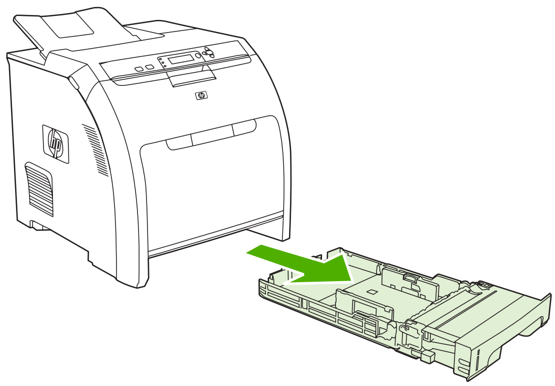
トレイ 2 には普通紙を 250 枚まで、オプションのトレイ 3 には普通紙を 500 枚までセットできます。 トレイ 2 およびトレイ 3 は、さまざまなサイズに合わせて調整することができます。 トレイ 3 はトレイ 2 の下に取り付けます。トレイ 3 を取り付けると、プリンタによって検出され、トレイ 3 がコントロール パネルの **[デバイスの設定]** メニューに表示されるようになります。

注意　トレイ 3 の用紙経路はトレイ 2 を通過します。したがって、トレイ 2 またはトレイ 3 が部分的に引き出されていたり取り外されていたりすると、トレイ 3 のメディアは給紙されません。 これによって紙詰まりが発生します。

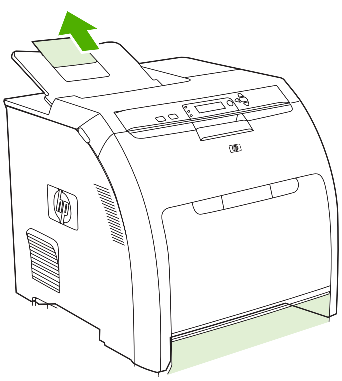
トレイ 2 のセット

注意　紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイを開けたり外したりしないでください。

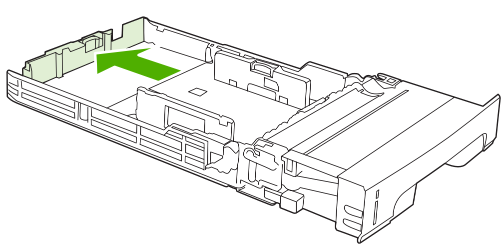
1. トレイ 2 をプリンタから取り外し、すべてのメディアを取り除きます。



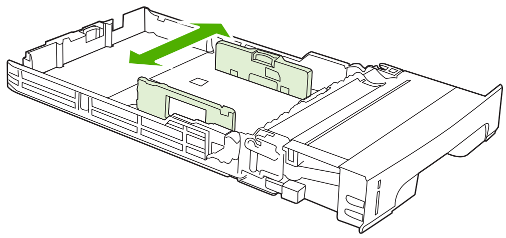
2. 排紙ビン エクステンダーを引き出します。



3. 用紙長さガイドを調整し、セットするサイズの位置に矢印を合わせます。

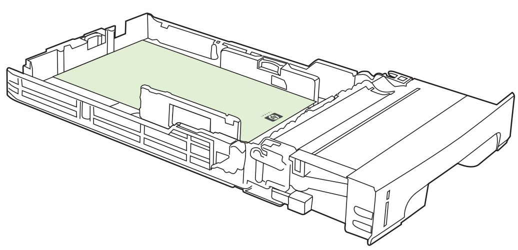


4. 両側の幅ガイドを動かし、セットするサイズの位置に右側の幅ガイドの矢印を合わせます。

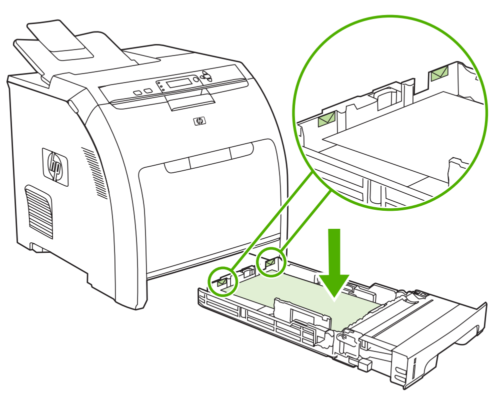


5. トレイにメディアをセットします。 レターヘッドなどの特殊な用紙の場合は、表を上向きにし、上端をトレイの前部に向けてセットします。

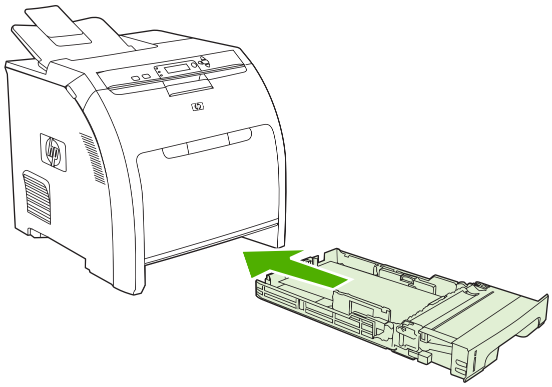
注記　両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷の使用」を参照してください。



6. メディアの束が平らで、高さタブの下に収まっていることを確認してください。

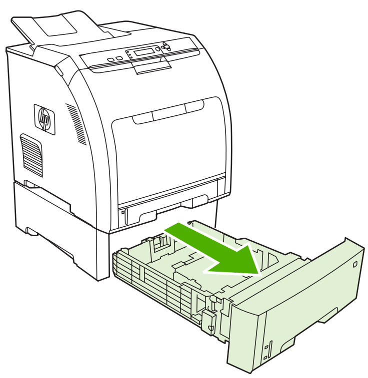


7. トレイをプリンタに戻します。

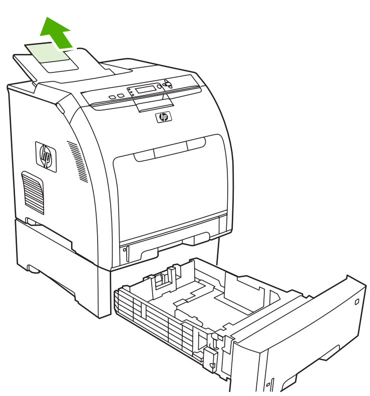


トレイ 3 のセット

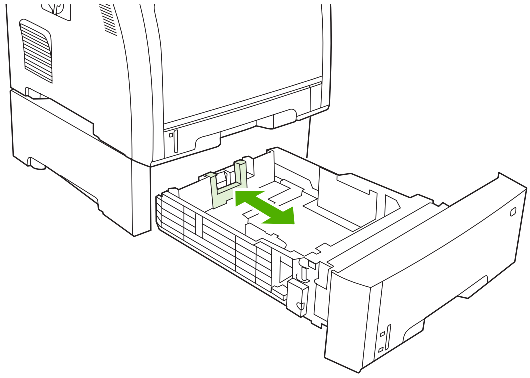
1. トレイをプリンタから取り外し、すべてのメディアを取り除きます。



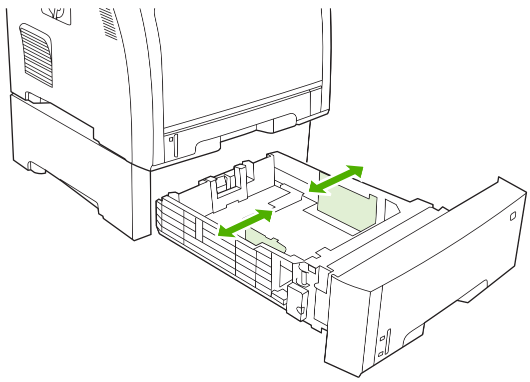
2. 排紙ビン エクステンダーを引き上げます。



3. 用紙長さガイドを調整し、セットするサイズの位置に矢印を合わせます。

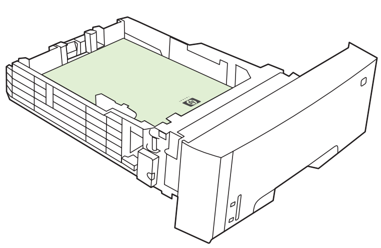


4. 両側の幅ガイドを動かし、セットするサイズの位置に右側の幅ガイドの矢印を合わせます。

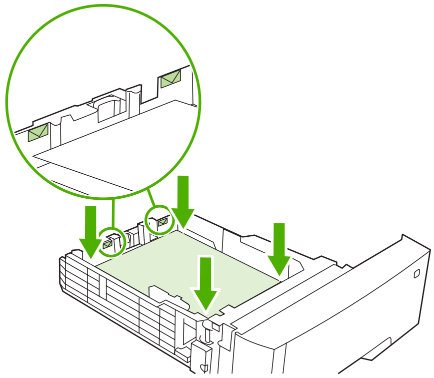


5. トレイにメディアをセットします。 レターヘッドなどの特殊な用紙の場合は、表を上向きにし、上端をトレイの前部に向けてセットします。

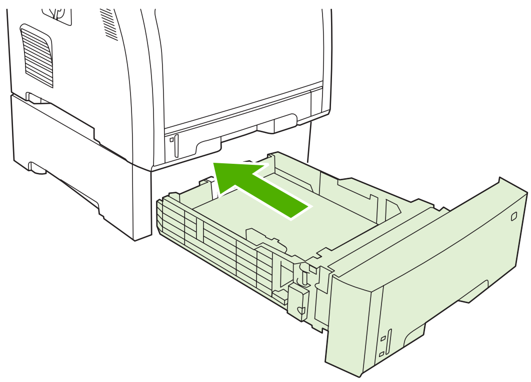
注記 両面印刷の場合の用紙のセット方法については、「両面印刷の使用」を参照してください。



6. トレイ内の四隅でメディアの束が平らで、高さタブの下に収まっていることを確認してください。



7. トレイをプリンタに戻します。



メディア タイプ自動感知 (自動感知モード)

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタでは、メディアが次のいずれかのカテゴリに自動的に分類されます。

- 普通紙
- OHP フィルム
- 光沢紙
- 超厚手光沢紙
- 光沢フィルム
- 重い用紙
- 軽い用紙

メディア タイプ自動感知は、トレイが **[Any Type Plain (任意のタイプの普通紙)]** に設定されているときのみ機能します。 トレイに **[ボンド紙]** や **[光沢紙]** などの他のタイプを設定すると、そのトレイのメディア感知は動作しません。

注記　メディア感知機能を最大限に活用するには、HP 製 LaserJet カラー プリンタ用の純正 HP メディアを使用します。

トレイ 1 の感知

フル感知 (デフォルト)

- プリンタはページごとに停止してメディア タイプを感知します。
- 1 つの印刷ジョブで複数のメディア タイプを使用する場合に最適なモードです。

拡張感知

- プリンタは印刷ジョブの開始時に最初のページで停止してタイプを感知します。
- 2 枚目以降のページは、最初のページと同じメディア タイプであるとみなされます。
- 2 番目に速いモードであり、同じメディア タイプの束を使用する場合に便利です。

OHP フィルム

- プリンタは感知のためにページごとに停止しませんが、OHP フィルム (OHP フィルム モード) と用紙 (標準モード) は区別されます。
- 最速モードであり、標準モードで印刷を大量に行う場合に便利です。

トレイ 2 またはトレイ 3 の感知

拡張感知

- プリンタは各用紙トレイから給紙された最初の 5 ページで停止してタイプを感知し、5 つの結果の平均をとります。
- 6 枚目以降のページは、プリンタの電源が切られるか、スリープ モードに入るか、またはトレイが開かれるまで同じメディア タイプであるとみなされます。

OHP フィルムのみ (デフォルト)

- プリンタは感知のためにページごとに停止しませんが、OHP フィルム (OHP フィルム モード) と用紙 (標準モード) は区別されます。
- 最速モードであり、標準モードで印刷を大量に行う場合に便利です。

Windows プリンタ ドライバでプリンタ機能を使用する

ソフトウェア プログラムから印刷するとき、製品機能の多くをプリンタ ドライバから利用できます。 プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。 このセクションでは、次の機能について説明します。

- クイック設定の作成と使用
- 透かしの使用
- 文書のサイズ変更
- プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する
- 別の用紙および印刷表紙の使用
- 最初のページの白紙印刷
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する
- カラー オプションの設定
- [HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用
- [サービス] タブの使用

注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。 ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

クイック設定の作成と使用

クイック設定を使用して現在のドライバの設定を保存すると、同じ設定を再利用できます。 クイック設定は、ほとんどのプリンタ ドライバのタブで利用可能です。 最高 25 個のプリント タスクのクイック設定を保存できます。

クイック設定を作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. 使用する印刷設定を選択します。
3. **[プリント タスクのクイック設定]** ボックスに、クイック設定に付ける名前を入力します。
4. **[保存]** をクリックします。

クイック設定を使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. 使用するクイック設定を **[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウン リストから選択します。
3. **[OK]** をクリックします。

注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、**[プリントタスクのクイック設定]** ドロップダウンリストから **[印刷のデフォルト設定]** を選択します。

透かしの使用

透かしとは、文書の各ページの背景に「社外秘」などのように印刷される情報です。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[効果]** タブで、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストをクリックします。
3. 使用する透かしをクリックします。 新規の透かしを作成するには、**[編集]** をクリックします。
4. 透かしを文書の最初のページにのみ表示する場合は、**[最初のページのみ]** をクリックします。
5. **[OK]** をクリックします。

透かしを削除するには、**[透かし印刷]** ドロップダウン リストで **[(なし)]** をクリックします。

文書のサイズ変更

文書のサイズを変更するオプションでは、元のサイズに対するパーセンテージを指定して、文書を縮小または拡大します。 印刷サイズの変更にかかわらず、異なるサイズの用紙に文書を印刷するように選択することもできます。

文書のサイズを縮小または拡大するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[効果]** タブで、**[% (元のサイズに対する比率)]** の隣に文書を縮小または拡大するパーセンテージを入力します。

   スクロール バーを操作してパーセンテージを調整することもできます。
3. **[OK]** をクリックします。

異なるサイズの用紙に文書を印刷するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[効果]** タブで **[文書を印刷する用紙]** をクリックします。
3. 印刷に使用する用紙サイズを選択します。
4. 文書のサイズを変更せずに、用紙サイズに収まるように印刷するには、**[用紙に合わせて調節]** オプションの*選択を解除*します。
5. **[OK]** をクリックします。

プリンタ ドライバからユーザー定義用紙サイズを設定する

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[用紙]** タブまたは **[用紙/品質]** タブで、**[ユーザー設定]** をクリックします。
3. **[ユーザー定義用紙サイズ]** ウィンドウで、ユーザー定義用紙サイズの名前を入力します。
4. 用紙サイズの長さと幅を入力します。 入力したサイズが小さすぎたり大きすぎたりする場合は、使用可能な最小または最大サイズに自動的に調整されます。
5. 必要に応じて、単位を変更するボタンをクリックし、ミリメートルまたはインチを選択します。

6. **[保存]** をクリックします。
7. **[閉じる]** をクリックします。 定義した用紙サイズは、保存した名前で用紙サイズのリストに表示されます。

別の用紙および印刷表紙の使用

印刷ジョブで最初のページのみを他のページとは異なる用紙に印刷するには、次の手順に従います。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、最初のページの印刷ジョブに適した用紙を選択します。
3. **[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
4. リスト ボックスで、別の用紙に印刷するページまたは表紙をクリックします。
5. 表紙または裏表紙を印刷する場合は、**[白紙または印刷済み表紙を追加]** も選択します。
6. 他のページの印刷ジョブに適した用紙タイプまたは用紙トレイを選択します。

注記　1 つの印刷ジョブのすべてのページに対して同じ用紙サイズを選択する必要があります。

最初のページの白紙印刷

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[用紙]** または **[用紙/品質]** タブで、**[別の用紙/表紙を使用]** をクリックします。
3. リスト ボックスで、**[表紙]** をクリックします。
4. **[白紙または印刷済み表紙を追加]** をクリックします。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[レイアウト]** タブをクリックします。
3. **[文書オプション]** のセクションで、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. ページ数が 1 より大きい場合は、必要に応じて **[ページ境界線]** および **[ページの順序]** オプションを選択します。
5. **[OK]** をクリックします。 これで、選択したページ数を 1 枚の用紙に印刷するように設定されました。

カラー オプションの設定

[カラー] タブの各オプションは、ソフトウェア プログラムから色をどのように解釈して印刷するかを制御します。 カラー オプションには、**[自動]** と **[手動]** があります。

- **[自動]** は、テキスト、グラフィックス、写真に使用するカラーとハーフトーンを最適化できます。 [自動] には、カラー マネジメント システムをサポートするプログラムとオペレーティング システムに適用される追加のカラー オプションがあります。 この設定は、カラー印刷の文書にお勧めします。
- **[手動]** は、テキスト、グラフィックス、写真のカラーとハーフトーンのモードを手動で調整できます。 PCL ドライバを使用している場合は、RGB データを調整できます。 PS ドライバを使用している場合は、RGB または CMYK データを調整できます。

カラー オプションを設定するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[カラー]** タブをクリックします。
3. **[カラーオプション]** 領域で、使用するオプションを選択します。
4. **[手動]** を選択した場合は、**[設定]** をクリックして **[カラー設定]** ダイアログ ボックスを開きます。 テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。 また、一般的な印刷設定も調整できます。 **[OK]** をクリックします。
5. **[色域]** 領域で、使用する **[RGB カラー]** オプションを選択します。
6. **[OK]** をクリックします。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの使用

[HP Digital Imaging オプション] を使用して、品質のよい写真と画像を印刷します。

注記 **[HP Digital Imaging オプション]** は、Windows 2000、Windows XP、および Windows Server 2003 で利用できます。

次のオプションを **[HP Digital Imaging オプション]** ダイアログ ボックスで使用できます。

- **[コントラスト調整]**： 色あせた写真の色とコントラストを向上させます。 **[自動]** を指定すると、写真の調整が必要な部分が明るくなります。
- **[デジタルフラッシュ]**： 細部まで鮮明に表現するように、写真の暗い部分の露出を調整します。 **[自動]** を指定すると、明るさと暗さのバランスが調整されます。
- **[SmartFocus]**： インターネットからダウンロードした画像など、低解像度の画像の品質と鮮明度を高くします。 **[オン]** を指定すると、画像の細部が鮮明になるように調整されます。
- **[鮮明度]**： 画像の鮮明度を好みに合わせて調整します。 **[自動]** を指定すると、画像の鮮明度が自動的に調整されます。
- **[スムージング]**： 画像を滑らかにします。 **[自動]** を指定すると、画像をスムーズにする度合いをプリンタ ソフトウェアが設定します。

[HP Digital Imaging オプション] ダイアログ ボックスの表示

1. **プリンタのプロパティ** ダイアログ ボックスを開きます。
2. **[用紙/品質]** タブをクリックし、**[HP Digital Imaging]** ボタンをクリックします。

注記　HP Image Zone ソフトウェアをインストールしている場合は、デジタル写真の編集とより高度な調整を行えます。

[サービス] タブの使用

注記　**[サービス]** タブは Windows 9x では使用できません。

本製品がネットワークに接続されている場合は、**[サービス]** タブから製品とサプライ品のステータスに関する情報を確認できます。 **[デバイスおよびサプライ品]** のステータス アイコンをクリックすると、HP 内蔵 Web サーバの **[デバイスのステータス]** ページが開きます。 このページには、製品の現在のステータス、各サプライ品の寿命 (%)、およびサプライ品の注文情報が表示されます。

Macintosh プリンタ ドライバでのプリンタ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷する場合、プリンタ機能の多くはプリンタ ドライバから使用できます。 プリンタ ドライバで利用できるすべての機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。 このセクションでは、次の機能について説明します。

- Mac OS X でのプリセットの作成と使用
- 表紙の印刷
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷する
- カラー オプションの設定

注記 通常、プリンタ ドライバおよびソフトウェア プログラムでの設定は、コントロール パネルの設定より優先されます。 ソフトウェア プログラムの設定は、一般に、プリンタ ドライバの設定より優先されます。

Mac OS X でのプリセットの作成と使用

プリセットは、現在のドライバ設定を再利用できるよう保存しておくために使用します。

プリセットを作成するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. 印刷設定を選択します。
3. **[プリセット]** ボックスで **[別名で保存...]** をクリックし、プリセットの名前を入力します。
4. **[OK]** をクリックします。

プリセットを使用するには

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[プリセット]** メニューで、使用するプリセットを選択します。

注記 プリンタ ドライバのデフォルト設定を使用するには、**[標準]** プリセットを選択します。

表紙の印刷

「社外秘」などのメッセージを表紙に印刷できます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[表紙]** または **[用紙/品質]** ポップアップ メニューで、表紙を **[書類の前]** または **[書類の後]** のどちらに印刷するかを選択します。
3. Mac OS X を使用している場合は、**[表紙の種類]** ポップアップ メニューで、表紙に印刷するメッセージを選択します。

   注記 空白の表紙を印刷するには、**[表紙の種類]** で **[標準]** を選択します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。 この機能は、ドラフト ページを印刷する際のコスト削減に役立ちます。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[レイアウト]** ポップアップ メニューをクリックします。
3. **[ページ数/枚]** の横で、1 枚の用紙に印刷するページ数 (1、2、4、6、9、または 16) を選択します。
4. **[レイアウト方向]** の横で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
5. **[境界線]** の横で、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。

カラー オプションの設定

[カラー オプション] ポップアップ メニューで、ソフトウェア プログラムでのカラーの解析および印刷方法をコントロールします。

1. プリンタ ドライバを開きます (「プリンタ ドライバの使用方法」を参照)。
2. **[カラー オプション]** ポップアップ メニューを開きます。
3. Mac OS X を使用している場合は、**[詳細オプションの表示]** をクリックします。
4. テキスト、グラフィックス、写真の設定を個別に調整します。

特殊なメディアへの印刷

特殊なメディアに印刷する場合は次のガイドラインに従ってください。

OHP フィルム

- OHP フィルムは縁を持って取り扱います。 指の油が OHP フィルムに付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- このプリンタの推奨 OHP フィルムのみを使用します。 Hewlett-Packard では、このプリンタに HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めしています。 HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[OHP フィルム]** を選択するか、OHP フィルム用に設定されたトレイから印刷します。

注意　LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があり、プリンタの損傷の原因になります。 モノクロ印刷用の OHP フィルムは使用しないでください。

光沢紙

- ソフトウェア アプリケーションまたはドライバで、メディア タイプとして **[光沢紙]** を選択するか、光沢紙用に設定されたトレイから印刷します。
    - **HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタ**： 120g/m^2 までのメディアの場合は、**[光沢紙]** を選択します。 163g/m^2 までのメディアの場合は、**[厚手光沢紙]** を選択します。 176g/m^2 までのメディアの場合は、**[超厚手光沢]** を選択します。
    - **HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ**： 120g/m^2 までのメディアの場合は、**[光沢紙]** を選択します。
- この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻してください。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。

注記　Hewlett-Packard では、このプリンタに HP Color LaserJet ソフト光沢紙を使用することをお勧めします。 HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。 このプリンタに HP Color LaserJet ソフト光沢紙を使用しない場合は、印刷品質が劣化する場合があります。

カラー用紙

- カラー用紙はコピー用紙と同様に高品質なものを使用します。
- 使用されている顔料は、190° C のプリンタの溶解温度で、退色せずに 0.1 秒間耐えられる必要があります。
- 製造後にカラー コーティングされた用紙は使用できません。
- プリンタはパターンの点を印刷し、上塗りしてその間隔を変化させて色を作成し、さまざまな色を生成します。 用紙の濃淡や色の変化は、印刷された色の濃淡に影響を与えます。

封筒

注記　封筒はトレイ 1 からのみ印刷することができます。トレイのメディア サイズを特定の封筒のサイズに設定します。「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。

封筒を確実に印刷し、プリンタの紙詰まりを防ぐには、次のガイドラインに従ってください。

- トレイ 1 にセットする封筒は 10 枚以下にします。
- 封筒の重さの規格が 90g/m^2 を超えないようにします。
- 封筒は平らである必要があります。
- 窓付き封筒や、留め金のある封筒は使用できません。
- しわ、傷、その他の損傷のある封筒は使用しないでください。
- 接着剤付きの開封口がある封筒では、プリンタの溶解処理の熱と圧力に耐える接着剤を使用している必要があります。
- 封筒は、表を下向きにし、封筒の上端を左側にして、短辺からプリンタに入れます。

注記　高湿度環境では、印刷時に密着しないように、長辺からプリンタに入れます。 長辺印刷の場合、封筒の長辺から、表を下にしてプリンタに入れます。 「トレイ 1 を使用した封筒の印刷」を参照してください。

ラベル紙

注記　アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[ラベル紙]** を選択するか、トレイ 1 をラベル用に設定します。 「トレイの設定」を参照してください。

- ラベル紙の接着剤の材料が 190°　C の温度に 0.1 秒間耐えられることを確認します。
- ラベル紙の間に露出している接着剤がないことを確認します。 露出個所があると、印刷時にラベル紙が剥がれ、紙詰まりの原因になります。 また、接着剤が露出しているとプリンタに損傷を与える場合があります。
- ラベル紙は再給紙しないでください。
- ラベル紙が平らであることを確認します。
- しわ、浮き、その他の損傷のあるラベル紙は使用しないでください。

厚手の用紙

- 105g/m^2 を超えなければ、すべてのトレイからほとんどの厚手のメディアを印刷できます。
- 厚紙 (135g/m^2 ～ 176g/m^2) はトレイ 1 でのみ使用できます。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[厚手]** (106g/m^2 ～ 163g/m^2) または **[厚紙]** (135g/m^2 ～ 176g/m^2) を選択するか、厚手の用紙用に設定されたトレイから印刷します。 この設定はすべての印刷ジョブに影響を与えるので、印刷が終了したら必ず元の設定に戻します。 「トレイの設定」を参照してください。

△ **注意** 一般に、このプリンタでは、用紙の仕様を超える厚手の用紙を使用しないでください。 そのような用紙を使用すると、用紙の給紙ミス、紙詰まり、印刷品質の低下、および機械の過度な磨耗の原因になることがあります。 ただし、HP カバー用紙などの一部の厚手の用紙は、安全に使用できます。

HP LaserJet 耐久紙

- このプリンタには Hewlett-Packard LaserJet 耐久紙のみを使用してください。 HP 製品は、組み合わせて使用すると最良の印刷結果を得られるように設計されています。
- HP LaserJet 耐久紙は端を持って取り扱います。 指の油が HP LaserJet 耐久紙に付着すると、印刷品質に問題を生じることがあります。
- ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバで、メディア タイプとして **[耐久紙]** を選択するか、HP LaserJet 耐久紙用に設定されたトレイから印刷します。

△ **注意** LaserJet での印刷用に設計されていない OHP フィルムはプリンタ内で柔らかくなる場合があり、プリンタの損傷の原因になります。

印刷済みフォームおよびレターヘッド用紙

- フォームおよびレターヘッド用紙は、約 190° C のプリンタの溶解温度に 0.1 秒間さらされても、溶けたり、蒸発したり、危険なガスを排出したりしない、耐熱性インクで印刷されている必要があります。
- インクは不燃性で、プリンタ ローラーに悪影響を与えない性質である必要があります。
- フォームおよびレターヘッド用紙は湿気を防ぐ包装内に密封され、保管時の変化を防ぐ必要があります。
- 印刷済みの用紙をセットする前に、用紙のインクが乾燥していることを確認します。 溶解処理時に、印刷済み用紙のインクが濡れていると消える可能性があります。
- 両面印刷の場合は、印刷済みフォームやレターヘッドの表を下向きにし、ページの上端をトレイの後部に向けて、トレイ 2 およびトレイ 3 にセットします。 印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 にセットするには、表を上向きにし、ページの下端から先に給紙されるようにセットします。
- 片面印刷の場合は、印刷済みフォームやレターヘッドの表を上向きにし、ページの上端をトレイの前部に向けて、トレイ 2 またはトレイ 3 にセットします。 印刷済みフォームやレターヘッド用紙をトレイ 1 にセットするには、印刷する面を下向きにし、ページの下端から先に給紙されるようにセットします。

再生紙

このプリンタは再生紙をサポートしています。 再生紙は、標準の用紙と同じ仕様を満たす必要があります。 『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。 Hewlett-Packard では、5% 以下の木質が含まれている再生紙をお勧めします。

両面印刷の使用

注記　両面印刷は HP Color LaserJet 3000dn、3000dtn、3600dn、3800dn、および 3800dtn プリンタで使用できます。

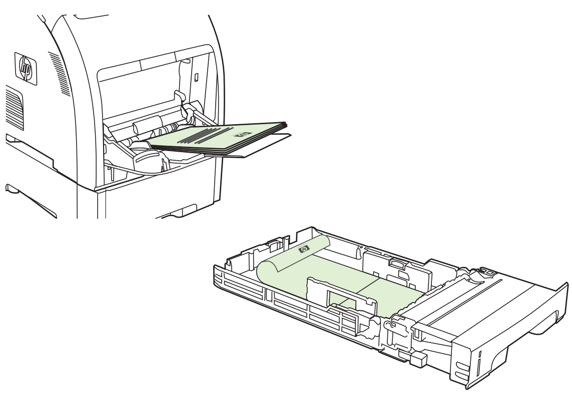
HP LaserJet 3700 シリーズ プリンタでは両面印刷が可能です。 自動両面印刷機能が付いていない場合は、「手差し動両面印刷」を参照してください。

自動両面印刷

注記　用紙の両面に印刷するには、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで自動両面印刷オプションを指定する必要があります。

自動両面印刷を行うには、次の操作を行ってください。

- プリンタ ドライバで両面印刷が設定されていることを確認します (手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください)。
- プリンタ ドライバ ソフトウェアで、両面印刷オプションを選択します。このオプションでは、ページや綴じ込みの向きなどを設定できます。
- OHP フィルム、ラベル紙、厚紙、光沢フィルムなどの特定のメディア タイプでは、両面印刷はできません。
- 両面印刷の印刷品質を最高にするには、表面が粗い用紙や厚手の用紙は使用しないでください。
- トレイ 1 から両面印刷を行うときは、印刷済みのフォームやレターヘッドの表を上向きにし、ページの下端から給紙されるようにセットします。 トレイ 2 およびトレイ 3 の場合は、印刷済みのフォームやレターヘッドの表を下向きにし、ページの上端をトレイの後部に向けてセットします。



注記　印刷済みのフォームやレターヘッドの両面印刷は、片面印刷の場合とは用紙のセット方法が異なります。

注記　両面印刷では、まず表面が印刷された後、一時的に用紙が排紙ビンに入ります。 次に、用紙がプリンタ内に戻され、裏面が印刷されます。 ページの両面が印刷されるまで、排紙ビンからページを取り出さないでください。 プリンタが用紙をプリンタ内に戻そうとしている間に排紙ビンから用紙を取り出すと、紙詰まりの原因になります。

自動両面印刷のコントロール パネル設定

ソフトウェア プログラムの多くは、両面印刷の設定機能を備えています。 ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバに両面印刷の設定オプションが*ない*場合は、コントロール パネルから設定を変更できます。 出荷時のデフォルト設定は、**[オフ]** です。

△ 注意　ラベル紙、OHP フィルム、または光沢紙に印刷するときは両面印刷を使用しないでください。 両面印刷にするとプリンタが破損する場合があります。

コントロール パネルから両面印刷をオンまたはオフにするには

注記　プリンタのコントロール パネルから両面印刷の設定を変更すると、すべての印刷ジョブに反映されます。 通常は、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから両面印刷の設定を変更するようにしてください。

プリンタ ドライバから両面印刷を選択するには、ドライバを正しく設定しておく必要があります。 この手順については、オンライン ヘルプのプリンタ ドライバのトピックを参照してください。

1. メニューを押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ✓ を押して **[印刷中]** を選択します。
4. ▼ を押して **[両面印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
5. ▲ または ▼ を押し、両面印刷を有効にする場合は **[オン]**、無効にする場合は **[オフ]** を選択して、✓ を押します。
6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

両面印刷ジョブの綴じ込みオプション

両面の文書を印刷する前に、印刷後に文書を綴じる辺をプリンタ ドライバで指定します。 長辺またはブック綴じ込みは、製本に使用される通常のレイアウトです。 短辺またはタブレット綴じ込みは、通常のカレンダーの綴じ込み方式です。

注記　デフォルト設定は、縦向きの長辺綴じ込みです。 短辺綴じ込みに変更するには、**[上綴じ]** チェック ボックスをオンにします。

手差し動両面印刷

サポートされているサイズまたは重量 (印刷メディアの仕様 参照) 以外のメディアに両面印刷する場合や、プリンタが自動両面印刷をサポートしていない場合は、片面が印刷された後に手作業で用紙を裏返して再セットする必要があります。

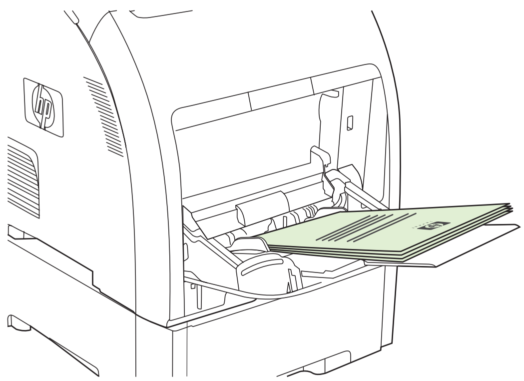
注記　メディアが破れていたり、使用済みの場合は、紙詰まりの原因になるため使用しないでください。

手作業で両面印刷するには

1. トレイ 1 の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の下端から先に給紙されるようにセットします。

   トレイ 2 (250 枚トレイ) またはトレイ 3 (500 枚トレイ) の場合は、レターヘッド用紙の表を上向きにし、用紙の上端をトレイの後部に向けてセットします。

2. プリンタ ドライバを起動します。
3. 適切な用紙サイズおよびタイプを選択します。
4. **[仕上げ]** タブで、**[両面に印刷 (手差し)]** を選択します。
5. **[OK]** をクリックします。
6. プリンタへ移動します。 **[手差し]** メッセージが表示されたら、トレイ 1 から白紙の用紙を取り除きます。次に、印刷された用紙を排紙ビンから取り出します。印刷された面を上向きにし、下端から*先に*給紙されるようにしてセットします。 裏面 (印刷されていない面) はトレイ 1 から*印刷する必要があります*。

   注記　印刷済み用紙の束に白紙があっても廃棄しないでください。

7. コントロール パネルにメッセージが表示されたら、✓ を押します。

   注記　トレイ 1 の収容制限を超える枚数を手差しで両面印刷する場合は、まず、最初の 100 枚を給紙して、✓ を押します。 プロンプトが表示されたら、次の 100 枚を給紙して ✓ を押します。 表面が印刷されたすべての用紙がトレイ 1 から給紙されるまで、この手順を繰り返します。

特殊な印刷条件の処理

最初のページの個別印刷

文書の最初のページのみを他のページとは異なるタイプのメディアに印刷するには、次の手順に従います。 たとえば、最初のページをレターヘッド用紙に印刷し、他のページを普通紙に印刷することができます。

1. ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバから、最初のページに使用するトレイと残りのページに使用するトレイを指定します。
2. 最初のページに使用する特殊なメディアを、手順 1 で指定したトレイにセットします。
3. 文書の残りのページに使用するメディアを、指定したもう一方のトレイにセットします。
4. 文書を印刷します。

トレイにセットしたメディアのタイプをプリンタのコントロール パネルまたはプリンタ ドライバで設定し、最初のページと残りのページをメディア タイプ別に選択して印刷することもできます。

カスタム サイズのメディアへの印刷

カスタム サイズのメディアは、片面印刷および手動両面印刷で使用できます。 トレイ 1 は、76x127mm から 216x356mm までのメディア サイズに対応しています。 トレイ 2 およびトレイ 3 は、148x210mm から 215.9x355.6mm までのメディア サイズに対応しています。

カスタム サイズのメディアに印刷するとき、プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 が **[トレイ X タイプ = 任意のタイプ]** および **[トレイ X サイズ = 任意]** に設定されている場合は、トレイ 1 にセットされているメディアに関係なく、トレイ 1 から印刷されます。

ソフトウェア プログラムおよびプリンタ ドライバによっては、カスタム サイズのメディアの大きさを指定できます。 必ず、[ページ設定] および [印刷] ダイアログ ボックスの両方で正しいメディア サイズを設定してください。 この設定をソフトウェアで選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルの **[用紙処理]** メニューでカスタム サイズのメディアの大きさを指定します。 詳細については、「[用紙処理] メニュー」を参照してください。

ソフトウェア プログラムでカスタム サイズのメディアのマージンを計算して指定する必要がある場合は、ソフトウェア プログラムのオンライン ヘルプを参照してください。

印刷要求の取り消し

印刷要求は、プリンタのコントロール パネルまたはソフトウェア プログラムから取り消すことができます。 ネットワーク接続されたコンピュータから印刷要求を取り消す手順については、オンライン ヘルプの使用ネットワーク ソフトウェアに関するトピックを参照してください。

注記 印刷ジョブをキャンセルしてからすべての印刷が解除されるまでにはしばらく時間がかかります。

プリンタのコントロール パネルから現在の印刷ジョブを取り消すには

1. プリンタのコントロール パネルで 停止 を押します。
2. ▼ を押して **[現行ジョブをキャンセル]** をハイライトし、✓ を押してジョブをキャンセルします。

印刷ジョブの印刷処理がかなり進んでいる場合は、ジョブをキャンセルできないことがあります。

ソフトウェア プログラムから現在の印刷ジョブを取り消すには

しばらくの間、印刷ジョブをキャンセルするためのオプションがあるダイアログ ボックスが画面に表示されます。

複数の印刷要求がユーザー自身のソフトウェアからプリンタに送信されている場合、要求は印刷キュー (Windows プリント マネージャなど) 内で待機状態になります。 コンピュータから印刷要求をキャンセルする手順については、ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

印刷ジョブが印刷キュー (コンピュータのメモリ) または印刷スプーラ (Windows 98、2000、Me、または XP) 内で待機状態になっている場合は、その場所で印刷ジョブを削除します。

Windows 98 または Windows Me の場合は、**[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントして **[プリンタ]** をクリックします。 Windows 2000 および Windows XP の場合は、**[スタート]** をクリックして、**[プリンタ]** をクリックします。 HP Color LaserJet 3000、3600、または 3800 のプリンタ アイコンをダブルクリックして、印刷スプーラを開きます。 キャンセルする印刷ジョブを選択し、Delete キーを押します。 印刷ジョブがキャンセルされない場合は、コンピュータをシャットダウンして再起動する必要があります。

保存したジョブの管理

注記　この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

注記　この機能は、ハード ディスクを装着しているプリンタでのみ使用できます。

印刷ジョブをプリンタに保存するには、プリンタ ドライバの **[プロパティ]** ダイアログ ボックスにある **[ジョブ保存]** タブを使用します。 保存したジョブは、プリンタのコントロール パネルから印刷または削除することができます。

保存したジョブを印刷するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[ジョブ取得]** をハイライトし、✓ を押します。

   ユーザーの一覧が表示されます。 保存したジョブがない場合は、**[保存されているジョブはありません]** というメッセージが表示されます。
3. ▼ を押してユーザー名をハイライトし、✓ を押します。
   - 暗証番号 (PIN) で保護されたジョブが 2 つ以上保存されている場合は、**[すべてのプライベート ジョブ]** メニュー項目が表示されます。 PIN で保護されたジョブを印刷するには、**[すべてのプライベート ジョブ]** をハイライトして ✓ を押します。
4. ▼ を押して適切な印刷ジョブをハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
   - ジョブが PIN で*保護されていない*場合は、手順 7 に進みます。
6. メッセージが表示されたら、▲ または ▼ を押して番号を変更し、PIN を指定します。 4 桁の PIN を指定したら、✓ を押します。
7. ▲ および ▼ を押してコピー部数を指定し、✓ を押してジョブを印刷します。

保存したジョブを削除するには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[ジョブ取得]** をハイライトし、✓ を押します。

   ユーザーの一覧が表示されます。 保存したジョブがない場合は、**[保存されているジョブはありません]** というメッセージが表示されます。
3. ▼ を押してユーザー名をハイライトし、✓ を押します。
   - PIN で保護されたジョブが 2 つ以上保存されている場合は、**[すべてのプライベート ジョブ]** メニュー項目が表示されます。 PIN で保護されたジョブを削除するには、**[すべてのプライベート ジョブ]** をハイライトして ✓ を押します。
4. ▼ を押して適切な印刷ジョブをハイライトし、✓ を押します。
5. ▼ を押して **[削除]** をハイライトし、✓ を押します。

ジョブが PIN で*保護されていない*場合は、ジョブが削除されます。

6. メッセージが表示されたら、▲ または ▼ を押して番号を変更し、PIN を指定します。 4 桁の PIN を指定したら、✓ を押します。

   4 桁の PIN を指定して ✓ を押すと、ジョブが削除されます。

メモリの管理

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタは、512MB までのメモリをサポートしています。 追加メモリは、128、256、または 512MB の RAM に対応する DIMM スロットにデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) を取り付けて増設します。 メモリの取り付け方法については、「メモリの扱い方」を参照してください。

プリンタには、パリティなしの 200 ピン同期 DRAM メモリ モジュールを使用します。 拡張データ出力 (EDO) DIMM はサポートされていません。

注記　複雑なグラフィックスを印刷する際にメモリに問題が発生した場合は、ダウンロードしたフォント、スタイル シート、マクロをプリンタのメモリから削除することによってメモリを増やすことができます。 アプリケーション内から複雑な印刷ジョブを減らすと、メモリ問題を解消するのに役立ちます。

注記　メモリの増設後は必ず、プリンタ ドライバでプリンタ設定を更新してください。 「メモリの有効化」を参照してください。

5 プリンタの管理

この章では、プリンタの管理方法について説明します。

プリンタ情報ページの使用

プリンタのコントロール パネルから、プリンタとその現在の設定についての詳細を確認するページを印刷できます。 情報ページを印刷する手順は以下の表のとおりです。

注記　HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタのプリンタ情報ページは英語版のみです。

ページの説明	ページの印刷方法
メニュー マップ コントロール パネルのメニューと利用可能な設定を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. **[メニュー マップの印刷]** がハイライトされていない場合は、ハイライトされるまで ▲ または ▼ を押してから、✓ を押します。 メニュー マップの内容は、現在プリンタにインストールされているオプションによって異なります。 コントロール パネルのメニューおよび可能な値の完全なリストは、「コントロール パネルのメニューの使用」を参照してください。
設定ページ プリンタの設定と取り付けられているアクセサリを表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[設定の印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　プリンタに HP Jetdirect プリント サーバやオプションのハード ディスク ドライブが装着されている場合は、それらのデバイスに関する追加の設定ページが印刷されます。
サプライ品ステータス ページ プリント カートリッジのトナー残量を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[サプライ品ステータス ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　HP 以外のサプライ品を使用している場合は、サプライ品のステータス ページにそれらのサプライ品の残りの寿命が表示されません。 詳細については、「HP 製以外のプリント カートリッジ」を参照してください。
印刷 (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) 用紙サイズごとの印刷ページ数、片面印刷または両面印刷したページ数、各色の平均適用パーセンテージを表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[使用状況ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
デモ ページ 印刷品質を確認できるカラー写真を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[デモの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。

ページの説明	ページの印刷方法
カラー使用状況ログ プリンタのカラー使用状況を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[カラー使用状況ジョブ ログの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
ファイル ディレクトリ (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) インストールされているすべてのマス ストレージ デバイスに関する情報を表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[ファイル ディレクトリの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　このオプションは、マス ストレージ デバイスがインストールされていない場合は表示されません。
PCL または PS フォント リスト (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) プリンタに現在インストールされているフォントを表示します。	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[PCL フォント リストの印刷]** または **[PS フォント リストの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 注記　フォント リストには、オプションのハード ディスク アクセサリやフラッシュ DIMM に存在するフォントも表示されます。

電子メール警告の設定

注記　ホスト ソフトウェアが電子メールをサポートしていない場合は、HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタでこの機能を使用できないことがあります。

HP Web Jetadmin または内蔵 Web サーバを使用して、プリンタに問題が発生したときに警告を出すようにシステムを設定することができます。 警告は、電子メール メッセージの形式でユーザー指定の電子メール アカウントに送信されます。

次の項目を設定することができます。

- 監視するプリンタ
- 受け取る警告の内容 (紙詰まり、用紙切れ、サプライ品ステータス、カバーが開いた状態といった警告など)
- 警告を送信する電子メール アカウント

ソフトウェア	参照情報
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin の一般情報については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。 警告および警告の設定方法の詳細は、HP Web Jetadmin ヘルプ システムを参照してください。
内蔵 Web サーバ	内蔵 Web サーバの一般情報については、「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。 警告および警告の設定方法の詳細については、内蔵 Web サーバのヘルプ システムを参照してください。

内蔵 Web サーバの使用

注記　HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの内蔵 Web サーバでは、ネットワーク設定とステータス情報のみを利用できます。

注記　プリンタがコンピュータに直接接続されている場合は、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用してプリンタ ステータスを表示します。

- プリンタ制御ステータス情報の表示
- 各トレイにセットされている用紙タイプの設定
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示と変更
- プリンタのコントロール パネル メニューの設定の表示と変更
- 内部ページの表示と印刷
- プリンタおよびサプライ品のイベント通知の受信
- ネットワーク設定の表示と変更
- プリンタの現在の状態に固有のサポート内容の表示
- カラー印刷機能の使用制限 (HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタのみ)

プリンタをネットワークに接続すると、内蔵 Web サーバが自動的に使用可能になります。 内蔵 Web サーバは Windows 95 以降のシステムから起動できます。

内蔵 Web サーバを使用すると、プリンタのコントロール パネルの代わりにコンピュータを使用して、プリンタとネットワークのステータスの確認や、印刷機能の管理を行うことができます。

内蔵 Web サーバを使用するには、Microsoft Internet Explorer 4 以降、または Netscape Navigator 4 以降をインストールする必要があります。 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能しますが、IPX ベースのプリンタ接続または AppleTalk プリンタ接続をサポートしていません。 内蔵 Web サーバを起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。

ネットワーク接続を使用して内蔵 Web サーバにアクセスするには

1. コンピュータでサポートされている Web ブラウザで、アドレス/URL フィールドにプリンタの IP アドレスを入力します (IP アドレスを確認するには設定ページを印刷します。 「プリンタ情報ページの使用」を参照)。

   注記　URL を開いたら、いつでもすぐに表示できるようにお気に入り (ブックマーク) に追加することができます。

2. 内蔵 Web サーバには、プリンタに関する設定や情報を確認するための **[情報]** タブ、**[設定]** タブ、**[ネットワーキング]** タブがあります。 表示するタブをクリックしてください。

   各タブの詳細は、以下のセクションを参照してください。

内蔵 Web サーバのセクション

以下の表では、内蔵 Web サーバの基本的な画面について説明します。

タブまたはセクション	説明
[情報] タブ プリンタ、ステータス、および設定に関する情報を表示します。	● **[デバイスのステータス]**： プリンタのステータスと HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。 各トレイにセットされている印刷用紙のタイプとサイズも表示されます。 デフォルトの設定を変更する場合は、**[設定の変更]** をクリックします。 ● **[設定ページ]**： プリンタの設定ページの情報を表示します。 ● **[サプライ品のステータス]**： HP サプライ品の寿命を表示します。寿命が 0% のときはサプライ品が空になっている状態を示します。 サプライ品のパーツ番号も表示されます。 新しいサプライ品を注文する場合は、ウィンドウの左側にある **[その他のリンク]** 領域の **[サプライ品の注文]** をクリックします。 ● **[イベント ログ]**： プリンタのすべてのイベントとエラーを表示します。 ● **[使用状況ページ]**： プリンタから印刷されたページ数を、用紙のサイズとタイプごとに分類して表示します。 ● **[診断ページ]**： プリンタの校正、色濃度、およびその他のパラメータに関する情報を表示します。 ● **[デバイス情報]**： プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。 これらのエントリを変更する場合は、**[設定]** タブの **[デバイス情報]** をクリックします。 ● **[コントロール パネル]**： **[印字可]**、**[スリープ モード オン]** など、プリンタのコントロール パネルからのメッセージを表示します。 ● **[カラー使用状況ジョブ ログ]**： ユーザーが指定したカラー印刷ジョブの使用状況をジョブ別に表示します。 ● **[印刷]**： 印刷ジョブをプリンタに送信します。
[設定] タブ コンピュータからプリンタを設定できます。	● **[デバイスの設定]**： プリンタの設定を行うことができます。 このページには、プリンタのコントロール パネル ディスプレイを使用してアクセスできる従来のメニューが表示されます。 ● **[電子メール サーバ]**： ネットワーク プリンタ専用です。 **[警告]** ページと合わせて使用し、受信および送信メールの設定の他に電子メール警告の設定も行います。 ● **[警告]**： ネットワーク プリンタ専用です。 さまざまなプリンタおよびサプライ品のイベントに関する警告を電子メールで受け取るように設定できます。 ● **[自動送信]**： プリンタの設定やサプライ品に関する情報を特定の電子メール アドレスに自動送信するように設定できます。 ● **[セキュリティ]**： **[設定]** および **[ネットワーキング]** タブにアクセスするためのパスワードを設定します。 内蔵 Web サーバの任意の機能を有効または無効にします。 ● **[その他のリンクの編集]**： 別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。 このリンクは、内蔵 Web サーバのすべてのページの **[その他のリンク]** 領域に表示されます。 ● **[デバイス情報]**： プリンタに名前を付けて、アセット番号を割り当てることができます。 プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前と電子メール アドレスを入力します。 ● **[言語]**： 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を指定します。 ● **[日付と時刻]**： ネットワーク タイム サーバと時間の同期をとります。 ● **[スリープ復帰時刻]**： プリンタのスリープ復帰時刻を設定または変更できます。 ● **[カラーの使用制限]**： ユーザーのカラー印刷ジョブの使用を制限できます。

タブまたはセクション	説明
	注記 **[設定]** タブはパスワードで保護できます。 プリンタがネットワークに接続されている場合は、このタブで設定を変更する前に必ずプリンタの管理者に相談してください。
[ネットワーキング] タブ コンピュータからネットワーク設定を変更できます。	プリンタが IP ベース ネットワークに接続されている場合、ネットワーク管理者はこのタブを使用して、プリンタのネットワーク関連の設定を制御できます。 このタブは、プリンタがコンピュータに直接接続されている場合、またはプリンタが HP Jetdirect プリント サーバ以外を使用してネットワークに接続されている場合は表示されません。 注記 **[ネットワーキング]** タブはパスワードで保護できます。
[その他のリンク] インターネットに接続するさまざまなリンクが表示されます。	● **[HP Instant Support™]**： トラブルの解決方法を参照するために HP の Web サイトに接続します。 このサービスは、プリンタのエラー ログと設定情報を分析して、そのプリンタに合った診断とサポート情報を提供するものです。 ● **[サプライ品の注文]**： HP 純正のプリント カートリッジや用紙など、サプライ品を注文できる HP の Web サイトに接続します。 ● **[製品サポート]**： 一般的なトピックに関連したヘルプを検索できるプリンタのサポート サイトに接続します。 注記 これらのリンクを使用するには、インターネットにアクセスできる環境が必要です。 ダイヤルアップ接続を使用しており、内蔵 Web サーバを最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。 インターネットに接続する場合は、内蔵 Web サーバをいったん閉じて再起動しなければならない場合があります。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) の使用

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、次のタスクを行うときに使用するアプリケーションです。

- プリンタ ステータスをチェックする。
- サプライ品のステータスをチェックする。
- 警告を設定する。
- トラブルシューティングおよび保守ツールにアクセスする。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、プリンタをコンピュータに直接接続している場合や、ネットワークに接続している場合のみ使用できます。 HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには、ソフトウェアをフルインストールする必要があります。

注記　HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を起動して使用する場合は、インターネットに接続する必要はありません。 ただし、Web ベースのリンクをクリックしてリンク先のサイトにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

対応オペレーティング システム

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) は、Windows 2000 および Windows XP に対応しています。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を使用するには

以下のいずれかの方法で HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を起動します。

- **[スタート]** メニューで **[プログラム]** を選択し、**[HP]**、**[HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)]** の順に選択します。
- Windows のシステム トレイ (デスクトップの右下端) にある [HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)] アイコンをダブルクリックします。
- デスクトップ アイコンをダブルクリックします。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) のセクション

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) には、以下の表に示すセクションがあります。

セクション	説明
[概要] タブ プリンタの基本的なステータス情報を表示します。	• **[デバイス]** リスト： 選択可能なプリンタを表示します。 • **[デバイスのステータス]** セクション： プリンタのステータス情報を表示します。 このセクションには、プリント カートリッジが空になったなど、プリンタの警告状態が表示されます。 また、デバイスの識別情報、コントロール パネル メッセージ、プリント カートリッジの残量も表示されます。 プリンタの問題を解消してから ボタンをクリックすると、このセクションが更新されます。 • **[サプライ品のステータス]** セクション： プリント カートリッジのトナー残量 (% 単位) や各トレイにセットされているメディアのステータスなど、サプライ品の詳しいステータスを表示します。 • **[サプライ品詳細]** リンク： プリンタのサプライ品、注文情報、リサイクル情報に関する詳細を表示するサプライ品ステータス ページを開きます。
[サポート] タブ ヘルプ情報および各種のリンクを表示します。	• 注意すべき項目に関する警告などのデバイス情報を表示します。 • トラブルシューティングおよび保守ツールへのリンクを表示します。 • 登録、サポート、サプライ品の注文に関する HP Web サイトへのリンクを表示します。 注記 ダイヤルアップ接続を使用しており、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を最初に起動したときにインターネットに接続しなかった場合は、これらの Web サイトにアクセスする前にインターネットに接続する必要があります。
[サプライ品の注文] ウィンドウ サプライ品をオンラインまたは電子メールで注文できます。	• [注文] リスト： プリンタごとに注文可能なサプライ品を表示します。 特定のサプライ品を注文する場合は、サプライ品のリストで必要なサプライ品の **[注文]** チェック ボックスをオンにします。 • **[Shop Online for Supplies (サプライ品のオンライン注文)]** ボタン： 新しいブラウザ ウィンドウに HP のサプライ品 Web サイトを開きます。 **[注文]** チェック ボックスがオンのサプライ品がある場合は、それらのサプライ品に関する情報が Web サイトに転送されます。 • **[Print Shopping List (購入リストの印刷)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品の情報を印刷します。 • **[Email Shopping List (購入リストの電子メール送信)]** ボタン： **[注文]** チェック ボックスをオンにしたサプライ品のテキスト リストを作成します。 このリストは、サプライヤに送信する電子メール メッセージにコピーできます。
[警告の設定] ウィンドウ プリンタに関する問題を自動的に通知するように設定できます。	• 警告のオン/オフ： 特定のプリンタに対して警告機能を有効または無効にします。 • 警告を表示するタイミング： 警告をいつ表示するかを設定します。特定のプリンタに印刷するとき、またはプリンタ イベントが発生するたびに表示できます。 • 警告のイベント タイプ： 重大なエラーのみ、または継続可能なエラーを含むすべてのエラーのどちらに対して警告を表示するかを設定します。 • 通知タイプ： 表示する警告のタイプを設定します。タイプにはポップアップ メッセージまたはシステム トレイ警告、および電子メール メッセージがあります。

セクション	説明
[Device List (デバイス リスト) タブ] **[デバイス]** リストの各プリンタに関する情報を表示します。	● プリンタ名、製造元、モデルなどのプリンタ情報 ● アイコン (**[View as (表示形式)]** ドロップダウン ボックスでデフォルト設定の **[Tiles (並べて表示)]** が設定されている場合) ● プリンタに関する現在の警告 リスト内のプリンタをクリックすると、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) を介して、選択したプリンタの **[概要]** タブが表示されます。 **[Device List (デバイス リスト)]** タブには、以下の情報が含まれます。
[Find Other Printers (他のプリンタを検索)] ウィンドウ プリンタ リストにプリンタを追加できます。	**[デバイス]** リストにある **[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** リンクをクリックすると、**[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウが開きます。 **[Find Other Printers (他のプリンタを検索)]** ウィンドウには、その他のネットワーク プリンタを検出する機能があり、検出したプリンタを **[デバイス]** リストに追加してリスト内のプリンタをコンピュータから監視することができます。

Macintosh 用 HP Printer ユーティリティの使用

Mac OS X バージョン 10.2 または バージョン 10.3 搭載コンピュータからプリンタを設定および管理するには、HP Printer ユーティリティ を使用します。

HP Printer ユーティリティを開く

Mac OS X バージョン 10.2 で HP Printer ユーティリティを開くには

1. Finder を開いて **[アプリケーション]** をクリックします。
2. **[ライブラリ]** をクリックし、**[プリンタ]** をクリックします。
3. **[hp]** をクリックし、**[ユーティリティ]** をクリックします。
4. **[HP Printer Selector]** をダブルクリックして、HP Printer Selector を開きます。
5. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

Mac OS X バージョン 10.3 で HP Printer ユーティリティを開くには

1. Dock で、**[プリンタ設定ユーティリティ]** アイコンをクリックします。

   注記　Dock に **[プリンタ設定ユーティリティ]** アイコンが表示されない場合は、Finder を開いて **[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順にクリックし、**[プリンタ設定ユーティリティ]** をダブルクリックします。

2. 設定するプリンタを選択し、**[ユーティリティ]** をクリックします。

HP Printer ユーティリティ機能

HP Printer ユーティリティは、**[構成設定]** リストでクリックして開くページで構成されています。 以下の表では、これらのページで実行できるタスクを説明します。

項目	説明
[カラー クリーニング]	クリーニング ページを印刷します。
[設定ページ]	設定ページを印刷します。
[サプライ品のステータス]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。そこからサプライ品のオンライン注文リンクにアクセスできます。
[HP サポート]	技術的なサポート、サプライ品のオンライン注文、オンライン登録、リサイクルと返品についての情報にアクセスできます。
[ファイルのアップロード]	コンピュータからプリンタにファイルを転送します。
[フォントのアップロード]	コンピュータからプリンタにフォントを転送します。
[ファームウェアのアップデート]	コンピュータからプリンタにアップデートされたファームウェアを転送します。
[両面印刷モード]	自動両面印刷モードをオンにします。
[Economode トナー濃度]	[EconoMode] 設定をオンにしてプリンタのトナーを節約したり、トナー濃度を調節します。
[解像度]	REt 設定などの解像度設定を変更します。
[リソースのロック]	ハードディスクなどの記憶装置をロック/ロック解除します。

項目	説明
[保存ジョブ]	プリンタのハードディスクに保存されている印刷ジョブを管理します。
[トレイの設定]	デフォルトのプリンタのトレイ設定を変更します。
[IP 設定]	プリンタのネットワーク設定を変更し、内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[その他の設定]	内蔵 Web サーバにアクセスできるようにします。
[電子メール警告]	プリンタを設定して、特定のイベントに対して電子メール通知を送信します。

6 カラー

この章では、最適なカラーで印刷する方法について説明します。

カラーの使用

HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタには、高品質のカラー印刷を実現する自動カラー印刷機能が装備されています。 綿密に設計され、念入りにテストされたカラー テーブルが用意されており、印刷可能なすべての色を簡単かつ正確に再現できます。

これらのプリンタには、熟練したプロ向けの高度なツールも用意されています。

HP ImageREt

HP ImageREt は、プリンタ ドライバの設定を変更したり、印刷品質、性能、メモリのうちどれを優先するかを考慮したりすることなく、最高のカラー印刷品質を出力するテクノロジです。 ImageREt では写真品質の画像を出力できます。

各プリンタに搭載された以下の HP ImageREt により、トラッピング テクノロジが実現され、ドットの配置とドット内のトナー品質をより正確に制御できます。

- **HP ImageREt 2400** (HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ) : 何百万もの色を忠実に再現できる 2400dpi 相当のレーザークラス品質で、解像度 600x600dpi の印刷が可能です。
- **HP ImageREt 3600** (HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタ) : 何百万もの色を忠実に再現できる 3600dpi 相当のレーザークラス品質で、解像度 600x600dpi の印刷が可能です。

メディアの選択

最高のカラーおよび画像品質を得るには、プリンタ メニューまたはプリンタ コントロール パネルから適切なメディア タイプを選択します。 「印刷メディアの選択」を参照してください。

カラー オプション

カラー オプションを使用すると、最適なカラー出力が自動的に設定されます。 カラー オプションにはオブジェクト タギングが採用されています。オブジェクト タギングによって、最適な色とハーフトーン設定をページの各種オブジェクト (テキスト、グラフィックス、および写真) に適用できます。 プリンタ ドライバでは、ページに表示するオブジェクトを指定したり、各オブジェクトを最高の品質で印刷できるハーフトーンおよびカラー設定を指定したりできます。

Windows 環境では、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブに、**[自動]** および **[手動]** カラー オプションがあります。

sRGB (Standard red-green-blue)

sRGB (Standard red-green-blue) は本来、モニタ、入力デバイス (スキャナおよびデジタル カメラ)、出力デバイス (プリンタおよびプロッタ) の共通カラー言語として HP および Microsoft によって開発された国際色彩規格です。 sRGB は、HP 製品や Microsoft オペレーティング システム、World Wide Web、ほとんどのオフィス用ソフトウェアで採用されている標準色空間です。 また、sRGB 規格は、現在の代表的な Windows モニタで使用されており、ハイビジョン テレビのコンバージェンスの規格でもあります。

注記　画面に表示される色は、使用するモニタのタイプや部屋の照明など、さまざまな要因の影響を受けます。 詳細については、「カラー マッチング」を参照してください。

Adobe PhotoShop®、CorelDRAW、Microsoft Office、およびその他のプログラムの最新バージョンでは、色彩情報の伝達に sRGB が採用されています。 また、sRGB は Microsoft オペレーティング シス

テムの標準色空間であるため、広く採用されるようになりました。 プログラムやデバイスで色彩情報のやりとりに sRGB を使用すると、一般ユーザーでもより正確なカラー マッチングを実現できます。

sRGB 規格を採用することによって、色彩の専門知識がなくても、プリンタ、コンピュータ モニタ、および他の入力デバイス間で色を自動的に一致させることができます。

4 色印刷 (CMYK)

注記　この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

シアン、マゼンタ、イエロー、および黒 (CMYK) は、4 色印刷の印刷プレスで使用されるインクです。 グラフィック アート (印刷および出版) では通常、テキストやグラフィックスに豊かな色彩を再現するために CMYK データ ファイルが使用されます。 プリンタは PS プリンタ ドライバを使用して CMYK カラーを受け取ります。

CMYK インク セット エミュレーション (PostScript のみ)

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタでは、CMYK カラー レンダリングを使用して、標準的なオフセット プレスのインク セットをエミュレートします。

- **デフォルト CMYK+**： CMYK データの汎用レンダリングに適しています。 写真のレンダリング用に設計されており、テキストやグラフィックスでも豊かな色彩を再現します。
- **Web オフセット印刷規格 (SWOP)**： 米国およびその他の国/地域で一般的なインクを再現します。
- **Euroscale**： ヨーロッパおよびその他の国/地域で一般的なインクを再現します。
- **DIC (大日本インキ化学工業)**： 日本およびその他の国/地域で一般的なインクを再現します。
- **デバイス**： エミュレーションを無効にします。 写真を正しくレンダリングするには、ソフトウェア プログラムまたはオペレーティング システムでカラーを管理する必要があります。

カラーの管理

カラー オプションを **[自動]** に設定すると、カラー文書の印刷品質は最高になります。 ただし、状況に応じてカラー文書をグレースケール (白黒) で印刷したり、プリンタのカラー オプションを変更したりすることができます。

- Windows の場合は、プリンタ ドライバの **[カラー]** タブで、グレースケールの印刷とカラー オプションの変更を行います。
- Macintosh コンピュータの場合は、**[印刷]** ダイアログ ボックスの **[カラー マッチング]** ポップアップ メニューで、グレースケールの印刷とカラー オプションの変更を行います。

グレースケールでの印刷

プリンタ ドライバから **[グレースケールで印刷]** オプションを選択すると、カラー文書が白黒で印刷されます。 このオプションは、コピーまたはファックス送信するカラー文書の印刷に役立ちます。

[グレースケールで印刷] を選択すると、プリンタはモノクロ モードになります。モノクロ モードの場合は、カラー カートリッジが節約されます。

カラーの自動調整と手動調整

[自動] カラー調整オプションを使用すると、文書の各要素に適用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、およびエッジ強調を最適化できます。 詳細については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記 **[自動]** はデフォルト設定です。この設定は、カラー文書の印刷にお勧めします。

[手動] カラー調整オプションを使用すると、テキスト、グラフィックス、および写真に適用する無彩色のグレー カラー処理、ハーフトーン、エッジ強調を調整できます。 手動カラー オプションを設定するには、**[カラー]** タブで **[手動]**、**[設定]** の順にクリックします。

手動カラー オプション

手動カラー調整を使用すると、テキスト、グラフィックス、写真の **[カラー]** (または **[カラー マップ]**) および **[ハーフトーン]** オプションを個別に調整できます。

注記 テキストまたはグラフィックスをラスター画像に変換するプログラムでは、**[写真]** 設定でテキストおよびグラフィックスも制御されます。

表 6-1 手動カラー オプション

設定の説明	設定のオプション
[ハーフトーン] **[ハーフトーン]** オプション (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用可能) は、カラー出力の解像度と透明度を制御します。	● **[スムーズ]** は、塗りつぶされた領域が広範囲にわたっている場合に適しており、滑らかなカラー グラデーションにより写真の品質が向上します。 均一で滑らかな出力を優先する場合は、このオプションを選択してください。 ● **[詳細]** は、線または色を明確に区別しなければならないテキストやグラフィックス、またはパターンのある画像や描写の特に細かい画像に適しています。 鮮明な輪郭や細部を優先する場合は、このオプションを選択してください。

表 6-1 手動カラー オプション (続き)

設定の説明	設定のオプション
[グレー中間色] **[グレー中間色]** 設定 (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用可能) は、テキスト、グラフィックス、および写真で使用するグレー カラーを生成するための方法を指定します。	● **[黒のみ]** は、黒のトナーだけを使用して無彩色 (グレーと黒) を印刷します。 これによって、カラーでなく無彩色で印刷されます。 ● **[4 色]** は、全色のトナーを組み合わせることによって無彩色 (グレーと黒) を生成します。 この方法では、別の色への変化がよりスムーズで、深みのある黒が生成されます。
[エッジ コントロール] **[エッジ コントロール]** 設定は、エッジのレンダリング方法を指定します。 エッジ コントロールには、適合ハーフトーン設定とトラッピングという 2 つのコンポーネントがあります。 適合ハーフトーン設定はエッジの鮮明度を上げます。 トラッピングは、隣接するオブジェクトのエッジをわずかに重ね合わせることによって、カラー プレーンのずれを軽減します。	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ : ● **[最大]** は最も強力なトラッピング設定です。 適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● **[標準]** は、デフォルトのトラッピング設定です。 この場合、トラッピングは中程度で、適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● **[最小]** では、トラッピングは最低レベルになり、適合ハーフトーン設定はオンになります。 ● **[オフ]** はトラッピングと適合ハーフトーン設定の両方をオフにします。 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ : ● **[最大]** は最も強力なトラッピング設定です。 ● **[標準]** では中程度のトラッピングが設定されます。 ● **[最小]** では最低レベルのトラッピングが設定されます。 ● **[オフ]** はデフォルトのトラッピング設定です。 トラッピングはオフになります。
[RGB カラー] (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	● **[デフォルト (sRGB)]** は、RGB カラーを sRGB として解釈するようにプリンタを設定します。 sRGB 規格は Microsoft および World Wide Web コンソーシアム (http://www.w3.org) 認定の規格です。 ● **[イメージの最適化 (sRGB)]** (HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタのみ) は、sRGB 画像のレンダリングに最適なカラー マッチングを使用するようにプリンタを設定します。 .BMP、.TIF、または .GIF ファイルなどのラスター オブジェクトを印刷する際に、このオプションを選択します。 ● **[Adobe RGB (1998)]** (HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタのみ) は、Adobe RGB カラー スペースの文書または画像に最適なカラー マッチングを使用するようにプリンタを設定します。 Adobe RGB カラー スペースは、一部のデジタル カメラや高性能グラフィックス プログラムで使用されています。 高性能のソフトウェア プログラムから Adobe RGB を使用して印刷するときは、プログラムのカラー管理機能を無効にし、プリンタ ソフトウェアでカラー スペースを管理できるようにします。 ● **[なし]** は、raw デバイス モードで RGB データを印刷するようにプリンタを設定します。 このオプションを選択した場合は、写真を正しくレンダリングするために、カラー管理をプログラムまたはオペレーティング システムで行う必要があります。 ● **[ユーザー定義プロファイル]** は、カラー出力をより正確に予測および制御できるユーザー定義の入力プロファイルを使用するようにプリンタを設定します。 ユーザー定義プロファイルは、www.hp.com からダウンロードできます。

カラー印刷の制限

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタには、ネットワーク上のプリンタに適用する **[カラーの使用制限]** 設定があります。 この設定はネットワーク管理者が行い、カラー トナーを節約するために、ユーザーによるカラー印刷機能の使用を制限します。 カラー印刷ができない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. **[メニュー]** を押します。
2. ▼ を押して **[印刷品質]** を選択し、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** を選択し、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[カラーの使用制限]** を選択し、✓ を押します。
5. ▼ を押して、以下のいずれかのオプションを選択します。
   - **[カラーを無効にする]**： どのユーザーもプリンタのカラー機能を使用できません。
   - **[カラーを有効にする]**： すべてのユーザーがプリンタのカラー機能を使用できます (デフォルト設定)。
   - **[権限がある場合はカラーを使用]**： ネットワーク管理者が指定したユーザーだけがカラーを使用できます。 カラー印刷を許可するユーザーは、内蔵 Web サーバを使用して指定します。
6. ✓ を押して設定を保存します。

ネットワーク管理者は、カラー使用状況ジョブ ログを印刷して、特定の HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタのカラー使用状況を監視できます。 「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

注記 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの場合は、ネットワーク管理者は Driver Management and Control (DMC) (ドライバの管理および制御) プログラムを使用してカラー印刷を禁止します。

カラー マッチング

プリンタとコンピュータのモニタでは色の生成方法が異なるため、プリンタ出力の色とコンピュータ画面の色を一致させる処理は複雑です。 モニタは RGB (赤、緑、青) カラー処理を使用して発光ピクセルで色を*表示*し、プリンタは CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) 処理を使用して色を*印刷*します。

印刷物の色とモニタに表示される色は、次のような要因の影響を受けます。

- 印刷するメディア
- プリンタの顔料 (インクやトナーなど)
- 印刷プロセス (インクジェット、プレス、またはレーザー方式など)
- 天井からの照明
- 色の認識に対する個人差
- ソフトウェア プログラム
- プリンタ ドライバ
- コンピュータのオペレーティング システム
- モニタ
- ビデオ カードおよびドライバ
- 動作環境 (湿度など)

以上が、画面に表示される色が印刷物の色と完全に一致しない場合に考えられる要因です。

通常、色を一致させる最適な方法は、sRGB カラーによる印刷です。

色見本のカラー マッチング

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

色見本および標準のカラー基準にプリンタ出力の色を一致させる処理は複雑です。 一般的に、色見本にシアン、マゼンタ、イエロー、および黒のインクが使用されている場合は、かなり正確なカラー マッチングが可能です。 通常、これらは「プロセス カラー色見本」と呼ばれます。

色見本には、特殊な顔料であるスポット カラーを使用しているものもあります。 これらのスポット カラーの多くは、プリンタの範囲外の色です。 ほとんどのスポット カラー色見本には、スポット カラーに近い CMYK を示すプロセス カラー色見本が付属しています。

通常、プロセス カラー色見本には、色見本の印刷に使用された色標準 (SWOP、EURO、または DIC) が記載されています。 ほとんどの場合、プリンタのメニューから対応するインク エミュレーションを選択すると、最適なカラー マッチングを実現できます。 プロセス標準がわからない場合は、SWOP インク エミュレーションを使用します。

色見本の印刷

色見本を使用するには、目的の色に最も近い色見本を選択します。 次に、プログラムで、色を一致させたいオブジェクトに色見本のカラー値を指定します。 色は、用紙タイプや使用するソフトウェアプログラムにより異なることがあります。

プリンタのコントロール パネルから色見本を印刷するには、次の手順を実行します。

1. メニューを押します。
2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[CMYK サンプルの印刷]** (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ) または **[RGB サンプルの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。

7 保守

この章では、プリンタを維持する方法について説明します。 以下の項目について説明します。

- サプライ品の管理
- サプライ品と部品の交換
- プリンタのクリーニング

サプライ品の管理

プリント カートリッジの使用、保管、および管理によって、プリンタ出力の品質が向上します。

サプライ品の寿命

プリント カートリッジの寿命は、使用条件と、印刷ジョブが必要とするトナーの量によって異なります。 たとえば、5% の印刷範囲でテキストを印刷する場合、プリンタ モデルにもよりますが、HP プリント カートリッジは平均 4,000 ～ 6,000 ページ持続します (標準的なビジネス レターの印刷範囲は約 5% です)。

1 ～ 2 ページのジョブを多量に印刷したり、広範囲に印刷したり、自動両面印刷を行ったりすると、カートリッジの寿命は短くなります。 いつでも、プリント カートリッジの寿命を確認することができます。 詳細については、「プリント カートリッジの寿命の確認」を参照してください。

プリント カートリッジのおおよその交換時期

次の表に、プリント カートリッジの交換予定時期と、各部品の交換時期を示すコントロール パネル メッセージを示します。

プリンタ	ページ数	おおよその時期 [1]
HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ	6,500 ページ [2] (黒)	6 か月
	3,500 ページ (カラー)	
HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ	6,000 ページ (黒)	4 か月
	4,000 ページ (カラー)	
HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ	6,000 ページ (黒)	6 か月
	6,000 ページ (カラー)	

[1] 月あたり 1,500 ページとしての、おおよその寿命
[2] 各カラーで A4 サイズまたはレターサイズの約 5% の範囲を印刷した場合の、おおよその平均ページ数

サプライ品を注文するには、以下の Web サイトにアクセスしてください。

- www.hp.com/support/clj3000
- www.hp.com/support/clj3600
- www.hp.com/support/clj3800

プリント カートリッジの寿命の確認

プリント カートリッジの寿命は、プリンタのコントロール パネル、内蔵 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)、または HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して確認できます。 サプライ品のおおよそのレベルについて、プリンタのコントロール パネルのサプライ品ゲージを確認できます。

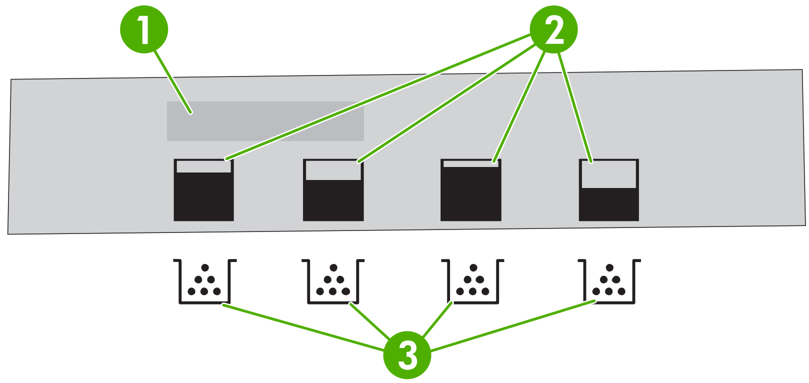


図 7-1 プリンタ ディスプレイ

1	メッセージ/プロンプト領域
2	サプライ品ゲージ
3	プリント カートリッジのカラー： 左から黒、イエロー、シアン、マゼンタ

正確なレベルについては、以下の表に示す手順に従ってサプライ品ステータス ページを印刷してください。

デバイス	手順
プリンタのコントロール パネル	1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[情報]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[サプライ品ステータス ページの印刷]** をハイライトしてから、✓ を押してサプライ品ステータス ページを印刷します。
HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア)	**[概要]** タブの **[サプライ品のステータス]** セクションで **[サプライ品詳細]** をクリックし、サプライ品ステータス ページを開きます。
内蔵 Web サーバ (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)	1. ご使用のブラウザで、プリンタのホームページの IP アドレスを入力し、Enter キーを押してプリンタ ステータス ページを開きます。「内蔵 Web サーバの使用」を参照してください。 2. 画面の左側にある **[サプライ品のステータス]** をクリックし、サプライ品ステータス ページを開きます。 注記 IP アドレスはプリンタの Jetdirect ページにあります。このページは、設定ページで印刷することができます。「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。
HP Web Jetadmin	HP Web Jetadmin でプリンタ デバイスを選択します。 デバイス ステータス ページにプリント カートリッジ情報が表示されます。

プリント カートリッジの保管

使用するまでは、プリント カートリッジをパッケージから出さないでください。

注意 プリント カートリッジの破損を防ぐために、プリント カートリッジに 1 分間以上光を当てないようにし、ローラー表面にも触れないようにしてください。

HP プリント カートリッジ

HP 純正の新品のプリント カートリッジを使用すると、以下のサプライ品情報が表示されます。

- サプライ品の残量パーセンテージ
- 予想される残りページ数
- 印刷済みページ数

HP 製以外のプリント カートリッジ

Hewlett-Packard 社では、新品または再生品のどちらについても、HP 製以外のプリント カートリッジの使用はお勧めしません。 HP 純正品ではないため、HP ではその品質を管理することができません。 HP 製以外のプリント カートリッジを使用した結果必要になったサービスや修理については、プリンタの保証対象と*なりません*。

HP 製以外のプリント カートリッジを使用した場合、機能によっては正確に動作しないことがあります。

HP 製以外のプリント カートリッジを HP 純正品として購入した場合は、「HP 不正品ホットラインと Web サイト」を参照してください。

プリント カートリッジの認証

カートリッジがプリンタに取り付けられると、プリンタは自動的にプリント カートリッジの認証を行います。 認証時に、カートリッジが HP 純正プリント カートリッジかどうかが示されます。

ユーザーが HP プリント カートリッジを購入したと確信しているにもかかわらず、プリンタのコントロール パネルに、HP 純正プリント カートリッジではないことを示すメッセージが表示された場合は、「HP 不正品ホットラインと Web サイト」を参照してください。

HP 不正品ホットラインと Web サイト

HP プリント カートリッジを取り付けたときに、カートリッジが HP 製でないことを示すメッセージが表示された場合は、HP 不正品ホットラインへご連絡いただくか (北米の場合はフリーダイヤル 1-877-219-3183)、www.hp.com/go/anticounterfeit にアクセスしてください。 HP 社はその製品が純正品かどうかを調べ、問題を解決するための措置をとるお手伝いをします。

次の点にお気づきの場合は、お使いのプリント カートリッジが HP 純正プリント カートリッジでない可能性があります。

- プリント カートリッジに問題が多発している。
- カートリッジの外観が通常の外観と異なる (たとえば、オレンジ色のプル タブがない、パッケージが HP 製のパッケージと違うなど)。

サプライ品と部品の交換

プリンタのサプライ品を交換する場合は、このセクションのガイドラインに従ってください。

サプライ品交換のガイドライン

簡単にサプライ品を交換するには、プリンタのセットアップ時に次のガイドラインに従ってください。

- サプライ品を取り外すには、プリンタの上および正面には十分な間隔が必要です。
- プリンタは平らでしっかりした場所に設置する必要があります。

サプライ品の取り付け手順については、各サプライ品に付属のインストール ガイドを参照してください。詳細については、以下の Web サイトを参照してください。

- **HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ**：www.hp.com/support/clj3000
- **HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ**：www.hp.com/support/clj3600
- **HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ**：www.hp.com/support/clj3800

注意　Hewlett-Packard では、このプリンタには HP 製品を使用することをお勧めします。 HP 製以外の製品を使用すると、HP の保証またはサービス契約の対象外のサービスを必要とする問題が発生する場合があります。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジの寿命が終わりに近づくと、コントロール パネルに交換の準備を勧めるメッセージが表示されます。 コントロール パネルにカートリッジの交換を指示するメッセージが表示されるまでは、プリンタは現在のプリント カートリッジを使用して印刷を続けることができます。

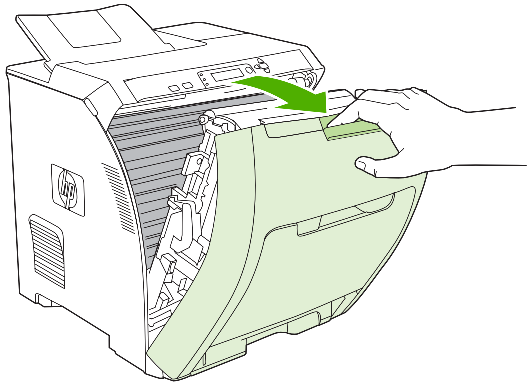
プリンタは 4 色を使用し、色ごとに 黒 (K)、シアン (C)、マゼンタ (M)、およびイエロー (Y) のプリント カートリッジがあります。

プリンタのコントロール パネルに **[<カラー> カートリッジを交換してください]** というメッセージが表示されたら、プリント カートリッジを交換します。

注記　すべてのプリント カートリッジが同時に空になり、主にモノクロ (白黒) 印刷を行う場合は、印刷モードを **[ほぼ黒ページ]** に変更する必要があります。 詳細については、「[システムのセットアップ] サブメニュー」を参照してください。

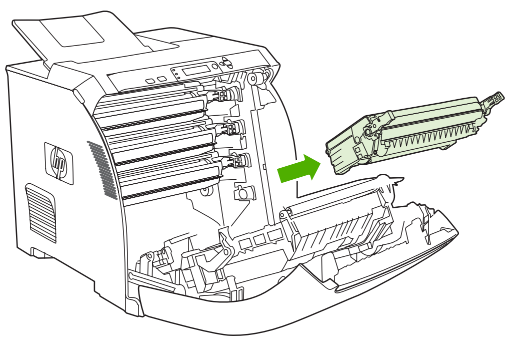
プリント カートリッジを交換するには

1. 正面カバーを開きます。

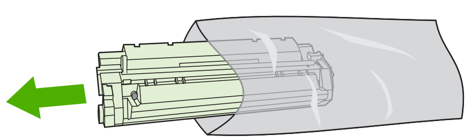


注意　正面ドアの内側にあるトランスファー ユニットの上に何も置かないでください。また、トランスファー ユニットに手を触れないでください。

2. プリンタから使用済みプリント カートリッジを取り出します。

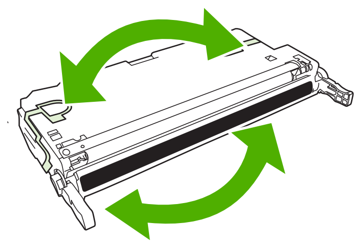


3. 袋から新しいプリント カートリッジを取り出します。 再利用のために、使用済みプリント カートリッジを袋に入れます。

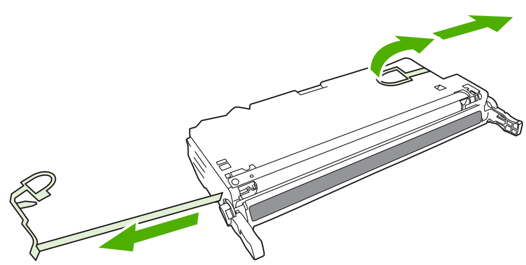


4. プリント カートリッジの両側をつかみ、トナーがプリント カートリッジ全体に行きわたるよう水平方向に軽く振ります。

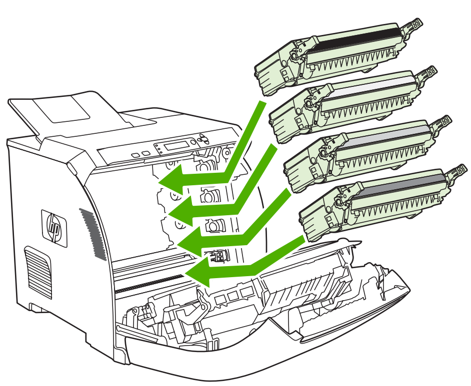
> **注意** シャッターまたはローラー表面に手を触れないでください。



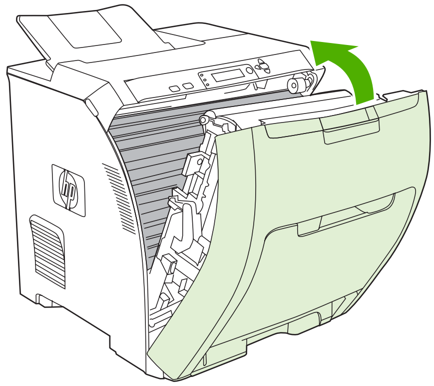
5. 新しいプリント カートリッジから、オレンジ色の保護キャップと、左側の保護キャップに付いている保護テープを取り外します。 保護テープや保護キャップは居住地区の条例に従って廃棄してください。



6. プリント カートリッジとプリンタ内のトラックの位置を合わせ、ハンドルを使用して、所定の位置までしっかりプリント カートリッジを挿入します。



7. 正面ドアをしっかりと閉じます。



しばらくすると、コントロール パネルに **[印字可]** と表示されます。

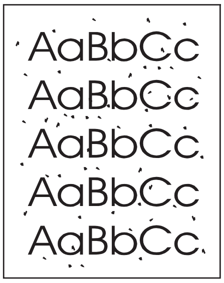
8. 設置が完了しました。 新しいカートリッジが梱包されていた箱に使用済みカートリッジを入れます。 リサイクル手順については、同梱されているリサイクル手順書を参照してください。

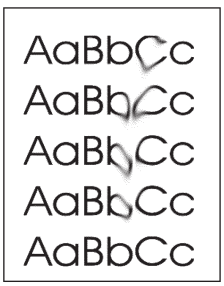
9. HP 製以外のプリント カートリッジを使用している場合の詳細な手順については、プリンタのコントロール パネルを確認してください。

その他のヘルプについては、「サプライ品交換のガイドライン」に記載されている Web サイトを参照してください。

プリンタのクリーニング

印刷時には、用紙、トナー、ほこりなどの粒子がプリンタ内に積もります。 時間が経つと、トナーによるしみや汚れとなって現れ、印刷の品質が低下します。 このプリンタには、このような問題を修正したり回避したりするためのクリーニング モードが用意されています。





プリンタのコントロール パネルからプリンタをクリーニングするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓ を押します。

   注記　自動両面印刷ユニットを装備しているプリンタ (HP Color LaserJet 3000dn、3000dtn、3600dn、3800dn、および 3800dtn プリンタ) の場合は、手順 7 に進みます。

4. ▼ を押して **[クリーニング ページの作成]** をハイライトし、✓ を押します。
5. トレイ 1 からすべての用紙を取り除きます。
6. 表を下向きにしてトレイ 1 にクリーニング ページをセットします。

   注記　メニューを表示できない場合は、上記の手順に従って **[印刷品質]** に移動してください。

7. プリンタのコントロール パネルで、▼ を押して **[クリーニング ページの処理]** をハイライトしてから、✓ を押します。

8 問題の解決方法

この章では、プリンタに問題が発生した場合の解決方法について説明します。

トラブルの解決の基本チェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、次のチェックリストを使用して問題の原因を識別することができます。

- プリンタは電源に接続されていますか。
- プリンタの電源は入っていますか。
- プリンタは **[印字可]** 状態ですか。
- 必要なケーブルがすべて接続されていますか。
- コントロール パネルにメッセージが表示されていますか。
- HP 社の純正サプライ品を取り付けていますか。
- 最近交換したプリント カートリッジが正しく取り付けられていますか。また、カートリッジのプル タブは取り外してありますか。

インストールとセットアップの詳細については、このプリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

このガイドを読んでもプリンタの問題が解決しない場合は、次の Web サイトを参照してください。

- HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3000
- HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3600
- HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ： www.hp.com/support/clj3800

プリンタの性能に影響を与える要因

印刷の所要時間は、次のような要因に影響されます。

- 1 分あたりのページ数 (ppm) で測定されるプリンタの最高速度
- 特殊な用紙の使用 (OHP フィルム、厚手の用紙、カスタム サイズの用紙など)
- プリンタの処理時間とダウンロード時間
- グラフィックスの複雑さおよびサイズ
- 使用しているコンピュータの速度
- USB 接続
- プリンタの I/O 設定
- 搭載しているプリンタ メモリの容量
- ネットワーク オペレーティング システムおよび構成 (使用可能な場合)
- プリンタのパーソナリティ (HP JetReady、PCL、または PS)

注記　プリンタ メモリを増設すると、メモリの問題が解決したり、複雑なグラフィックスの処理が向上したり、ダウンロード時間が短縮されたりしますが、最高印刷速度 (ppm) は変わりません。

コントロール パネルのメッセージの種類

コントロール パネルには、プリンタのステータスや問題を示す 4 種類のメッセージが表示されます。

メッセージの種類	説明
ステータス メッセージ	ステータス メッセージは現在のプリンタの状態を示します。 プリンタの正常な動作を表すメッセージなので、メッセージを消す必要はありません。 プリンタの状態が変わるとメッセージも変わります。 プリンタが使用中ではなく印刷待ちの状態で、保留の警告メッセージも表示されておらず、プリンタがオンライン状態であれば、**[印字可]** というステータス メッセージが表示されます。
警告メッセージ	警告メッセージは、データおよび印刷エラーをユーザーに通知します。 これらのメッセージは通常、**[印字可]** とステータス メッセージが交互に表示され、✓ ボタンを押すと消えます。 クリア可能な警告メッセージもあります。 プリンタの **[デバイスの設定]** メニューで **[解除可能な警告]** が **[ジョブ]** に設定されている場合は、次の印刷ジョブを受信するとこれらのメッセージが消去されます。
エラー メッセージ	エラー メッセージは、用紙の補給や紙詰まりの解消など、何らかの処置が必要なことを通知します。 自動継続可能なエラー メッセージもあります。 メニューで **[自動継続 = オン]** が設定されている場合は、自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示された後、プリンタは通常の動作を続けます。 **注記** 自動継続可能なエラー メッセージが 10 秒間表示されている間にいずれかのボタンを押すと、自動継続機能は無効になり、押したボタンの機能が優先されます。 たとえば、停止 ボタンを押すと印刷が停止し、ジョブをキャンセルするためのオプションが表示されます。
重大なエラー メッセージ	重大なエラー メッセージは、デバイスの故障を通知します。 これらのメッセージは、プリンタの電源を切ってから、電源を入れ直すと消える場合があります。 **[自動継続]** 設定は、これらのメッセージに影響を及ぼしません。 重大なエラー メッセージが消えない場合は、カスタマ・ケア・センタへご連絡ください。

次の表では、コントロール パネルのメッセージについて説明します。

コントロール パネルのメッセージ

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[<カラー> カートリッジが正しくありません] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	カラー カートリッジが正しいスロットに取り付けられていません。	?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
[<カラー> カートリッジの注文] (交互に表示) **[印字可]**	表示されたプリント カートリッジの耐用寿命が近づいています。 印刷の準備はできているので、予想される残りページ数まで印刷できます。	表示されたプリント カートリッジを注文します。 印刷は **[<カラー> カートリッジを交換してください]** と表示されるまで継続できます。 注記　予想される残りページ数は、このサプライ品でこれまでに印刷されたページ数を基準にしています。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。 注記　このメッセージを表示しないようにするには、**[システム セットアップ]** メニューの **[発注レベル]** を 0% に設定します。
[<カラー> カートリッジを交換してください] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリント カートリッジの寿命が近づいています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品を交換してください]** 設定は **[残量少で停止]** に設定されています。 無視するには、✓ を押します。	1. プリント カートリッジを注文します。 2. 継続するには、✓ を押します。 または ? を押してヘルプを表示します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[<カラー> カートリッジを交換してください] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	プリント カートリッジが完全に消耗しました。 印刷を継続するには、カートリッジを交換する必要があります。	? を押してヘルプを表示します。 詳細については、「プリント カートリッジの交換」または「サプライ品と部品の交換」を参照してください。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[<カラー> カートリッジを取り付けてください] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	プリンタにカートリッジが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	?を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「プリント カートリッジの交換」を参照してください。
[<カラー> モーター回転中] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	コンポーネント テストを実行しています。 選択されたコンポーネントは **[<カラー> カートリッジ モーター]** です。	停止 を押すと、このテストを停止できます。
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください]	メディアはトレイ 1 にセットされていますが、この印刷ジョブには現在使用できない特	✓ を押して、トレイから印刷します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
(交互に表示) **[✓ を押して継続]**	殊なタイプおよびサイズが指定されています。	または ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	トレイ 1 が空で、他に使用可能なトレイがありません。	トレイ 1 にメディアをセットし、✓ を押して継続します。 ? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[<タイプ> <サイズ> の用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[別のトレイを使うには次のキーを押します： ✓]**	トレイ 1 にセットされているメディアはありませんが、この印刷ジョブに必要な特殊なタイプおよびサイズが別のトレイで使用可能です。	✓ を押して、他のトレイから印刷します。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。 または ? を押してヘルプを表示します。
[<製品> 用の HP 純正サプライ品] (交互に表示) **[印字可]**	この HP 純正サプライ品はこのプリンタ用ではないため、サポートされていません。 このサプライ品を使用しても印刷はできますが、印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。	サプライ品をこのプリンタ用の HP 純正サプライ品に交換します。
[<日付> <時刻>] **[✓ を押して変更]** **[スキップは [停止] を押します]**	プリンタには、日付と時刻を維持する内部クロックがあります。 プリンタに初めて電源を入れると、正しい日付と時刻を設定するようにメッセージが表示されます。	✓ を押して、日付と時刻を変更します。 停止 を押すと、この手順をスキップできます。 日付と時刻は、**[システム セットアップ]** メニューを使用していつでも設定できます。 プリンタの電源を入れるたびにメッセージが表示される場合は、クロックが正しく動作していない可能性があります。 HP サポートまでご連絡ください。
[10.32.YY 純正品でないサプライ品] **[純正品ではないサプライ品が使用されています]** (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。 このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、✓ を押します。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。 印刷を続行するには、✓ を押します。 最初に保留した印刷ジョブはキャンセルされます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[10.94.YY すべてのカートリッジから保護キャップを外してください]	1 つ以上のプリント カートリッジに保護キャップが付いています。	1. プリント カートリッジをすべて取り外し、カートリッジの両端にオレンジ色の保護キャップが付いていないかを確認します。 保護キャップが付いている場合は、すべて外します。 2. プリント カートリッジを取り付け直します。
[10.XX.YY サプライ品のメモリ エラー] **[? を押してヘルプ]**	1 つ以上のプリント カートリッジ メモリ タグの読み取りまたは書き込みができないか、または 1 つ以上のメモリ タグがありません。	1. 正面カバーを開きます。 2. プリント カートリッジをすべて取り外し、取り付け直します。 3. 正面ドアを閉じます。 4. プリンタの電源を切って入れ直します。 5. エラーメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[11.XX 内部クロック エラー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタの内部クロックが正しく動作していません。 印刷は継続できますが、プリンタの電源を入れるたびに日付と時刻の設定を促すメッセージが表示されます。	HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ 1 の紙詰まり] (交互に表示) **[紙詰まりを解決して次のキーを押します : ✓]**	多目的トレイで紙詰まりが発生しています。	詰まった用紙を除去し、✓ を押します。 「紙詰まりの解除」を参照してください。 用紙をすべて除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ 2 の紙詰まり]	トレイ 2 で紙詰まりが発生しています。	トレイ 2 を取り外し、用紙を除去してからトレイ 2 を取り付け直します。 「紙詰まりの解除」を参照してください。 用紙をすべて除去してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY トレイ X の紙詰まり] (交互に表示) **[紙詰まりを解決して次のキーを押します : ✓]**	トレイ 1 またはトレイ 3 で紙詰まりが発生しています。	詰まった用紙を除去し、✓ を押します。 または 「紙詰まりの解除」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 上部カバー内部でのフューザの紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	フューザ内で紙詰まりが発生しています。	上部カバーを開き、用紙を除去します。 **注意** フューザは熱くなっています。 温度が下がるまで 10 分間待ってください。 「紙詰まりの解除」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 上部カバー内部での紙詰まりです] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	正面カバーの下で紙詰まりが発生しています。	正面ドアを開き、詰まっているメディアをすべて除去します。
[13.XX.YY 正面ドアでの両面印刷用紙経路の紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	正面ドア内の両面印刷の排紙領域で紙詰まりが発生しています。	正面ドアを開き、用紙を除去します。 「紙詰まりの解除」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 正面ドア内部での紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	正面ドア内で紙詰まりが発生しています。	? を押してヘルプを表示します。 または 「紙詰まりの解除」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[13.XX.YY 正面ドア内部での両面印刷の紙詰まり] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	正面ドア内で紙詰まりが発生しています。	正面ドアを開き、用紙を除去します。 「紙詰まりの解除」を参照してください。 すべての用紙を除去し、ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[20 メモリ不足] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]** **[✓ を押して継続]**	使用可能なメモリに適したデータ量より多くのデータをコンピュータから受信しました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記**　データは失われます。 2. このエラーを避けるには、印刷する内容を簡略化します。 3. プリンタにメモリを増設すると、より複雑なページを印刷できます。
[22 EIO X バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	EIO デバイス搭載の HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 スロット X のプリンタの EIO カードで、I/O バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記**　データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 USB I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタの USB バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 **注記**　データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[22 シリアル I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	EIO デバイス搭載の HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 プリンタのシリアル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 注記 データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 プリンタのパラレル バッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 注記 データは失われます。 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[22 内蔵 I/O バッファ オーバーフロー]	HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 HP Jetdirect 内蔵プリント サーバのバッファが使用中にオーバーフローしました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 注記 データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[40 EIO X 伝送不良] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	EIO デバイス搭載の HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 EIO スロットのカードとの接続が切断されました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 注記 データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[40 シリアルの通信が不良です] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 データ受信時に、シリアル データ エラー (パリティ、フレーミング、またはライン オーバーラン) が発生しました。	1. 印刷を継続するには、✓ を押します。 注記 データは失われます。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[40 内蔵 I/0 伝送不良] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	HP Jetdirect 内蔵プリント サーバとの接続が切断されました。	印刷を継続するには、✓ を押します。
[41.3 トレイ X の用紙は未設定のサイズです] (交互に表示) **[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします]**	トレイに設定されたサイズより、給紙方向に対して長いまたは短いメディアがセットされています。	1. 別のトレイから印刷するには、✓ を押します。 2. 現在のトレイから印刷するには、トレイに設定されたサイズおよびタイプのメディアをセットします。 印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[41.5 トレイ X の用紙は未設定のタイプです] (交互に表示) **[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします]**	トレイの設定とは異なるメディア タイプが検出されました。	1. 別のトレイから印刷するには、✓ を押します。 2. 現在のトレイから印刷するには、トレイに設定されたサイズおよびタイプのメディアをセットします。 印刷を再開する前に、すべてのトレイが正しく設定されていることを確認してください。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[41.X エラー] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. ✓ を押して継続するか、または **?** を押して詳細情報を表示します。 2. ヘルプを終了してもメッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[49.XXXXX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	重大なファームウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[50.X フューザ エラー] **[? を押してヘルプ]**	フューザ エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. フューザが正しく取り付けられ、しっかり固定されていることを確認します。 3. プリンタの電源を入れます。 4. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[51.XY エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[52.XY エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ エラーが発生しました。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[53.10.01 エラー : サポートされていない RAM です]	使用しているメモリ DIMM はサポートされていません。	サポートされている DIMM を取り付けてください。「メモリの扱い方」を参照してください。
[54.XX エラー]	プリンタ コマンド エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[57.XX プリンタ エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ ファン エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[59.XY エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	プリンタ モーター エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 注記　このメッセージは、トランスファー ユニットが取り付けられていない場合や、間違って取り付けられている場合も表示されることがあります。 トランスファー ユニットが正しく取り付けられているかどうかを確認します。
[62 システムなし]	システムが検出されませんでした。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[64 エラー] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタのみ。 スキャン バッファのエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X ストレージ エラー。設定が変更されました] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置に保存されている 1 つ以上のプリンタ設定が無効です。出荷時のデフォルト設定にリセットされました。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. プリンタの電源を切って入れ直します。 3. メッセージが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置が一杯です] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置が一杯です。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X 説明 1 : リムーバブル ディスク (フラッシュまたはハード) 0 : オンボード NVRAM	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 68.0 エラーの場合は、プリンタの電源を切って入れ直します。 3. 68.0 エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。 4. 68.1 エラーの場合は、HP Web Jetadmin ソフトウェアでディスク ドライブからファイルを削除します。 5. 68.1 エラーが消えない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[68.X 永久記憶装置の書き込みに失敗] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	不揮発性記憶装置が一杯です。 ✓ を押してメッセージを消します。 印刷は継続できますが、予想外の動作が発生することがあります。 X 説明	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
	0：オンボード NVRAM 1：リムーバブル ディスク	
[79.XXXX エラー] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 重大なハードウェア エラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[8X.YYYY EIO エラー]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 EIO アクセサリ カードに重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[8X.YYYY 内蔵 JETDIRECT エラー]	HP Jetdirect 内蔵プリント サーバに重大なエラーが発生しました。	1. プリンタの電源を切って入れ直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[HP 純正サプライ品が取り付けられています]	新しい HP カートリッジが取り付けられました。 約 10 秒後に **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[HP 製ではないサプライ品が使用されています] (交互に表示) **[印字可]**	HP 以外のサプライ品が現在取り付けられていますが、✓ (無視) が押されました。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。
[HP 製ではないサプライ品が取り付けられています] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	新しく取り付けられたサプライ品が HP 製ではありません。 このメッセージを消すには、HP 製のサプライ品を取り付けるか、✓ を押します。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP 製以外のサプライ品のご使用によるサービスや修理については、HP の保証対象とはなりません。 印刷を続行するには、✓ を押します。
[RAM ディスク X 初期化中] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 スロット X にインストールされた新しい RAM ディスクを初期化しています。	操作は必要ありません。
[RAM ディスク デバイス エラー] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 RAM ディスクでエラーが発生しました。	1. RAM ディスクが不要なジョブの場合は、印刷を継続できます。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。
[RAM ディスクは書き込み禁止です] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 ファイル システムが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. RAM ディスク メモリへの書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin を使用して書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。
[RAM ディスク ファイル システムに空き容量がありません] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 ファイル システムへの保存が必要な PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がありません。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアで RAM ディスク メモリからファイルを削除して、再試行します。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。 詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。
[RAM ディスク ファイルの操作に失敗しました] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. 印刷は継続できます。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア プログラムに問題がある可能性があります。
[RFU ロード エラー]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[USB アクセサリ エラー]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 USB 記憶装置アクセサリで過大な電流が検出されました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. USB 記憶装置アクセサリを取り外します。 3. USB 記憶装置アクセサリを交換します。 4. プリンタの電源を入れます。
[USB 記憶装置 <X> は機能していません]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 USB 記憶装置が動作していません。	USB 記憶装置を交換します。
[USB 記憶装置 <X> 初期化中]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 USB 記憶装置を初期化しています。	操作は必要ありません。
[USB 記憶装置 X が取り外されました]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 プリンタの電源が入っている間に、USB 記憶装置アクセサリが取り外されました。	1. プリンタの電源を切ります。 2. USB 記憶装置アクセサリを使用する場合は、装着し直します。 3. プリンタの電源を入れます。
[USB 記憶装置デバイス エラー] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 USB 記憶装置でエラーが発生しました。	1. 記憶装置が不要なジョブの場合は、印刷を継続できます。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。 3. メッセージが消えない場合は、プリンタの電源を切り、記憶装置を装着し直

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
		してから、プリンタの電源を入れ直します。 4. それでもメッセージが消えない場合は、記憶装置を交換します。
[USB 記憶装置は書き込み禁止です] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 ファイル システムが書き込み禁止に設定されているため、新しいファイルを書き込むことができません。	1. 記憶装置への書き込みを可能にするには、HP Web Jetadmin を使用して書き込み禁止を解除します。 2. このメッセージを消すには、プリンタの電源を切って入れ直します。 詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。
[USB 記憶装置ファイル システムに空き容量がありません] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 ファイル システムに何かを保存しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しましたが、ファイル システムに空き容量がないため失敗しました。	1. HP Web Jetadmin ソフトウェアを使用して記憶装置からファイルを削除して、操作を再試行します。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。 詳細については、「HP Web Jetadmin」を参照してください。
[USB 記憶装置ファイルの操作に失敗しました] (交互に表示) **[印字可]** **[クリアするには✓ を押します]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 非論理的な操作 (存在しないディレクトリへのファイルのダウンロードなど) を実行しようとする PJL ファイル システム コマンドを受信しました。	1. 印刷は継続できます。 2. このメッセージを消すには、✓ を押します。 3. メッセージが再び表示される場合は、ソフトウェア プログラムに問題がある可能性があります。
[アクセスできません。メニューがロックされています]	プリンタ管理者によって、コントロール パネルのセキュリティ機能が有効に設定されています。 この状態でコントロール パネルの設定を変更することはできません。 メッセージは数秒後に消え、**[印字可]** または **[使用中]** 状態に戻ります。	設定を変更する場合は、プリンタ管理者に問い合わせてください。
[アップグレードを再送信しています]	ファームウェアのアップグレードに失敗しました。	アップグレードをやり直します。
[アップグレードを実行しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	操作は必要ありません。 プリンタの電源を切らないでください。
[アップグレードを受信しています]	ファームウェアをアップグレードしています。	**[印字可]** に戻るまでプリンタの電源を切らないでください。
[イベント ログなし]	コントロール パネルから **[イベント ログの表示]** が選択されましたが、イベント ログは空です。	操作は必要ありません。
[イベント ログをクリアしています]	イベント ログをクリアしています。 処理が終わると、**[サービス]** メニューに戻ります。	操作は必要ありません。
[カラー RFU エラー]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[カラー印刷は制限されています] (交互に表示) **[印字可]**	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 HP Color LaserJet 3000： プリンタは黒のみで印刷するように設定されていますが、ジョブにはカラーが使用されています。 HP Color LaserJet 3800： プリンタの設定は **[権限がある場合はカラーを使用]** ですが、印刷を実行したユーザーまたはソフトウェア プログラムにカラー印刷が許可されていません。	HP Color LaserJet 3000： **[システム セットアップ]** メニューでカラー印刷を有効にします。 **[カラーの使用制限]** を **[カラーを有効にする]** に設定します。 HP Color LaserJet 3800： ネットワーク管理者に連絡して、カラー印刷を実行できる権限をユーザーまたはプログラムに付与してもらいます。
[キャンセル中... <ジョブ名>]	ジョブをキャンセルしています。 ジョブが停止して、用紙経路の用紙が除去され、使用したデータ伝送路に残っている入力データの受信と破棄が完了するまで、このメッセージは表示されています。	操作は必要ありません。
[クリーニング中...]	クリーニング ページを処理中です。	操作は必要ありません。
[コード CRC エラー]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[サプライ品が正しくありません] **[✓ を押しステータス表示]**	2 つ以上のプリント カートリッジが正しいスロットに取り付けられていません。	✓ を押してから、**?** を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「サプライ品と部品の交換」を参照してください。
[サプライ品の注文] (交互に表示) **[印字可]**	1 つ以上のサプライ品が足りません。	1. ✓ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. サプライ品を注文します。 印刷は **[サプライ品を交換してください]** と表示されるまで継続できます。 または **?** を押してヘルプを表示します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[サプライ品を交換してください] (交互に表示) **[✓ を押しステータス表示]**	2 つ以上のプリント カートリッジが空になっているため、交換する必要があります。	1. ✓ を押して、交換するサプライ品を確認します。 2. **?** を押してヘルプを表示します。 詳細については、「サプライ品と部品の交換」を参照してください。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[サプライ品を交換してください] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	1 つ以上のサプライ品の残量が少なくなっています。**[システム セットアップ]** の **[サプライ品を交換してください]** 設定は **[残量少で停止]** に設定されています。	1. メニュー を押して **[サプライ品のステータス]** メニューを表示し、注文するサプライ品を確認します。 2. サプライ品を注文します。 3. 印刷を継続するには、✓ を押します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[サプライ品を交換してください] **[[空を無視] を使用中]** (交互に表示) **[印字可]**	1 つ以上のカラー プリント カートリッジが空ですが、印刷は継続できます。 ただし、印刷品質に影響を及ぼす可能性があります。	1. ✓ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[サプライ品を交換してください] **[黒のみ使用中]** (交互に表示) **[印字可]**	1 つ以上のカラー プリント カートリッジが空です。 印刷は継続できますが、黒カートリッジのみが使用されます。	1. ✓ を押して、注文するサプライ品を確認します。 2. 表示されたサプライ品を注文します。 詳細については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。
[サプライ品を取り付けてください] **[✓ を押しステータス表示]**	取り付けられていないカートリッジが 2 つ以上あります。	足りないカートリッジを取り付けます。 ✓ を押してから、**?** を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「サプライ品交換のガイドライン」を参照してください。
[スリープ モード オン]	スリープ モードになっています。 いずれかのボタンを押すか、またはデータを受信すると、スリープ モードは解除されます。	操作は必要ありません。 スリープ モードは自動的に解除されます。
[ソレノイド移動中] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	ソレノイドをテストしています。	操作は必要ありません。
[ディスク X% のクリーニング完了] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	メモリ ディスクのデータを消去しています。 この処理には約 1 時間かかる場合があります。 この処理の実行中はどのジョブも印刷されません。	プリンタの電源を切らないでください。 処理が完了するまでお待ちください。 消去処理が終わると、プリンタは自動的に再起動されます。
[ディスク X% のフォーマット完了] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	メモリ ディスクをフォーマットしています。 この処理には約 1 時間かかる場合があります。 この処理の実行中はどのジョブも印刷されません。	プリンタの電源を切らないでください。 処理が完了するまでお待ちください。 フォーマットが終わると、プリンタは自動的に再起動されます。
[データを受信しました] (交互に表示) **[印字可]**	データを受信し、用紙の給紙を待っています。 別のファイルを受信すると、このメッセージは消えます。 プリンタは一時停止しています。	プリンタが用紙の給紙を待っている場合は、✓ を押して継続します。 プリンタが一時停止している場合は、停止 を押して継続します。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ X <タイプ> <サイズ>] (交互に表示) **[サイズとタイプの変更は✓ を押します]**	トレイ X の現在の設定を表示しています。	操作は必要ありません。 ↩ を押してメッセージを消します。 タイプまたはサイズを変更するには、✓ を押します。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ X <タイプ> <サイズ> を使用]	別のメディアを使用して印刷するオプションを選択できます。	1. ▲ と ▼ を使用して別のサイズまたはタイプをハイライトし、✓ を押してそのサイズまたはタイプを選択します。 2. ↩ を押すと、前のサイズまたはタイプに戻ります。 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ XX が開いています] **[? を押してヘルプ]** (交互に表示) **[印字可]**	トレイが開いていますが、印刷は継続できます。	トレイを閉じます。
[トレイ XX が開いているか空です] (交互に表示) **[印字可]**	トレイが開いているか、または空ですが、現在の印刷ジョブではこのトレイを使用しません。	トレイを閉じるか、メディアをセットします。
[トレイ XX が空です <タイプ> <サイズ>] (交互に表示) **[印字可]**	トレイは空ですが、現在の印刷ジョブではこのトレイを使用しません。	トレイにメディアをセットします。 現在トレイに設定されているメディアのタイプとサイズは、メッセージに示されています。
[トレイ XX のサイズが一致していません] (交互に表示) **[印字可]**	トレイの設定とは異なるサイズのメディアがトレイにセットされています。 このトレイからは印刷できませんが、印刷は別のトレイを使用して継続できます。	1. メディア ガイドが正しく調整されていることを確認します。 2. **[用紙処理]** メニューで、トレイに正しいサイズを設定します。
[トレイ XX のタイプが一致していません] (交互に表示) **[印字可]**	トレイの設定とは異なるタイプのメディアがトレイにセットされています。 このトレイからは印刷できませんが、印刷は別のトレイを使用して継続できます。	**[用紙処理]** メニューで、トレイに正しいタイプを設定します。
[トレイ XX を挿入するか閉じます]	トレイが開いているため、プリンタは別のトレイから印刷しようとしています。	表示されたトレイを閉じると、印刷を継続できます。
[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、トレイ X に設定されているタイプとサイズがジョブの設定と異なります。 他のトレイは使用できません。	? を押してヘルプを表示します。 または 詳細については、「トレイの設定」を参照してください。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[トレイ X に <タイプ> <サイズ> をセットします] (交互に表示) **[別のトレイを使うには次のキーを押します： ✓]**	トレイ X に用紙がセットされていないか、トレイ X に設定されているタイプとサイズがジョブの設定と異なります。	**?** を押してヘルプを表示します。 または ✓ を押して、他のトレイから印刷します。詳細については、「トレイの設定」を参照してください。
[トレイ X は現在使用できません] (交互に表示) **[トレイ サイズに任意サイズ/任意カスタムは使用不可]**	**[任意のサイズ]** または **[任意のカスタム]** が指定されているトレイに両面印刷のレジストレーション値を設定しようとしています。トレイ サイズがこのように指定されている場合は、両面印刷のレジストレーション値を設定できません。	トレイのサイズ設定を変更してください。
[フォント/データをロードするにはメモリが足りません]	このメッセージは記憶装置の名前と交互に表示されます。 記憶装置のメモリ不足により、フォントやその他のデータを読み込めません。	このデータを使用せずに印刷を継続するには、✓ を押します。 問題を解決するには、デバイスのメモリを増設します。 詳細については、**?** を押してください。
[フューザを取り付けてください] **[? を押してヘルプ]**	プリンタにフューザが取り付けられていないか、または正しく取り付けられていません。	**?** を押してヘルプを表示します。 または HP カスタマ サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。
[プリンタを点検しています]	内部テストを実行しています。	操作は必要ありません。
[プリント カートリッジを 1 個以上取り外してください] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	カートリッジの確認を無効にする処理、またはコンポーネント テストを実行しています。	1 つのプリント カートリッジを取り外します。 テストの終了後、プリント カートリッジを取り付け直します。
[プリント カートリッジをすべて取り外してください] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	コンポーネント テストを実行しています。	すべてのプリント カートリッジを取り外します。 診断の終了後、すべてのプリント カートリッジを取り付け直します。
[プログラム X をロード中] (交互に表示) **[電源を切らないでください]**	プログラムおよびフォントはプリンタのファイル システムに保存され、プリンタの電源を入れると RAM にロードされます。 番号 X は、現在ロードしているプログラムの番号を示します。 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。	操作は必要ありません。
[メモリのテストに失敗しました。DIMM 1 を交換してください]	メモリ DIMM でエラーが発生しました。	サポートされているメモリ DIMM をインストールしてください。「メモリの扱い方」を参照してください。
[モーター回転中] (交互に表示) **[[停止] ボタンを押して終了します]**	モーターのテストをしています。	停止 を押すと、このテストを停止できます。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[一時停止] (交互に表示) **[[印字可] に戻るには [停止] ボタンを押します]**	プリンタが一時停止しました。	停止 を押して印刷を再開します。
[印刷が停止しました] **[✓ を押して継続]**	印刷/停止のテストを実行し、時間切れになるとこのメッセージが表示されます。	印刷を継続するには、✓ を押します。
[印刷中... RGB サンプル]	RGB サンプル ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... イベント ログ]	イベント ログ ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。	操作は必要ありません。
[印刷中... サプライ品のステータス]	サプライ品ステータス ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... デモ ページ]	デモ ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... ファイル ディレクトリ]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 マス ストレージ ディレクトリ ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... フォント リスト]	PCL または PS パーソナリティ書体リストのいずれかを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。	操作は必要ありません。
[印刷中... メニュー マップ]	プリンタのメニュー マップを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... レジストレーション ページ]	レジストレーション ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[登録の設定]** メニューに戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印刷中... 印刷品質のトラブルの解決]	印刷品質のトラブルの解決ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	印刷されたページの指示に従います。
[印刷中... 使用状況ページ]	HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。 使用状況ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、オンラインの **[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[印刷中... 診断ページ]	診断ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[印刷中... 設定]	設定ページを出力しています。 ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	操作は必要ありません。
[永久記憶装置を初期化しています]	プリンタの電源を入れた後、永久記憶装置の初期化中に表示されるメッセージです。	操作は必要ありません。
[校正中...]	プリンタの校正を実行しています。	操作は必要ありません。
[作成中...クリーニング ページ]	クリーニング ページを出力しています。 クリーニング ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。	1. トレイ 1 にクリーニング ページをセットします。 2. メニューを押します。 3. **[印刷品質]** を選択し、✓ を押します。 4. **[クリーニング ページの処理]** を選択し、✓ を押します。
[実行中... 用紙経路のテスト]	用紙経路のテストを実行しています。	操作は必要ありません。
[出荷時の設定に復元中]	出荷時のデフォルト設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[純正品ではないサプライ品が使用されています] (交互に表示) **[印字可]**	HP 以外のサプライ品が現在取り付けられており、✓ (無視) が押されました。	購入したサプライ品が HP 製の場合は、www.hp.com/go/anticounterfeit を参照してください。 HP サプライ品以外のご使用によるサービスや修理については、HP の保証の対象とはなりません。
[処理中...]	現在ジョブを処理していますが、まだページを選択していません。 メディアの給紙が始まると、ジョブの印刷に使用しているトレイを示すメッセージに変わります。	操作は必要ありません。
[処理中... トレイ <X> を使用]	指定されたトレイからジョブを処理しています。	操作は必要ありません。
[初期化中]	プリンタの電源を入れた後、初期化中に表示されるメッセージです。	操作は必要ありません。
[上部カバーと正面ドアを閉じてください]	上部カバーと正面ドアを閉じる必要があります。	上部カバーと正面ドアを閉じます。
[正しくありません]	PIN 番号が正しくありません。	ネットワーク管理者に問い合わせてください。
[正面ドアでの用紙経路の紙詰まりです] (交互に表示) **[? を押してヘルプ]**	用紙経路で紙詰まりが発生しています。	正面ドアを開き、詰まっているメディアをすべて除去します。
[設定は保存済み]	選択されたメニューを保存しました。	操作は必要ありません。
[選択したパーソナリティは使用できません] (交互に表示) **[✓ を押して継続]**	プリンタに存在していないユーザーの要求に遭遇しました。 ジョブはキャンセルされ、ページは印刷されません。	1. 継続するには、✓ を押します。 2. 別のドライバを試します。 注記 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの場合は、各プリンタに専用のドライバを使用する必要があります。

コントロールパネルのメッセージ	説明	推奨操作
[展開に失敗しました]	ファームウェアのアップグレード中にエラーが発生しました。	1. ファームウェアをインストールし直します。 2. 問題が解消されない場合は、HP サポートまでご連絡ください。
[排紙用紙を手差しでセットしてください] (交互に表示) **[✓ を押して裏面を印刷します。]**	手差しによる両面印刷ジョブの片面の印刷が終了しました。裏面を印刷するために、印刷された用紙が再セットされるまで一時停止しています。	印刷された用紙を排紙ビンから取り出し、トレイ 1 に再セットして、両面印刷ジョブの裏面を印刷します。 継続するには、✓ を押します。 詳細については、「手差し動両面印刷」を参照してください。
[標準の上部ビンが一杯です] (交互に表示) **[排紙ビンからすべての用紙を取り除きます]**	排紙ビンが一杯です。 印刷を継続できません。	排紙ビンから用紙を取り除きます。 印刷は自動的に再開されます。
[復元中...]	設定を復元しています。	操作は必要ありません。
[用紙経路をクリアしています]	紙詰まりが発生したか、メディアが正しくセットされていません。 障害の原因になったページは自動的に排紙されます。	操作は必要ありません。
[用紙経路を点検しています]	ローラーを回転して紙詰まりがないかどうかを確認しています。	操作は必要ありません。
[要求を受け付けました。お待ちください]	内部ページの印刷要求を受信しましたが、内部ページの印刷前に現在のジョブを終了する必要があります。	操作は必要ありません。
[両面印刷ジョブを処理しています] (交互に表示) **[用紙には印刷終了まで触れないでください]**	両面印刷の実行中は、用紙がプリンタに戻される前のわずかな時間、用紙が排紙ビンに出てきます。	排紙ビンに完全に入るまで、用紙に触れないでください。
[両面印刷ユニットの接続が不良です] (交互に表示) **[継続するには電源をいったん切り入れ直します]**	両面印刷ユニットが正しく取り付けられていません。	継続するには、プリンタの電源を切って入れ直します。

紙詰まり

この図を使用して、プリンタの紙詰まりを解除します。 紙詰まりを解除する手順については、「紙詰まりの解除」を参照してください。

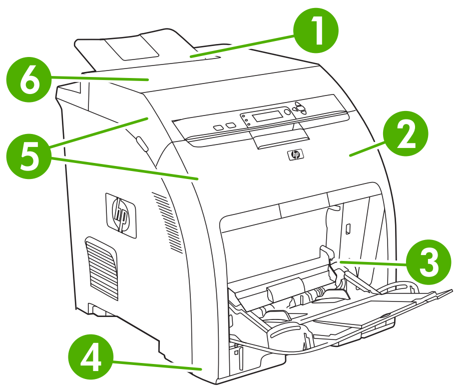


図 8-1 紙詰まりの位置 (オプションのトレイ 3 を装着していないプリンタ例)

1	排紙ビン
2	用紙経路
3	トレイ 1
4	トレイ 2 または 3
5	両面印刷の経路
6	フューザ

紙詰まりの解除

このプリンタには紙詰まりを自動的に解除する機能があります。この機能を使用して、詰まったページを自動的に印刷し直すかどうかを設定することができます。

- **[自動]**：プリンタは詰まったページを印刷し直します。
- **[オフ]**：プリンタは詰まったページを印刷し直しません。

注記　紙詰まりを解除する際、紙詰まりが発生する前に印刷されたページが再印刷されることがあります。 重複するページがある場合はそのページを必ず除去してください。

印刷速度を向上させたり、メモリ リソースを増やす場合は、紙詰まり解除機能を無効にします。

紙詰まり解除機能を無効にするには

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[システム セットアップ]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[紙詰まり解除]** をハイライトし、✓ を押します。

5. ▼ を押して **[オフ]** をハイライトし、✓ を押します。

6. メニュー を押して **[印字可]** 状態に戻ります。

紙詰まりの一般的な原因

紙詰まりの一般的な原因 [1]

原因	解決方法
メディアがプリンタの仕様を満たしていない	HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
コンポーネントが正しく取り付けられていない	すべてのプリント カートリッジ、トランスファー ユニット、およびフューザが正しく取り付けられていることを確認します。
プリンタやコピー機で使用したメディアを再使用した	印刷済みまたはコピーしたメディアは使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていない	給紙トレイから余分なメディアを取り出します。 メディアの量がトレイの上限線を超えないようにしてください。 「トレイの設定」を参照してください。
メディアがずれる	給紙トレイのガイドが正しく調整されていません。 メディアが曲がらない程度に、適切な位置にしっかりと固定されるようにガイドを調整します。
メディアがくっついたり貼り付く	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返しにします。 メディアを給紙トレイにセットし直します。 **注記**　用紙を扇形に広げないでください。 用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
排紙ビンに入る前にメディアを取り出した	プリンタをリセットします。 用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
両面印刷の実行中に、文書の裏面が印刷される前に用紙を取り出した	プリンタをリセットし、文書を印刷し直します。 用紙を取り出さずに完全に排紙ビンに入るまで待ちます。
メディアの状態がよくない	メディアを交換してください。
内部ローラーがトレイ 2 またはトレイ 3 からのメディアを取り込まない	一番上のメディアを取り出します。 メディアが $163 g/m^2$ より厚い場合は、トレイから給紙されないことがあります。
メディアの端がギザギザになっている	メディアを交換してください。
メディアに穴が空いているか、またはエンボス加工されている	穴が空いていたり、エンボス加工されているメディアは 1 枚ずつ取りにくいことがあります。 トレイ 1 から 1 枚ずつ給紙してください。
プリンタのサプライ品の耐用寿命が切れています。	サプライ品を交換するように促すメッセージが表示されるかどうか、プリンタのコントロール パネルを確認します。あるいは、サプライ品のステータス ページを印刷して、サプライ品の残量を確認します。 「サプライ品と部品の交換」を参照してください。
用紙が正しく保管されていなかった	トレイにセットされている用紙を交換してください。 用紙は、管理された環境で元のパッケージに入れて保管する必要があります。

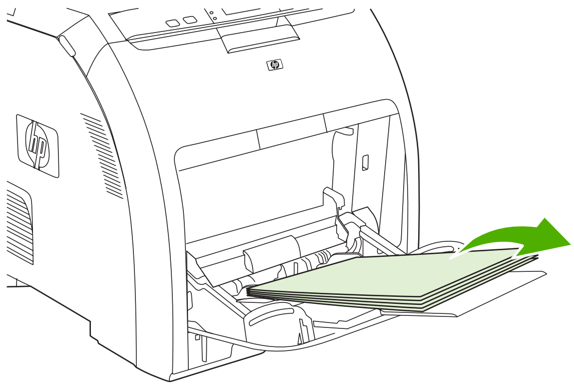
[1] プリンタの紙詰まりが解消されない場合は、HP カスタマ・サポートまたは HP 認定サービス プロバイダまでお問い合わせください。

紙詰まりの解除

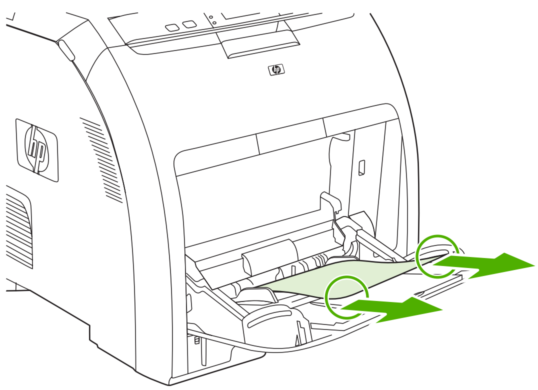
ここでは、コントロール パネルに表示される紙詰まりに関するメッセージと、その対応手順について説明します。

トレイ 1 の紙詰まり

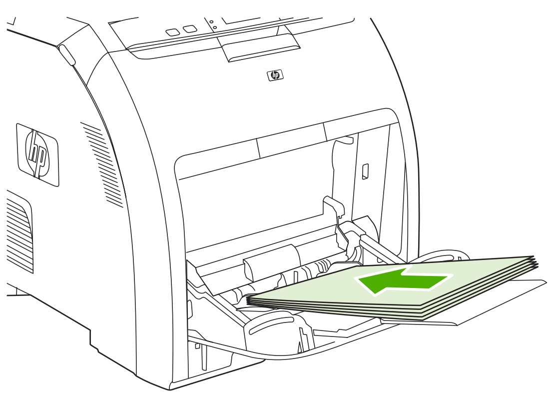
1. メディアをトレイから取り除きます。



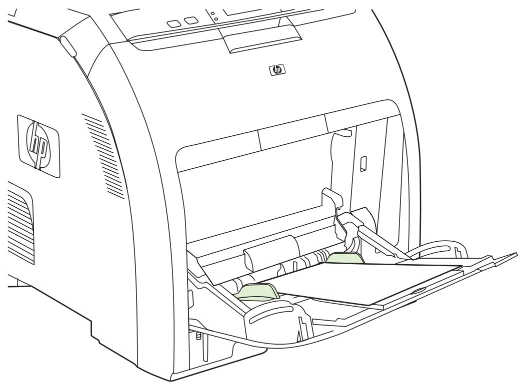
2. 詰まっている用紙の両端をつかみ、引き出します。



3. トレイ 1 にメディアをセットします。



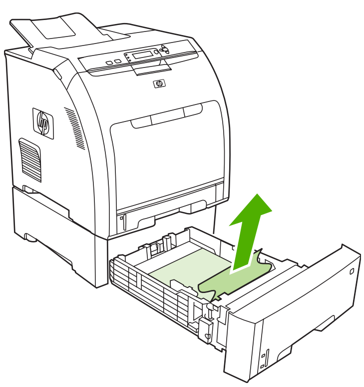
4. メディアが曲がらないようにメディア ガイドを合わせます。メディアの量が上限タブを超えないようにしてください。



5. 印刷を再開するには、✓ を押します。

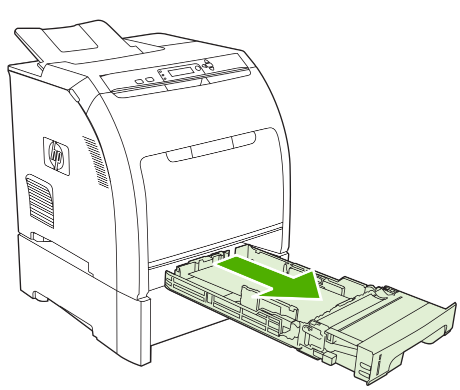
トレイ 2 またはトレイ 3 の紙詰まり

1. トレイ 3 (オプション) が取り付けられている場合は、取り外して平らな場所に置きます。 詰まった用紙が見える場合は、取り除きます。

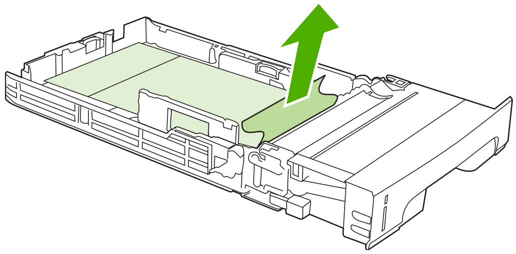


2. 用紙が見あたらない場合は、トレイを外してその開口部からプリンタの内部を確認します。 詰まっているメディアをすべて取り除きます。

3. トレイ 2 を取り外して平らな場所に置きます。



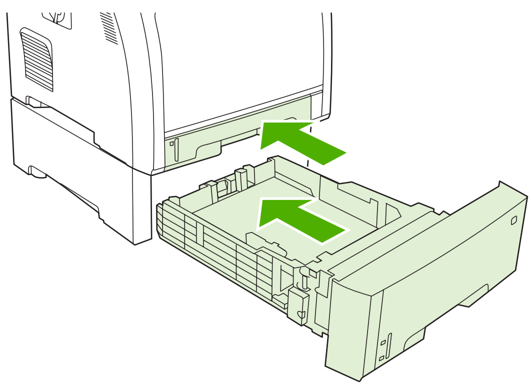
4. 詰まった用紙が見える場合は、取り除きます。



5. 用紙が見あたらない場合は、トレイを外してその開口部からプリンタの内部を確認します。 詰まっているメディアをすべて取り除きます。



6. トレイ 2 およびトレイ 3 を元に戻します。



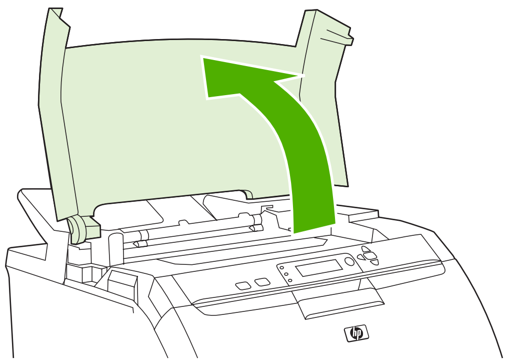
注記　厚手の用紙に印刷する場合は、トレイ 1 を使用します。 詳細については、「特殊なメディアへの印刷」を参照してください。

7. 印刷を再開するには、✓ を押します。

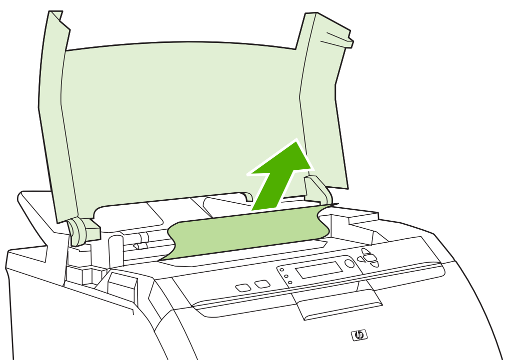
注記　トレイ 2 から印刷している場合は、自動的に印刷が再開されます。

フューザ部分内での紙詰まり (上部カバー)

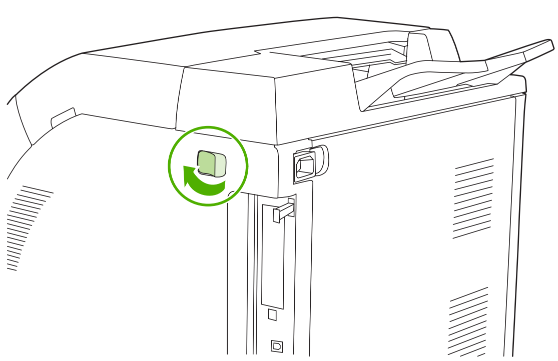
1. 上部カバーを開きます。



2. 詰まった用紙が見える場合は取り除き、上部カバーを閉じます。

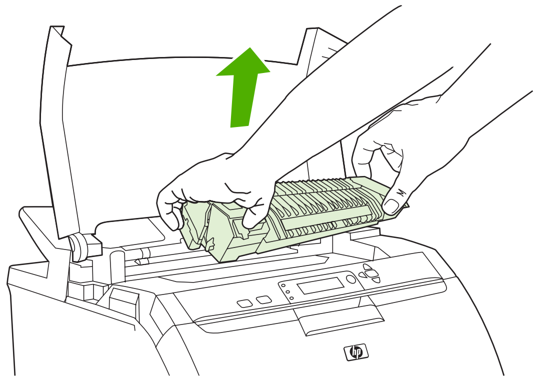


3. 詰まった用紙が見えない場合は、プリンタの電源を切ります。



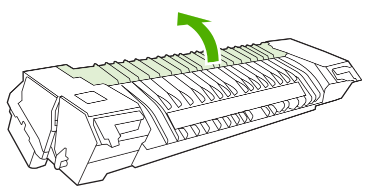
警告！ フューザは熱くなっています。 作業を進める前に 10 分間待ってください。

4. フューザのラッチを親指で押し、フューザを引き抜いて取り外します。



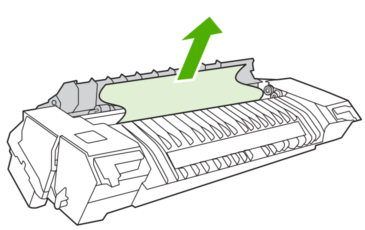
5. フューザのシャッター ドアを持ち上げます。

> **注意** フューザがプリンタ内にある間はシャッター ドアを開かないでください。

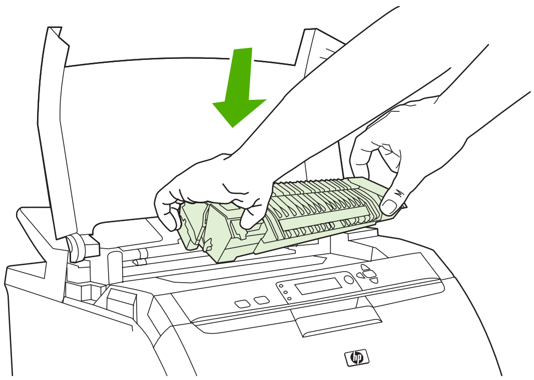


6. 詰まっている用紙をすべて取り除きます。

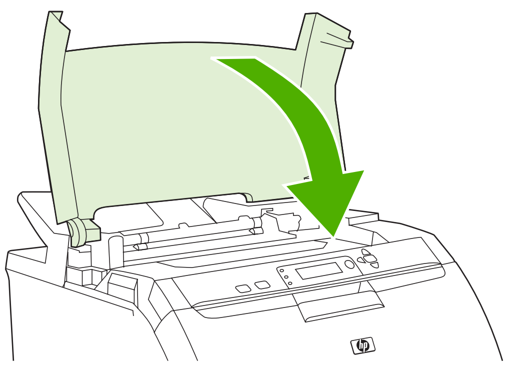
> **注記** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。



7. ラッチに親指をそえてフューザをつかみ、フューザの両端をプリンタに押し込みます。 カチッと音がして所定の位置まで収まるまで、フューザを押し下げます。

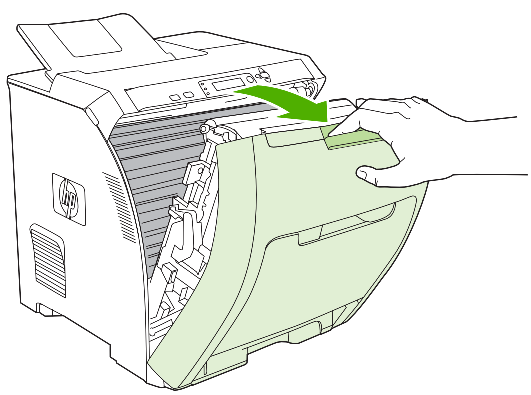


8. 上部カバーを閉じて、プリンタの電源を入れます。



正面カバー内部の紙詰まり

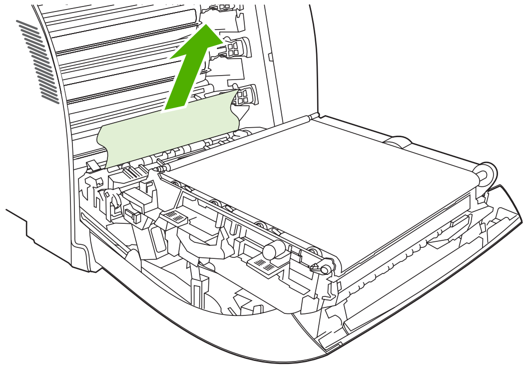
1. 正面カバーを開きます。



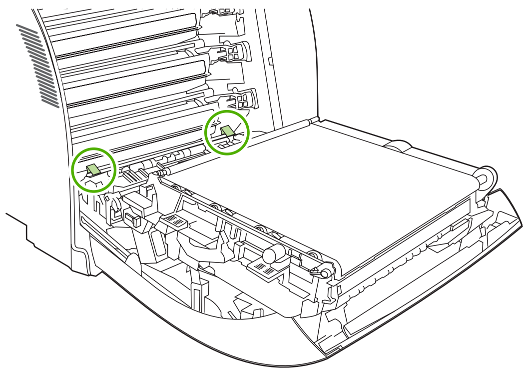
> **注意** トランスファー ユニットの上には何も置かないでください。 トランスファー ユニットの上部や左側の接触部には手を触れないでください。

> **注記** 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

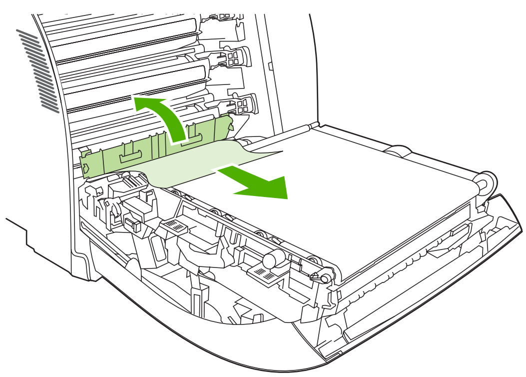
2. 見えているメディアをすべて取り除きます。



3. 一番下のプリント カートリッジの下にある緑色のレジストレーション プレートのタブを確認します。

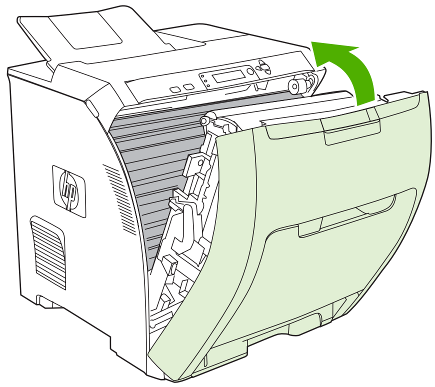


4. タブを押し、レジストレーション プレートを持ち上げます。 詰まっているメディアをすべて取り除き、レジストレーション プレートを元の位置に戻します。



注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

5. 正面ドアを閉じます。

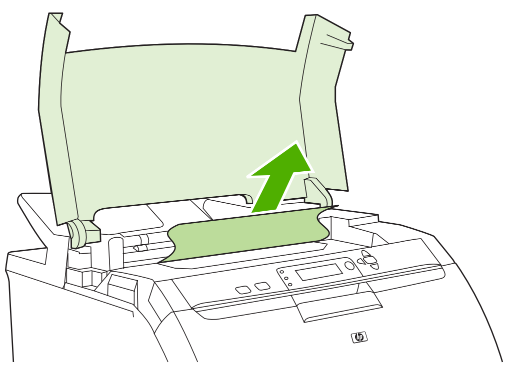


両面印刷経路での紙詰まり

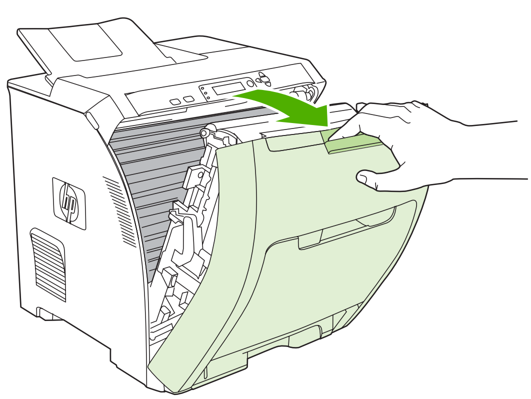
注記 この問題は、自動両面印刷機能を装備したプリンタでのみ発生します。

1. プリンタの電源を切り、上部カバーを開きます。

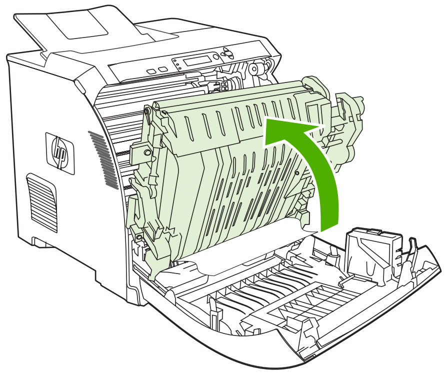
   詰まっているメディアが見える場合は、取り除きます。



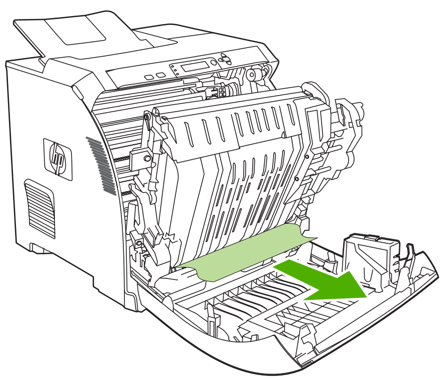
2. 正面カバーを開きます。



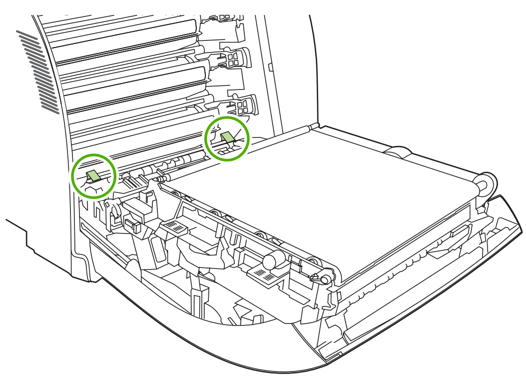
3. トランスファー ユニットを上に回して正面ドアの反対側に移動させます。



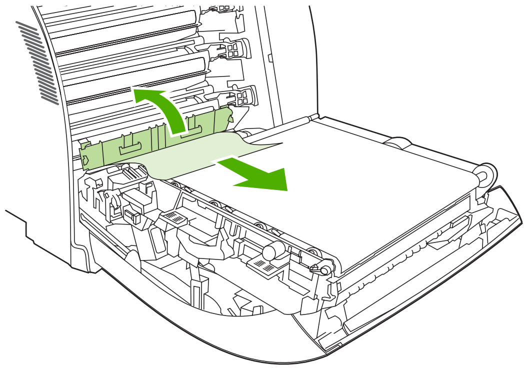
4. トランスファー ユニットの下に詰まっている用紙をすべて取り除きます。



5. 一番下のプリント カートリッジの下にある緑色のレジストレーション プレートのタブを確認します。

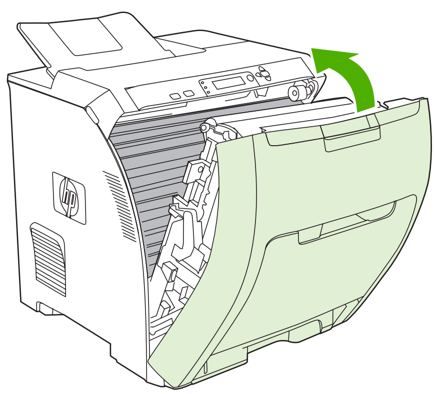


6. タブを押し、レジストレーション プレートを持ち上げます。 詰まっているメディアをすべて取り除き、レジストレーション プレートを元の位置に戻します。



注記 用紙が破れた場合は、印刷を再開する前にすべての紙片を取り除いてください。

7. 正面ドアを閉じて、プリンタの電源を入れます。



用紙処理の問題

『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』で説明されている仕様を満たすメディアのみを使用してください。 注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

このプリンタの用紙の仕様については、「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。

一度に複数の用紙が給紙される

原因	解決方法
トレイにセットされたメディアが一杯です。	余分なメディアをトレイから取り出します。
用紙の量がトレイ (トレイ 2 または 3) の上限線を超えています。	トレイを開け、上限線より少ない量のメディアをセットしていることを確認します。
用紙がくっついています。	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返してからトレイにセットし直します。 **注記**　用紙を扇形に広げないでください。 用紙を扇形に広げると静電気が発生し、用紙が互いにくっつく原因になります。
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
湿度が高い環境で用紙を使用しています。	他のタイプの用紙を使用します。

間違ったページ サイズが給紙される

原因	解決方法
正しいサイズの用紙がトレイにセットされていません。	トレイに正しいサイズの用紙をセットします。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、正しいサイズのメディアが選択されていません。	プログラムおよびプリンタ ドライバの設定が適切かどうかを確認してください。プログラムの設定はプリンタ ドライバおよびコントロール パネルの設定より優先され、プリンタ ドライバの設定はコントロール パネルの設定より優先されます。
プリンタのコントロール パネルで、トレイ 1 に正しいサイズまたはメディアが設定されていません。	コントロール パネルで、トレイ 1 に正しいサイズを設定します。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。

正しいトレイから給紙されない

原因	解決方法
別のプリンタのドライバを使用しています。	このプリンタ用のドライバを使用します。
指定したトレイは空です。	指定したトレイにメディアをセットします。
指定したトレイの動作が、**[デバイスの設定]** メニューの **[システム セットアップ]** サブメニューで **[最初]** に設定されています。	設定を **[優先]** に変更します。

正しいトレイから給紙されない

原因	解決方法
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。
プリンタのコントロール パネルの **[要求されたトレイを使用]** 設定が **[優先]** に設定されていますが、指定されたトレイが空です。 このプリンタでは他のトレイは使用できません。	指定したトレイにメディアをセットします。 または **[デバイスの設定]** メニューで設定を **[優先]** から **[最初]** に変更します。 この変更により、指定されたトレイにメディアがセットされていない場合は、別のトレイのメディアが使用されます。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで「手差し」が選択されています。	トレイ 1 にメディアをセットします。すでにメディアがセットされている場合は、✓ を押します。
セットされているメディアのサイズが正しくありません。	正しいサイズのメディアをセットします。
トレイが空です。	トレイにメディアをセットします。
以前に紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、用紙経路にあるメディアをすべて取り除きます。 紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。 「紙詰まり」を参照してください。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。
トレイ内のガイドがメディアに触れていません。	ガイドがメディアに触れていることを確認してください。
手差しメッセージが **[常に使用]** に設定されています。 この場合は、トレイが空でなくても、常に手差しを要求するメッセージが表示されます。	トレイを開き、メディアをセットし直してからトレイを閉めます。 または、手差しメッセージの設定を **[セットしてから使用]** に変更し、トレイが空のときにだけ手差しを要求するメッセージを表示するようにします。
プリンタのコントロール パネルの **[要求されたトレイを使用]** 設定が **[優先]** に設定されていますが、指定されたトレイが空です。 このプリンタでは他のトレイは使用できません。	指定したトレイにメディアをセットします。 または **[デバイスの設定]** メニューで設定を **[優先]** から **[最初]** に変更します。 この変更により、指定されたトレイにメディアがセットされていない場合は、別のトレイが使用されます。

トレイ 2 とトレイ 3 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで手差しまたはトレイ 1 が選択されています。	トレイ 1 にメディアをセットします。すでにメディアがセットされている場合は、✓ を押します。
セットされているメディアのサイズが正しくありません。	正しいサイズのメディアをセットします。
トレイが空です。	トレイにメディアをセットします。

トレイ 2 とトレイ 3 からメディアが給紙されない

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルで、トレイのメディア タイプが正しく選択されていません。	プリンタのコントロール パネルで、トレイに適したタイプを選択します。
以前に紙詰まりしたメディアが完全に取り除かれていません。	プリンタを開き、用紙経路にあるメディアをすべて取り除きます。 紙詰まりのフューザ領域を注意して調べます。 「紙詰まり」を参照してください。
トレイ 3 (500 枚用紙フィーダ) が、オプションのトレイとして表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合にのみオプションとして表示されます。 トレイ 3 が正しく取り付けられていて、プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照してください。
トレイ 3 が正しく取り付けられていません。	設定ページを印刷して、トレイ 3 が取り付けられていることを確認します。 トレイ 3 が取り付けられていない場合は、オプションの 500 枚用紙フィーダがプリンタに正しく取り付けられていることを確認します。
トレイのメディア サイズが正しく設定されていません。	設定ページを印刷するか、コントロール パネルを使用して、トレイに設定されているメディア サイズを確認します。
トレイ内のガイドがメディアに触れていません。	ガイドがメディアに触れていることを確認してください。
プリンタのコントロール パネルの **[要求されたトレイを使用]** 設定が **[優先]** に設定されていますが、指定されたトレイが空です。 このプリンタでは他のトレイは使用できません。	設定を **[優先]** 以外に変更するか、指定したトレイにメディアをセットします。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決方法
HP の仕様に合わない OHP フィルムがセットされている可能性があります。	HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムを使用してください。
ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	ソフトウェアまたはプリンタ ドライバで正しいタイプが選択されていることを確認します。
トレイにセットされたメディアが一杯です。	余分なメディアをトレイから取り出します。 メディアの量がトレイ 1、2、または 3 の上限線を超えないようにしてください。
OHP フィルムと同じサイズのメディアがセットされたトレイがあるため、プリンタはデフォルトでその別のトレイに設定されています。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。 プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディアのタイプをトレイに設定します。 「トレイの設定」を参照してください。
OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイのタイプが正しく設定されていません。	OHP フィルムまたは光沢紙をセットしたトレイがソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで選択されていることを確認します。 プリンタのコントロール パネルを使用して、セットしたメディアのタイプをトレイに設定します。 「トレイの設定」を参照してください。

封筒の紙詰まり、または封筒がプリンタに給紙されない

原因	解決方法
封筒がサポートされていないトレイにセットされています。封筒を給紙できるのは、トレイ 1 のみです。	トレイ 1 に封筒をセットします。
封筒がめくれているか折れています。	別の封筒を試します。 封筒は管理された環境で保存してください。 詳細については、「封筒」を参照してください。
水分含有率が高すぎるため、封筒が密着しています。	別の封筒を試します。 封筒は管理された環境で保存してください。
封筒の向きが正しくありません。	封筒が正しくセットされていることを確認します。 「トレイの設定」を参照してください。
このプリンタでは封筒は使用できません。	「サポートされているメディア サイズ」または『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。
トレイ 1 が封筒以外のサイズに設定されています。	トレイ 1 のサイズを封筒用に設定します。

印刷物がめくれている、またはしわが寄っている

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	このプリンタの HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
メディアが折れているか汚れています。	メディアをトレイから取り除き、良好な状態のメディアをセットします。
湿度が非常に高い環境でプリンタを操作しています。	印刷環境が湿度の仕様範囲内にあることを確認します。
大きいな塗りつぶされた領域を印刷しています。	大きな塗りつぶされた領域は、非常にめくれやすくなります。 別のパターンを印刷してみます。
使用したメディアの保存状態が悪く、湿気を吸収しています。	メディアを取り除き、新しい、未開封のメディアと交換します。
メディアの端がギザギザです。	メディアを取り出し、よく捌くか、180 度回転させるか、あるいは裏返してからトレイにセットし直します。 用紙を扇形に広げないでください。 問題が解消されない場合は、用紙を交換します。
特定のメディア タイプがトレイに設定されていないか、ソフトウェアで選択されていません。	メディアに合わせてソフトウェアを設定します (ソフトウェアのマニュアルを参照)。 メディアに合わせてトレイを設定します。 「トレイの設定」を参照してください。
メディアが使用済みです。	メディアは再使用しないでください。

両面印刷を実行できない、または正しく両面印刷されない

原因	解決方法
両面印刷に対応していない用紙に印刷しようとしています。	両面印刷が可能な用紙かどうかを確認します 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。 用紙が両面印刷に対応していない場合は、「手差し動両面印刷」を参照してください。

両面印刷を実行できない、または正しく両面印刷されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが両面印刷に設定されていません。	プリンタ ドライバで両面印刷の設定を行います。「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照してください。
印刷済みフォームまたはレターヘッドの裏面に最初のページが印刷されています。	トレイ 1 の場合は、表面を下向きにし、下端から給紙されるようにレターヘッド用紙をセットします。 トレイ 2 またはトレイ 3 の場合は、表面を上向きにし、上端をトレイの後部に向けてレターヘッド用紙をセットします。 詳細については、「両面印刷の使用」を参照してください。
プリンタ モデルは自動両面印刷をサポートしていません。	HP Color LaserJet 3000、3000n、3600、3600n、3800、および 3800n プリンタは自動両面印刷をサポートしていません。「手差し動両面印刷」を参照してください。
プリンタで両面印刷が設定されていません。	次の手順で自動構成機能を実行します。 1. Windows のタスクバーの **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントして **[プリンタ]** をクリックします。 ● Windows 2000 および Windows XP の場合は、**[スタート]** をクリックして、**[プリンタ]** をクリックします。 2. プリンタを選択します。 3. **[ファイル]** メニューの **[プロパティ]** をクリックします。 4. **[デバイスの設定]** タブまたは **[設定]** タブをクリックします。 5. **[インストール可能なオプション]** の **[自動構成]** をクリックします。 6. **[今すぐ更新]** をクリックします。

両面印刷を選択しても片面しか印刷されない

原因	解決方法
手差し両面印刷が有効になっていません。	プリンタ ドライバを設定して、手差し両面印刷を有効にします。「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照してください。
選択した用紙サイズが両面印刷に対応していません。	自動両面印刷に対応している用紙のサイズおよびタイプをセットし、選択してください。

トラブルの解決のための情報ページ

プリンタのコントロール パネルから、プリンタに関する問題の診断に役立つ情報ページを印刷できます。

ページ	説明
用紙経路テスト ページ	用紙経路テスト ページは、プリンタの用紙処理機能をテストするときに役立ちます。 給紙元やその他のオプション選択して、テストする用紙経路を設定します。 1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[用紙経路のテスト]** をハイライトし、✓ を押します。 用紙経路のテスト中は、コントロール パネルに **[実行中... 用紙経路のテスト]** というメッセージが表示されます。 用紙経路テスト ページの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。
レジストレーション ページ	レジストレーション ページには、ページの中央からどのぐらい離れた場所に画像を印刷できるかを示す水平矢印と垂直矢印が表示されます。 ページの表面と裏面の画像が中央に位置合わせされるように、トレイのレジストレーション値を設定します。 レジストレーションを設定すると、用紙の全辺の余白を約 2mm 以内に設定した全幅印刷が可能になります。 画像の配置は、トレイごとにわずかに異なります。 各トレイに対してレジストレーション手順を実行してください。 1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓ を押します。 4. ▼ を押して **[登録の設定]** をハイライトし、✓ を押します。 5. ▼ を押して **[ソース]** をハイライトし、✓ を押します。 6. ▼ または ▲ を押してトレイをハイライトし、✓ を押します。 7. ▼ を押して **[テスト ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 8. 印刷されたページの指示に従います。
イベント ログ	イベント ログには、紙詰まり、サービス エラー、その他の状態など、プリンタに関するイベントが記録されます。 1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[イベント ログの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。 イベント ログの印刷中は、コントロール パネルに **[印刷中... イベント ログ]** というメッセージが表示されます。 イベント ログの印刷が終了すると、**[印字可]** 状態に戻ります。
診断ページ	このページには、プリンタの校正、色濃度、およびその他のパラメータに関する情報が出力されます。 1. メニュー を押します。 2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトし、✓ を押します。 3. ▼ を押して **[診断ページの印刷]** をハイライトし、✓ を押します。
印刷品質トラブルの解決ページ	「印刷品質トラブルの解決ページ」を参照してください。

プリンタの応答の問題

コントロール パネルに何も表示されない

原因	解決方法
プリンタの電源ボタンがオフの位置になっています。	プリンタがオンであることを確認します。 ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときも動作していることがあります。
プリンタのメモリ DIMM (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ のみ) に問題があるか、正しく取り付けられていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しく取り付けられていること、また DIMM に問題がないことを確認します。
電源コードがプリンタおよび電源コンセントに正しく接続されていません。	プリンタの電源を切り、電源コードを外して再び接続します。 プリンタの電源を入れます。
電源電圧が正しくありません。	プリンタの背面にある電源定格ラベルの指定に従って、適切な電源にプリンタを接続します。
電源コードが損傷しているか、古くなっています。	電源コードを交換します。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。
フォーマッタが正しく取り付けられていない可能性があります。	フォーマッタを取り外します。 フォーマッタを取り付け直すには、フォーマッタ ボードをスロットの上下の溝に揃え、ボードをゆっくりプリンタに戻します。 カチッと音がして所定の位置に収まるまで、フォーマッタを押し込みます。

コントロール パネルの表示が読みにくい

原因	解決方法
オフィス環境に対してコントラストが高すぎるか、低すぎます。	コントロール パネル表示のコントラストを調整します。 「[ディスプレイの輝度] 機能」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止 を押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
上部カバーが開いたままになっています。	上部カバーを確実に閉じます。
データ表示ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信している可能性があります。 データ表示ランプが点滅しなくなるまで待ちます。
コントロール パネルに **[<カラー> カートリッジを交換してください]** と表示されています。	表示されたプリント カートリッジを交換します。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されています。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
パラレル ポートで MS-DOS タイムアウト エラーが発生した可能性があります。	MODE コマンドを AUTOEXEC.BAT ファイルに追加します。 詳細については、MS-DOS のマニュアルを参照してください。
PS (PostScript エミュレーション) パーソナリティが選択されていません。	プリンタ言語に **[PS]** または **[自動]** を選択します。 「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。

プリンタがオンでも印刷されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、正しいドライバが選択されていません (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)。	ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、PS ドライバを選択します。
プリンタが正しく設定されていません。	「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
コンピュータのポートが設定されていないか、正常に動作していません。	このポートに別の周辺装置を接続し、ポートが動作していることを確認します。
ネットワークまたは Macintosh 用の名前がプリンタに正しく付けられていません。	Macintosh をお使いの場合は、適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。 [セレクタ] から AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。

プリンタがオンでもデータが受信されない

原因	解決方法
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止 を押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。
正面ドア開いたままになっています。	正面ドアを確実に閉じます。
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されています。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
インタフェース ケーブルがこの設定に合っていません。	お使いの設定に適したインタフェース ケーブルを選択します。 「USB 構成」を参照してください。
インタフェース ケーブルが、プリンタおよびコンピュータに確実に接続されていません。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
プリンタが正しく設定されていません。	「プリンタのコントロール パネルの構成設定の変更」を参照してください。
プリンタの設定ページのインタフェース設定が、ホスト コンピュータの設定と一致していません。	コンピュータの設定と一致するようにプリンタを設定します。
コンピュータが正常に動作していません。	正常に動作することがわかっているプログラムを実行して、コンピュータを確認します。 または、プリンタがパラレル ポートに接続されている場合は、MS-DOS を開き、MS-DOS コマンド プロンプトで「Dir>Prn」と入力します。
プリンタが接続されているコンピュータのポートが設定されていないか、正しく動作していません。	このポートに別の周辺装置を接続し、ポートが動作していることを確認します。
ネットワークまたは Macintosh 用の名前がプリンタに正しく付けられていません。	Macintosh をお使いの場合は、適切なユーティリティを使用して、ネットワーク上のプリンタに名前を付けます。 [セレクタ] から AppleTalk ゾーンとプリンタを選択します。

コンピュータからプリンタを選択できない

原因	解決方法
スイッチ ボックスを使用している場合は、コンピュータからプリンタを選択できないことがあります。	スイッチ ボックスを介して、正しいプリンタを選択します。
プリンタの印字可表示ランプが点灯していません。	停止 を押して、プリンタを **[印字可]** 状態に戻します。

コンピュータからプリンタを選択できない

原因	解決方法
[印字可] 以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロール パネルに表示されています。	「コントロール パネルのメッセージ」を参照してください。
正しいプリンタ ドライバがコンピュータにインストールされていません。	正しいプリンタ ドライバをインストールします。
コンピュータ上で、正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
このプリンタのネットワークが正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使用してプリンタのネットワーク設定を確認するか、ネットワーク管理者に連絡してください。
電源コンセントが正しく動作していません。	プリンタを別のコンセントに接続します。

選択したタイプおよびサイズでは両面印刷を使用できないというメッセージが表示される

原因	解決方法
選択した用紙が自動両面印刷に対応していません。	手差し両面印刷が有効であることを確認します。「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照してください。

プリンタのコントロール パネルの問題

次の表は、プリンタのコントロール パネルの一般的な問題と、推奨される解決策を説明しています。

コントロール パネルの設定が正しく動作しない

原因	解決方法
ファンが動作しているのに、プリンタのコントロール パネルに何も表示されません。	ファンはプリンタがスタンバイ モード (オフ) のときも動作していることがあります。 プリンタの電源ボタンを押して、電源を入れます。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバでのプリンタの設定が、プリンタのコントロール パネルの設定と違っています。	プログラムおよびプリンタ ドライバの設定が適切かどうかを確認してください。 プログラムの設定はプリンタ ドライバおよびコントロール パネルの設定より優先され、プリンタ ドライバの設定はコントロール パネルの設定より優先されます。
コントロール パネルの設定が正しく保存されていません。	コントロール パネル設定を選択し直し、✓ を押します。 アスタリスク (*) が設定の右側に表示されます。
データ表示ランプが点灯しているのに、ページが印刷されません。	データがプリンタのバッファに入っています。 ✓ を押し、コントロール パネルの現在の設定を使用してバッファに入っているデータを印刷します。 印刷が終了すると、コントロール パネルの新しい設定が有効になります。
プリンタがネットワーク上にある場合は、他のユーザーがプリンタのコントロール パネル設定を変更した可能性があります。	ネットワーク管理者に連絡して、プリンタのコントロール パネル設定の変更を調整します。

トレイ 3 (オプションの 500 枚給紙フィーダ) を選択できない

原因	解決方法
トレイ 3 が設定ページまたはコントロール パネルの給紙トレイ オプションに表示されません。	トレイ 3 は、取り付けられている場合にのみオプションとして表示されます。 トレイ 3 が正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 3 がプリンタ ドライバのオプションとして表示されません。	プリンタ ドライバがトレイ 3 を認識するように設定されていることを確認します。追加トレイのセットアップと設定については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。 「プリンタ ドライバ設定へのアクセス」を参照してください。

カラー印刷の問題

カラーではなく黒で印刷されてしまう

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、**[グレースケール]** が選択されています。	ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、**[グレースケール]** または **[モノクロ]** モードの代わりに **[カラー]** モードを選択します。
ソフトウェア プログラムで正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
設定ページに色が表示されません。	HP サポートまでご連絡ください。
コントロール パネルで **[カラー サプライがなくなりました]** が **[黒で自動継続]** に設定されていて、いずれかのカラー プリント カートリッジが空になっています。 この場合は、黒のみで印刷が継続されます。	カラー プリント カートリッジを交換します。
コントロール パネルの設定で **[カラーの使用制限]** が **[カラーを無効にする]** に設定されています。または、**[権限がある場合はカラーを使用]** に設定されていて、印刷を実行したユーザーにカラー印刷が許可されていません。	コントロール パネルの設定を **[カラーを有効にする]** に変更します。

正しい色で印刷されない

原因	解決方法
メディアがこのプリンタの仕様に合っていません。	『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』を参照してください。 『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』の注文については、www.hp.com/support/clj3000、www.hp.com/support/clj3600、または www.hp.com/support/clj3800 にアクセスしてください。 アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。
湿度が非常に高い、または非常に乾燥した環境でプリンタを操作しています。	印刷環境の湿度が仕様範囲内にあることを確認します。 メディアはプリンタと同じ環境下で保管してください。 プリンタの校正を行います。 「[印刷品質] サブメニュー」を参照してください。 **注記** カラーの品質に関する問題については、「印刷品質トラブルの解決」を参照してください。

印刷されない色がある

原因	解決方法
HP プリント カートリッジが不良です。	カートリッジを交換してください。

プリント カートリッジを取り付けた後の印刷の色むら

原因	解決方法
新しいプリント カートリッジでは、印刷品質が安定するまで数ページの試し刷りが必要になることがあります。	新しいカートリッジで約 50 ページの印刷を行ってから、印刷ジョブを再実行してみてください。
他のプリント カートリッジの残量が少なくなっている可能性があります。	コントロール パネルのサプライ品ゲージをチェックするか、サプライ品のステータス ページを印刷します。「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。
プリンタの校正が必要な可能性があります。	プリンタの校正を行います。「プリンタの校正」を参照してください。
再充填 (リフィル) したプリント カートリッジを使用しています。	HP 純正のプリント カートリッジを使用します。「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

印刷した色が画面の色と異なる

原因	解決方法
画面上で極端に薄く表示される色は印刷されません。	ソフトウェア アプリケーションは非常に薄い色を白として読み取ることがあります。 このような場合は、極端に薄い色を使用しないようにします。
画面上で極端に濃い色は黒として印刷されます。	ソフトウェア プログラムは非常に濃い色を黒として読み取ることがあります。 このような場合は、極端に濃い色を使用しないようにします。
プリンタの校正が必要な可能性があります。	プリンタの校正を行います。「プリンタの校正」を参照してください。
コンピュータの画面上の色がプリンタの出力と異なります。 HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ。	1. プリンタ ドライバの **[カラー]** タブの **[カラー オプション]** セクションで、**[手動]** を選択します。 2. **[設定]** をクリックします。 3. **[カラー オプション]** セクションの **[手動カラー オプション]** で、オブジェクトごとに **[デフォルト (sRGB)]** を選択します。 4. **[OK]** をクリックして終了します。 **注記** 印刷される色と画面の色を一致させるには、影響を受けるいくつかの要因を考慮する必要があります。 これらの要因には、用紙、天井からの照明、ソフトウェア プログラム、オペレーション システムのパレット、モニタ、ビデオ カード、ビデオ ドライバなどがあります。「カラー」を参照してください。

プリンタ出力の問題

出力に関する問題

正しいフォントで印刷されない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで正しいフォントが選択されていません。	ソフトウェア プログラムでフォントを選択し直します。
選択したフォントはこのプリンタで使用できません (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)。	フォントをプリンタにダウンロードするか、別のフォントを使用します (Windows の場合、ドライバが自動的に実行します)。
正しいプリンタ ドライバが選択されていません。	正しいプリンタ ドライバを選択します。
フォントは正しくても、カラーが正しく調整されていないと文字がぼやけて見えます。	プリンタの完全な校正を実行します。「プリンタの校正」を参照してください。

シンボル セット内のすべての文字を印刷できない

原因	解決方法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボル セットが選択されていません。	正しいシンボル セットを選択します。
選択した文字またはシンボル セットをソフトウェア プログラムがサポートしていません。	サポートされている文字またはシンボルを使用するフォントを選択します。

ページ間でテキストがずれる

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムでプリンタがページの一番上にリセットされていません。	特定の情報については、ソフトウェアのマニュアルを参照するか、『*PCL/PJL Technical Reference Package*』を参照してください。

文字がくずれたり欠落する、または印刷出力がとぎれる

原因	解決方法
インタフェース ケーブルの品質に問題があります。	別の IEEE 準拠の高品質なインタフェース ケーブルを使用します。
インタフェース ケーブルの接続がゆるんでいます。	インタフェース ケーブルを外し、再び接続します。
インタフェース ケーブルが損傷しているか、または劣化しています。	別のインタフェース ケーブルを試します。
電源ケーブルの接続がゆるんでいます。	電源ケーブルを取り外し、接続し直します。

文字がくずれたり欠落する、または印刷出力がとぎれる

原因	解決方法
PS 用に設定されたプリンタで PCL ジョブを印刷しようとしています (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。
PCL 用に設定されたプリンタで PS ジョブを印刷しようとしています (HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみ)。	プリンタのコントロール パネルから、正しいプリンタ パーソナリティを選択し、印刷ジョブを再送信します。

完全に印刷されない

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルにメモリのエラー メッセージが表示されています。	1. ダウンロードしたフォント、スタイル シート、およびマクロのうち不要なものをプリンタ メモリから削除して、プリンタ メモリの空き容量を増やします。 または 2. プリンタのメモリを増設します。
印刷中のファイルにエラーがあります。	ソフトウェア プログラムを使用して、ファイルにエラーがないことを確認します。 1. 同じプログラムから、エラーがない別のファイルを印刷します。 または 2. 別のプログラムからファイルを印刷します。

印刷物に汚れ、縦線、トナーのしみ、連続したマークがついている

原因	解決方法
プリンタをクリーニングする必要があります。	プリンタをクリーニングしてください。「プリンタのクリーニング」を参照してください。 それでも問題が解消しない場合は、「印刷品質トラブルの解決」を参照してください。

別のフォントで印刷するためのガイドライン

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 種類の内蔵フォントが使用可能です。
- プリンタのメモリを節約するには、必要なフォントのみをダウンロードしてください。
- 複数のフォントをダウンロードする必要がある場合は、プリンタ メモリの増設を検討してください。

各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするソフトウェア プログラムもあります。 これらのプログラムを設定して、プリンタに常駐していないソフト フォントのみをダウンロードすることもできます。

Macintosh の問題

このセクションでは、Mac OS バージョン 9.*x* または Mac OS X の使用時に発生する可能性のある問題について説明します。

Mac OS バージョン 9.*x* での問題の解決

注記 Mac OS V9.*x* は、HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタのみでサポートされています。

注記 デスクトッププリンタユーティリティを使用して、USB 印刷および IP 印刷を設定します。 この場合、プリンタはセレクタには*表示されません*。

プリンタ名または IP アドレスがデスクトッププリンタユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。 USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	接続タイプに合わせて、デスクトッププリンタユーティリティで **[プリンタ (USB)]** または**[プリンタ (LPR)]** が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。	プリンタ名や IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。 設定ページのプリンタ名や IP アドレスが、デスクトッププリンタユーティリティに表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイルがデスクトッププリンタユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	お使いのプリンタの機種の PPD ファイルがハードディスクの System Folder/Extensions/Printer Descriptions フォルダから削除してください。 必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスク ドライブの System Folder/Extensions/Printer Descriptions フォルダから削除してください。 ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

印刷ジョブがプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。 デスクトップ プリンタ アイコンを選択し、上部のメニュー バーから **[印刷]** メニューを開き、**[プリント キューの起動]** をクリックします。

印刷ジョブがプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
間違ったプリンタ名または IP アドレスが使用されています。	プリンタ名や IP アドレスを確認するには、設定ページを印刷します。 設定ページのプリンタ名や IP アドレスが、デスクトップ プリンタユーティリティに表示されるプリンタ名や IP アドレスと一致していることを確認します。
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタの電源がオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。 USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

プリンタが印刷している間、コンピュータを使用できません。

原因	解決方法
[バックグラウンド印刷] が選択されていません。	LaserWriter 8.6 以降の場合： **[ファイル]** メニューで **[デスクトップの印刷]** を選択し、ポップアップ メニューで **[バックグラウンド印刷]** を選択して、バックグラウンド印刷をオンにします。

Encapsulated PostScript (EPS) ファイルが正しいフォントで印刷されません。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。 ● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。

文書が New York や Geneva、Monaco フォントで印刷されません。

原因	解決方法
プリンタで代用フォントが使用されている可能性があります。	**[ページ設定]** ダイアログ ボックスで **[オプション]** をクリックし、代用フォントの選択を解除します。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。 このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続したときに、ドライバの選択後にプリンタがデスクトッププリンタユーティリティや Apple システム・プロフィールに表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアで発生する問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされており、Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS バージョン 9.1 以降であることを確認します。 注記　iMac およびブルーの G3 デスクトップ Macintosh システムは、USB デバイスを接続するための上記の要件をすべて満たしています。 **ハードウェアで発生する問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 注記　iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

Mac OS X での問題の解決

プリンタ ドライバがプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されません。

原因	解決方法
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタ PPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。 必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。 ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。

プリンタ名、IP アドレス、あるいは Rendezvous ホスト名がプリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティのプリンタリストに表示されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。 USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
間違った接続タイプが選択されている可能性があります。	接続タイプに応じて、USB、IP 印刷、または Rendezvous が選択されていることを確認します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷します。 設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、[プリントセンター] または [プリンタ設定ユーティリティ] に表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択したプリンタがプリンタ ドライバによって自動的に設定されません。

原因	解決方法
プリンタが使用可能な状態になっていない可能性があります。	ケーブルが正しく接続されていること、プリンタがオンになっていること、そして印字可ランプが点灯していることを確認してください。 USB ハブまたは Ethernet ハブを介して接続している場合は、コンピュータに直接接続するか、あるいは別のポートを使用してみてください。
プリンタ ソフトウェアがインストールされていないか、正しくインストールされていない可能性があります。	プリンタ PPD ファイルがハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。 必要であれば、ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
PPD ファイルが壊れています。	PPD ファイルをハードディスクの Library/Printers/PPDs/Contents/Resources/<lang>.lproj フォルダから削除します。ここで、<lang> は使用する言語を表す 2 文字の言語コードです。 ソフトウェアを再インストールします。 手順については、『セットアップ ガイド』を参照してください。
インタフェース ケーブルに不具合があるか、品質に問題がある可能性があります。	インタフェース ケーブルを高品質のケーブルと交換します。

印刷ジョブが選択したプリンタに送られませんでした。

原因	解決方法
プリント キューが停止している可能性があります。	プリント キューを再起動します。 **[プリントモニタ]** を開き、**[ジョブを開始]** を選択します。
間違ったプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が使用されています。	設定ページを印刷します。 設定ページのプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名が、[プリントセンター] または [プリンタ設定ユーティリティ] に表示されるプリンタ名、IP アドレス、または Rendezvous ホスト名と一致しているかを確認します。

EPS ファイルが誤ったフォントで印刷されます。

原因	解決方法
この問題は一部のプログラムにおいて発生します。	● EPS ファイル内に格納されているフォントを、印刷する前にプリンタにダウンロードしてみてください。 ● ファイルをバイナリ エンコードではなく ASCII フォーマットで送信してください。

サードパーティ製 USB カードから印刷できません。

原因	解決方法
このエラーは、USB プリンタ用のソフトウェアがインストールされていない場合に発生します。	サードパーティ製 USB カードを追加するときに Apple USB Adapter Card Support ソフトウェアが必要となる場合があります。 このソフトウェアの最新版は Apple の Web サイトから入手できます。

USB ケーブルで接続した場合、ドライバを選択しても、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティにプリンタが表示されません。

原因	解決方法
この問題は、ソフトウェアとハードウェア コンポーネントのいずれかが原因で発生します。	**ソフトウェアで発生する問題の解決** ● お使いの Macintosh で USB がサポートされており、Apple 製の適切な USB ソフトウェアがインストールされていることを確認します。 ● Macintosh のオペレーティング システムが Mac OS X バージョン 10.1 以降であることを確認します。 **ハードウェアで発生する問題の解決** ● プリンタの電源がオンになっていることを確認します。 ● USB ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 ● 適切なハイスピード USB ケーブルが使用されていることを確認します。 ● チェーンにつながっている、電力を消費する USB デバイスが多すぎないことを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 ● チェーンにおいて、バスパワー動作の USB ハブが 3 つ以上連続して接続されていないかを確認します。 チェーンに接続されているデバイスをすべて外し、ケーブルをホスト コンピュータの USB ポートに直接接続してみてください。 注記　iMac のキーボードはバスパワー動作の USB ハブです。

ソフトウェア プログラムの問題

システムを変更できない

原因	解決方法
プリンタのコントロール パネルで、システム ソフトウェアを変更できないように設定されています。	ネットワーク管理者に問い合わせてください。
ソフトウェア プログラムがシステムの変更をサポートしていません。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。
正しいプログラム ドライバがロードされていません。	適切なプログラム ドライバをロードします。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムで使用できないフォントを選択しようとしています。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。

カラーを選択できない

原因	解決方法
ソフトウェア プログラムがカラーをサポートしていません。	ソフトウェア プログラムのマニュアルを参照してください。
ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで、**[カラー]** モードが選択されていません。	**[グレースケール]** または **[モノクロ]** モードではなく、**[カラー]** モードを選択します。
適切なプリンタ ドライバがロードされていません。	適切なプリンタ ドライバをロードします。

プリンタ ドライバでトレイ 3 または両面印刷アクセサリが認識されない

原因	解決方法
プリンタ ドライバが、トレイ 3 または両面印刷アクセサリを認識するように設定されていません。	プリンタのアクセサリを認識するようにドライバを設定する手順については、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。
アクセサリが取り付けられていない可能性があります。	アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します。

印刷品質トラブルの解決

印刷品質に問題が発生した場合は、次のセクションに従って問題の原因を特定することができます。

メディアに関連する印刷品質の問題

不適切なメディアを使用すると、印刷品質に問題が発生することがあります。

- HP の仕様を満たすメディアのみを使用します。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
- メディアの表面がなめらかすぎます。 HP の仕様を満たす用紙のみを使用します。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
- 水分含有率にばらつきがあるか、高すぎるまたは低すぎます。 別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- メディアにトナーをはじく部分があります。 別のトレイの用紙または未開封の用紙を使用します。
- 使用しているレターヘッドが粗い用紙に印刷されています。 なめらかなコピー用紙を使用します。 これで問題が解決した場合は、レターヘッド用紙のサプライヤに連絡して、このプリンタの仕様に合う用紙を使用するように依頼してください。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
- 用紙が粗すぎます。 なめらかなコピー用紙を使用します。
- ドライバが正しく設定されていません。 メディア タイプの設定を変更するには、「タイプおよびサイズ」を参照してください。
- 使用しているメディアが、設定されているメディア タイプより厚すぎるため、トナーがメディアに定着していません。

OHP フィルムの不具合

OHP フィルムには、他のメディア タイプと同様の画像品質の問題と、OHP フィルムの印刷にのみ発生する特有の不具合があります。 さらに、OHP フィルムは印刷経路で曲がりやすいため、表面に用紙処理コンポーネントによる跡が付くことがあります。

注記　HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタは、OHP フィルムへのカラー印刷に対応していません。

注記　印刷した OHP フィルムは、少なくとも 30 秒間待ってから取り扱ってください。

- プリンタ ドライバの **[用紙]** タブで、用紙タイプとして **[OHP フィルム]** を選択します。 さらに、トレイが OHP フィルムに合わせて正しく設定されていることを確認します。
- OHP フィルムがこのプリンタの仕様を満たしていることを確認します。 「サポートされているメディア サイズ」を参照してください。
- OHP フィルムがトナー定着に適していません。 HP Color LaserJet プリンタ用の OHP フィルムのみを使用してください。
- OHP フィルムは端を持って取り扱います。 指の脂分が OHP フィルムに付着すると、斑点や汚れの原因になる場合があります。

- 塗りつぶされたページの終端にある小さく不規則な濃い領域は、OHP フィルムが排紙ビン内で互いにくっついたために発生した可能性があります。 少量に分けてジョブを印刷してください。
- 印刷された色が正しくない場合は、ソフトウェア プログラムまたはプリンタ ドライバで別の色を選択します。
- 印刷した OHP フィルムは、反射式オーバーヘッド プロジェクタではなく、標準のオーバーヘッド プロジェクタで使用してください。

環境に関連する印刷品質の問題

プリンタの動作環境の湿度が非常に高いか、または乾燥している場合は、印刷環境が仕様範囲内かどうかを確認してください。 動作環境の仕様については、プリンタの『セットアップ ガイド』を参照してください。

紙詰まりに関連する印刷品質の問題

詰まった用紙が用紙経路からすべて取り除かれていることを確認します。 「紙詰まりの解除」を参照してください。

- 紙詰まりの発生直後は、プリンタをクリーニングするために用紙を 2 ～ 3 枚印刷してください。
- 用紙がフューザを通過せず、そのため後続の文書のイメージが正しく印刷されない場合は、プリンタをクリーニングするために 2 ～ 3 ページ印刷してください。 それでも問題が解決されなければ、「印刷品質トラブルの解決ページ」を参照してください。

プリンタ内部にたまるトナーに関連する印刷品質の問題

印刷を繰り返すうちに、トナーなどの微粒子がプリンタ内部に蓄積していく場合があります。 この蓄積は、次のような印刷品質の問題の原因になります。

注記 トナーの蓄積を減らすには、常に、使用するメディア タイプと同じメディア タイプをトレイに設定します。 設定とは異なるタイプのメディアに印刷すると、余分なトナーが蓄積されます。

- ページの印刷面に一定の間隔で跡が付く
- トナーが簡単にこすれて汚れる
- ページにトナーのしみが現れる
- ページに縦の縞や筋が印刷される

このような問題を修正するには、プリンタをクリーニングします。 「プリンタのクリーニング」を参照してください。

印刷品質トラブルの解決ページ

印刷品質トラブルの解決ページを使用すると、印刷品質の問題を診断し、解決するときに役立ちます。

1. メニューを押します。
2. ▼ を押して **[診断]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[印刷品質のトラブルの解決]** をハイライトし、✓ を押してページを印刷します。

印刷品質トラブルの解決ページの印刷が終了すると、プリンタは **[印字可]** に戻ります。 印刷品質トラブルの解決ページで印刷品質の低下が見られる場合は、プリンタの校正を行います。 「プリンタの校正」を参照してください。 印刷品質の問題が解決しない場合は、該当するプリンタの Web サイトを参照してください。

- www.hp.com/go/printquality/clj3000
- www.hp.com/go/printquality/clj3800

プリンタの校正

校正は、印刷品質を最適化するプリンタ機能です。 印刷品質に問題がある場合は、プリンタの校正を行います。

1. メニュー を押します。
2. ▼ を押して **[デバイスの設定]** をハイライトし、✓ を押します。
3. ▼ を押して **[印刷品質]** をハイライトし、✓ を押します。
4. ▼ を押して **[今すぐ完全に校正]** をハイライトし、✓ を押します。

A　サプライ品とアクセサリ

- 米国でサプライ品を注文するには、www.hp.com/sbso/product/supplies にアクセスしてください。
- 世界の各国でサプライ品を注文するには、www.hp.com/ghp/buyonline.html にアクセスしてください。
- カナダでサプライ品を注文するには、www.hp.ca/catalog/supplies にアクセスしてください。
- ヨーロッパでサプライ品を注文するには、www.hp.com/go/supplies にアクセスしてください。
- アジア太平洋地域でサプライ品を注文するには、www.hp.com/paper/ にアクセスしてください。
- アクセサリを注文するには、www.hp.com/go/accessories にアクセスしてください。

予備部品およびサプライ品

このプリンタの予備部品およびサプライ品は、製品が製造中止となってもその後最低 5 年間は入手することができます。

HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタの入手可能なサプライ品とアクセサリは次のとおりです。

表 A-1 サプライ品、アクセサリ、および製品番号

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メモリ アップグレード (DIMM)	Q7721A	同期 128MB DDR SDRAM DIMM
	Q7722A	同期 256MB DDR SDRAM DIMM
	Q7723A	同期 512MB DDR SDRAM DIMM
アクセサリ	Q5958A	500 枚用紙フィーダ (トレイ 3) (オプション)
HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ用の内蔵型 (EIO) 接続	J6073A/G	HP Jetdirect 高性能ハード ディスク (20GB)
	J7934A	HP Jetdirect 620n プリント サーバ (10/100base-TX イーサネット)
	J7960A	HP Jetdirect 625n プリント サーバ (10/100/1000T イーサネット Ethernet)
外付型 (EX)	J3258C	HP Jetdirect 170x プリント サーバ (イーサネット)
	J6035D	HP Jetdirect 175x プリント サーバ (高速イーサネット、10/100base-TX、USB 1.1)
	J6072A	HP bt1300 Bluetooth[1] ワイヤレス プリンタ アダプタ (USB 1.1 またはパラレル ポート対応)
	J7942A	HP Jetdirect en3700 プリント サーバ (高速イーサネット、全機能搭載、10/100base-TX、USB 2.0)
	J7951A	HP Jetdirect ew2400 有線/ワイヤレス プリント サーバ (高速イーサネット、主機能セット、USB 2.0)
HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタ用のサプライ品	Q7560A	黒プリント カートリッジ
	Q7561A	シアン プリント カートリッジ
	Q7562A	イエロー プリント カートリッジ
	Q7563A	マゼンタ プリント カートリッジ
HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ用のサプライ品	Q6470A	黒プリント カートリッジ
	Q6471A	シアン プリント カートリッジ
	Q6472A	イエロー プリント カートリッジ
	Q6473A	マゼンタ プリント カートリッジ
HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタ用のサプライ品	Q6470A	黒プリント カートリッジ
	Q7581A	シアン プリント カートリッジ
	Q7582A	イエロー プリント カートリッジ
	Q7583A	マゼンタ プリント カートリッジ
ケーブル	C6518A	USB 2.0 プリンタ ケーブル (2m (6.5 フィート) 標準)

表 A-1 サプライ品、アクセサリ、および製品番号 (続き)

部品	製品番号	タイプ/サイズ
メディア	C2934A	50 枚 HP カラーレーザージェット OHP フィルム (レター)
	C2936A	50 枚 HP カラーレーザージェット OHP フィルム (A4)
	Q2419A	HP レーザージェット高光沢紙 (レター)
	C4179A	200 枚 HP レーザージェットソフト光沢紙 (レター)
	C4179B	200 枚 HP レーザージェットソフト光沢紙 (A4)
	Q1298A	HP レーザージェット耐久紙 (レター)
	Q1298B	HP レーザージェット耐久紙 (A4)
	HPU1132	HP プレミアムチョイスレーザージェット用紙 (レター)
	CHP410	HP プレミアムチョイスレーザージェット用紙 (A4)
	HPJ1124	HP レーザージェット用紙 (レター)
	CHP310	HP レーザージェット用紙 (A4)
リファレンス マニュアル	5851-1468	『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』
	5021-0337	『*PCL/PJL Technical Reference Package*』 ダウンロード可能なバージョンについては、www.hp.com/support/clj3000、www.hp.com/support/clj3600、または www.hp.com/support/clj3800 にアクセスしてください。 アクセスした後、**[マニュアル]** をクリックしてください。

[1] Bluetooth はその所有者の商標であり、Hewlett-Packard 社は使用許諾を受けています。

内蔵 Web サーバによる注文

注記 この機能は HP Color LaserJet 3600 および 3800 シリーズ プリンタでのみ使用できます。

次の手順を使用して、内蔵 Web サーバから印刷用サプライ品を直接注文します (「内蔵 Web サーバの使用」を参照)。

1. コンピュータの Web ブラウザに、プリンタの IP アドレスを入力します。 プリンタ ステータス ウィンドウが表示されます。 または、警告電子メールに示された URL にアクセスします。
2. パスワードの入力を求めるメッセージが表示されたら、パスワードを入力します。
3. **[デバイスの設定]** ウィンドウの左側で、**[サプライ品の注文]** をクリックします。 サプライ品購入用の URL が表示されます。ここには製品番号とプリンタ情報を含むサプライ品の情報が表示されます。
4. 注文するサプライ品の製品番号を選択して、画面の指示に従います。

B　サービスおよびサポート

Hewlett-Packard 限定保証書条項

HP 製品	限定保障期間
HP Color LaserJet 3000、3000n、3000dn、3000dtn、3600、3600n、3600dn、3800、3800n、3800dn、および 3800dtn プリンタ	1 年間限定保証

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のハードウェア製品およびアクセサリに対しては、部品および製造上の不具合についてエンドユーザー カスタマに保証します。 HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、自らの判断に基づき不具合があると証明された製品の修理または交換を行います。 交換製品は新品か、または新品と同様の機能を有する製品のいずれかになります。

HP は、製品購入後上記の期間中、HP のソフトウェアに対しては、当該ソフトウェアが適切にインストールされかつ使用されている限りは、部品および製造上の不具合によりプログラミング インストラクションの実行が妨げられないことを保証します。 HP は、保証期間中にこのような不具合の通知を受けた場合は、当該不具合によりプログラミング インストラクションが実行できないソフトウェアメディアの交換を行います。

HP は、HP の製品の動作が中断されないものであったり、エラーが皆無であることは保証しません。 なお、HP が HP の製品を相当期間内に修理または交換できなかった場合、お客様は、当該製品を返却することで、当該製品の購入金額を HP に請求できます。

HP の製品は、一部、新品と同様の機能を有する再生部品を使用している場合や、偶発的事情により一時使用された部品を使用している場合があります。

本保証は、以下に起因する不具合に対しては適用されません。(a)不適当または不完全な保守、校正に因るとき。(b) HP が供給しないソフトウェア、インタフェース、または消耗品に因るとき。(c) HP が認めない改造または誤用に因るとき。(d) 表示した環境仕様の範囲外での動作に因るとき。(e) 据付場所の不備または保全の不適合に因るとき。

特定目的のための適合性や市場商品力についての暗黙の保証は、上記で明記された保証の保証期間に限定されます。 一部の国/地域では、暗黙の保証の保証期間を制限できない場合があるため、上記の制限や責任の排除はお客様に適用されない場合があります。 本保証は特定の法律上の権利をお客様に認めるものです。また、お客様は、その国/地域の法律によっては、他の権利も認められる場合があります。 HP の限定保証は、HP が製品のサポートを提供し、かつ製品を販売している国/地域で有効です。 お客様の受け取る保証サービスは、国/地域の標準規定によって異なる場合があります。 HP は、法律または規制上の理由で製品を機能させる意図のなかった国/地域で動作するように製品の形態、整合性、または機能を変更しません。

現地の法律で許容されている範囲内において、本保証書の責任が、HP の唯一で排他的な責任です。 現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびそのサプライヤは一切責任を負いません。 一部の国/地域では、付帯的または結果的な損害の排除や制限を認めない場合があり、上記の制限や排除はお客様に適用されない場合があります。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

プリント カートリッジの限定保証書条項

この HP 製品は、材料および製造上の瑕疵がないことを保証します。

この限定保証は、(a) 補充、改変、再製または改ざんを施された製品、(b) 誤用、不適切な保管、またはプリンタ製品の公開されている環境仕様以外で操作した製品、(c) 通常の使用による疲弊した製品には適用されません。

限定保証サービスを受けるには、製品を購入店 (問題を記述した書面および印刷サンプルを添付) に返品するか HP カスタマ サポートにお問い合わせください。 HP の裁量で、HP は、瑕疵があることが判明した製品を交換するか、またはお客様に購入代金を返金します。

現地の法律で許容されている範囲内において、上記の保証は排他的であり、その他の保証や条件は、書面または口頭を問わず、明示または黙示されることはありません。HP 社は、商品性、品質に対するお客様の満足、または特定目的に対する整合性を含むいかなる黙示的な保証または条件に対する責任も負いません。

現地の法律で許容されている範囲内において、契約あるいは法律に基づくか否かにかかわらず、いかなる場合であっても、直接的損害、特殊な損害、偶発的損害、結果的損害 (利益の逸失やデータの消失を含む) その他の損害に対して、HP およびその代理店は一切責任を負いません。

ここに含まれている保証条項は、法律により許される範囲を除いて、本製品の販売に適用されるお客様の必須の法的権利を除外、制限、変更するものではなく、それらの権利に追加されるものです。

HP 社保守契約

HP 社では、幅広いサポートの需要を満たすため複数のタイプの保守契約をご用意しています。 保守契約は標準保証に含まれていません。 サポート サービスは地域によって異なります。 ご利用可能なサービスについては、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

オンサイト サービス契約

お客様のニーズに合ったサポートを提供するため、HP 社ではいくつかのオンサイト サービス契約を用意しています。

翌日オンサイト サービス

この契約では、サービスを申し込まれた次の営業日までにサポートを提供します。 対象時間の延長および HP 社が規定するサービス エリア外への出張は、ほとんどのオンサイト契約で可能です (追加料金)。

週間 (ボリューム) オンサイト サービス

この契約では、多数の HP 社製品をお持ちの企業を毎週定期的に訪問します。 この契約は、プリンタ、プロッタ、コンピュータ、およびディスク ドライブを含む、25 台以上のワークステーション製品を使用している現場を対象としています。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。 ハードウェア保守は、HP 製品の購入日から 1 ～ 3 年間有効です。 ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートパックを購入する必要があります。 詳細は、HP カスタマ・ケア・サービスおよびサポート グループまでお問い合わせください。

プリンタの再梱包

プリンタを別の場所に移動または輸送する必要がある場合は、次の手順を実行してプリンタを再梱包してください。

注意　不十分な梱包のために輸送時にプリンタが損傷した場合は、お客様が責任を負うものとします。 プリンタは輸送時に傾けないようにしてください。

プリンタを再梱包するには

注意　プリンタを輸送する前にプリント カートリッジを取り外すことは*非常に重要*です。 プリント カートリッジを入れたまま輸送するとトナーが漏れて、プリンタ エンジンや他の部品に付きます。

プリント カートリッジへの損傷を避けるには、ローラーに触らないようにしながら元の梱包材にプリント カートリッジを入れて日光に当たらないようにします。

1. 4 つのプリント カートリッジをすべて取り外し、別々に梱包します。
2. オプションのトレイ 3 を取り外し、別個に梱包します。
3. 可能なら、元の出荷容器および梱包材を使用します。 すでに梱包材を捨ててしまった場合は、プリンタの梱包方法について最寄りの宅配サービス会社に問い合わせてください。 HP では、機器の輸送には保険を掛けることをお勧めします。

C　プリンタの仕様

このプリンタ仕様には、プリンタのサイズと重量、必要電力量と使用電力量、および稼動音についての情報が記載されています。 また、動作モードによる消費電力、発熱量、稼動音の違いについても明記されています。

物理的仕様

表 C-1 HP Color LaserJet 3000、3600、および 3800 シリーズ プリンタの物理的寸法

製品	高さ	奥行	幅	重量[1]
基本モデル	400mm (15.7 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	20.3kg (44.8 ポンド)
両面印刷ユニットを装備した基本モデル	423mm (16.7 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	21.5kg (47.4 ポンド)
オプションのトレイ 3 を装備した基本モデル	540mm (21.3 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	25.4kg (56 ポンド)
両面印刷ユニットとオプションのトレイ 3 を装備した基本モデル	563mm (22.2 インチ)	450mm (17.7 インチ)	400mm (15.7 インチ)	26.6kg (58.6 ポンド)

[1] プリンタの重量にプリント カートリッジは含まれていません。

電気的仕様

警告！ 電源条件は、販売された国/地域によって異なります。 動作電圧は変更しないでください。 変更するとプリンタに損傷を与え、製品の保証が無効になる場合があります。

表 C-2 HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタの電気的仕様

項目	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	100 ～ 127V (+/-10%)	220 ～ 240V (+/-10%)
	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)
推奨最小回路容量	6.5A	3.5A

表 C-3 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの電気的仕様

項目	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	100 ～ 127V (+/-10%)	220 ～ 240V (+/-10%)
	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)
推奨最小回路容量	6.5A	3.5A

表 C-4 HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタの電気的仕様

項目	110 ボルト対応モデル	220 ボルト対応モデル
電源条件	100 ～ 127V (+/-10%)	220 ～ 240V (+/-10%)
	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)	50 ～ 60Hz (+/-2Hz)
推奨最小回路容量	6.5A	3.5A

消費電力仕様

表 C-5 消費電力 (平均値、単位は W)[1]

製品モデル	印刷時 [2]	印字可時 [3]	スリープ時 [4]	オフ	印字可時の発熱量 (BTU/時)[5]
HP Color LaserJet 3000	409	29	13	0.5	100
HP Color LaserJet 3000n	409	29	13	0.5	100
HP Color LaserJet 3000dn	409	29	13	0.5	100
HP Color LaserJet 3000dtn	409	29	13	0.5	100
HP Color LaserJet 3600	337	51	15	0.5	171
HP Color LaserJet 3600n	337	51	15	0.5	171
HP Color LaserJet 3600dn	337	51	15	0.5	171
HP Color LaserJet 3800	437	48	15	0.5	162
HP Color LaserJet 3800n	437	48	15	0.5	162
HP Color LaserJet 3800dn	437	48	15	0.5	162
HP Color LaserJet 3800dtn	407	46	15	0.7	162

1 標準電圧使用時のカラーおよびモノクロ印刷で測定した最高消費電力。
2 HP Color LaserJet 3000： 印刷速度はレター サイズの用紙で 15ppm、A4 サイズの用紙で 29ppm。 HP Color LaserJet 3600： 印刷速度はレター サイズおよび A4 サイズの用紙で 17ppm。 HP Color LaserJet 3800： 印刷速度はレター サイズの用紙で 20ppm、A4 サイズの用紙で 21ppm。
3 印字可モードがスリープ モードに切り替わるまでのデフォルトの有効時間は 30 分。
4 スリープ モードが印刷開始に切り替わるまでの時間は 6 秒。
5 全モデルの印字可モードでの最高発熱量は 171 BTU/時。

注記 これらの値は変更されることがあります。

稼動音仕様

表 C-6 HP Color LaserJet 3000 シリーズ プリンタの稼動音 [1]

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (15ppm)[2]	L_{WAd} = 6.9 ベル (A) [69dB (A)]
印字可	L_{WAd} = 5.6 ベル (A) [56dB (A)]
音圧レベル： 待機位置	**ISO 9296 に準拠**
印刷時 (15ppm)[2]	L_{pAm} = 55dB (A)
印字可	L_{pAm} = 39dB (A)

1 テストには HP Color LaserJet 3000dn の片面印刷モードで A4 サイズの用紙を使用。
2 カラー印刷速度はレター サイズおよび A4 サイズの用紙で 15ppm。 モノクロ印刷速度はレター サイズの用紙で 30ppm、A4 サイズの用紙で 29ppm。

表 C-7 HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタの稼動音 [1]

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (17ppm)[2]	L_{WAd} = 6.4 ベル (A) [64dB (A)]
音圧レベル： 待機位置	**ISO 9296 に準拠**
印刷時 (17ppm)[2]	L_{pAm} = 49dB (A)

1 テストには HP Color LaserJet 3600 プリンタの片面モノクロ印刷モードで A4 サイズの用紙を使用。
2 印刷速度はレター サイズおよび A4 サイズの用紙で 17ppm。

表 C-8 HP Color LaserJet 3800 シリーズ プリンタの稼動音 [1]

音量レベル	ISO 9296 に準拠
印刷時 (20ppm)[2]	L_{WAd} = 6.4 ベル (A) [64dB (A)]
印字可	L_{WAd} = 5.4 ベル (A) [54dB (A)]
音圧レベル： 待機位置	**ISO 9296 に準拠**
印刷時 (20ppm)[2]	L_{pAm} = 50dB (A)
印字可	L_{pAm} = 40dB (A)

1 テストには HP Color LaserJet 3800n の片面印刷モードで A4 サイズの用紙を使用。
2 印刷速度はレター サイズの用紙で 20ppm、A4 サイズの用紙で 21ppm。

注記 これらの値は変更されることがあります。

動作環境仕様

表 C-9 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	17 ～ 25゜C	10 ～ 27゜C
湿度	相対湿度 20 ～ 60%	相対湿度 10 ～ 70%
高度	該当せず	0 ～ 2600m

注記　これらの値は変更されることがあります。

D　規制に関する情報

このセクションでは、規制に関する次の情報について説明します。

- FCC 規格
- 環境製品スチュワードシップ プログラム
- 適合宣言書 (HP Color LaserJet 3000 シリーズ)
- 適合宣言書 (HP Color LaserJet 3600 シリーズおよび HP Color LaserJet 3800 シリーズ)
- 安全規定

FCC 規格

本装置をテストした結果、Class B デジタル デバイスの基準に達し、FCC 規則の Part 15 に準拠していることが確認されました。 これらの基準は、居住空間に装置を設置した場合の受信障害に対するしかるべき防止策を提供することを目的としています。 本装置は、無線周波エネルギーを発生、使用し、放射する可能性があります。 指示に従って本装置を設置し使用していない場合、無線通信に支障をきたす場合があります。 しかし、特定の設置条件で障害が発生しないことを保証するものではありません。 本装置の電源の投入時および切断時に、ラジオやテレビの電波受信に支障がある場合、次の処置の 1 つまたは複数を試すことをお勧めします。

- 受信アンテナの向きを変えるか、または設置場所を変える
- 装置と受信機の距離を広げる
- 受信機が接続されている電気回路とは別の回路上のコンセントに本装置を接続する
- 本装置の販売店、またはラジオ/テレビの専門技術者に相談する

注記　HP が明示的に認めていないプリンタへの変更や改造を行うと、本装置を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

FCC 規則の Part 15 の Class B 基準に準拠するには、シールド付きインタフェース ケーブルを使用してください。

環境製品スチュワードシップ プログラム

環境の保護

Hewlett-Packard 社は環境保全を考慮した上で、高品質の製品をお届けしています。 この製品は、いくつかの点で環境への影響を最小限に抑えるように設計されています。

オゾン放出

この製品はオゾン ガス (O_3) をほとんど発生しません。

消費電力

スリープ モードでは電力消費量がかなり低下します。このモードでは天然資源を節約し、コストを削減しますが、この製品の高いパフォーマンスには影響を与えません。 この製品は、ENERGY STAR® (国際エネルギー スター プログラム バージョン 3.0) の認定を受けています。このプログラムは、省エネルギーのオフィス機器の開発を奨励する自主的なプログラムです。

ENERGY STAR® および ENERGY STAR のロゴは、米国における登録商標です。 Hewlett-Packard 社は、ENERGY STAR® のパートナーとして、この製品がエネルギー効率に関する ENERGY STAR® の基準に適合していると判断しました。 詳細については、www.energystar.gov/ を参照してください。

トナーの消費

Economode ではトナーの使用量が大幅に低減し、プリント カートリッジの耐用性が高まることが期待できます。

用紙の使用

この製品のオプションの自動両面印刷機能および N-UP 印刷機能 (1 枚の用紙に複数のページを印刷する機能) を使用すると、用紙の使用量を削減し、その結果天然資源への需要を減らすことができます。

プラスチック

25g を超えるプラスチック部品には、国際規格に基づく材料識別マークが付いているため、プリンタを処分する際にプラスチックを正しく識別することができます。

HP LaserJet 印刷用のサプライ品

HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは、HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) を通じて無料で簡単に回収とリサイクルが行われます。 HP では、製品の設計および製造から販売、運用、リサイクル処理に至るまで、環境保全を考慮した上で、創意工夫に満ちた高品質の製品およびサービスの提供に努めています。 回収した HP LaserJet プリント カートリッジは弊社が責任を持って適切にリサイクルを行い、新製品に利用できるプラスチックおよび金属に再生することにより、大量の廃棄物が埋め立てられるのを回避します。 回収したカートリッジはリサイクルされ、新しい材料として利用されるため、お客様に返却されることはありません。 HP Planet Partners (HP プラネッ

ト パートナー) プログラムに参加すると、HP LaserJet の使用済みプリント カートリッジは責任を持ってリサイクルされます。 環境保護にご協力お願いいたします。

多くの国/地域で、この製品の印刷用のサプライ品 (プリント カートリッジなど) を HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムを通じて HP に返却できます。 利用しやすい無料の回収プログラムを、35 を超える国/地域で利用できます。 新しい HP LaserJet プリント カートリッジおよびサプライ品の箱には多言語によるプログラムの説明が同梱されています。

HP 印刷サプライ品回収およびリサイクル プログラムの説明

1992 年から、HP は、HP LaserJet 用サプライ品の無料回収およびリサイクルに取り組んでいます。 2004 年には、HP LaserJet 用サプライ品が販売されている世界の市場の 85% で、LaserJet 用サプライ品の HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) が利用可能になりました。 宛先記入済み郵送料前払いのラベルが使用説明書に添付されて、HP LaserJet プリント カートリッジ ボックスに同梱されています。 ラベルと段ボールは、Web サイト www.hp.com/recycle からも入手できます。

このラベルは、使用済みの HP LaserJet 純正プリント カートリッジの回収専用です。 HP 純正品以外のカートリッジ、再充填 (リフィル) したカートリッジや再生品カートリッジ、または保証に基づく返品には使用しないでください。 誤って HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) プログラムに送られた印刷サプライ品またはその他の物品は、返却されません。

2004 年には世界中で 1,000 万個以上の HP LaserJet プリント カートリッジが HP Planet Partners (HP プラネット パートナー) 印刷用サプライ品リサイクル プログラムを通じてリサイクルされました。 この記録的な数字は、11,793 トン以上のプリント カートリッジ材料が埋め立てられずに済んだことを示します。 HP は、2004 年には世界中で、主にプラスチックと金属で構成されるプリント カートリッジのうち、重量で換算すると平均 59% に相当する部分をリサイクルしました。 プラスチックと金属は、HP 製品、プラスチック トレイやスプールなどの新製品を製造する際に使用されます。 残りの物質は、環境保全に役立つような方法で廃棄されます。

- **米国におけるリサイクル品の回収** : 使用済みトナー カートリッジとサプライ品の環境保全に役立つようなリサイクルを目指し、HP 社は一括回収を推奨しています。 複数のカートリッジをまとめて、カートリッジのパッケージに同封されている宛先記入済み郵送料前払いの UPS ラベルを 1 枚貼って送付してください。 米国内における詳細については、1-800-340-2445 にお問い合わせいただくか、HP の Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。
- **米国以外からの返却** 米国以外の HP サプライ品回収およびリサイクル プログラムについては、Web サイト www.hp.com/recycle にアクセスしてください。

用紙

この製品では、用紙が『*HP LaserJet Printer Family Print Media Specification Guide*』に記載されている基準に適合している場合に限り、再生紙を使用することができます。 この製品には、EN12281:2002 に準拠する再生紙を使用することができます。

材料の制限

この HP 製品では水銀は使用されていません。

この HP 製品には電池が使用されているため、回収時に特別な取扱いが必要になる場合があります。 この製品に Hewlett-Packard が使用している電池を以下に示します。

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ
タイプ： フッ化黒鉛リチウム電池 BR1632	タイプ： フッ化黒鉛リチウム電池 BR2032
重量： 1.5g	重量： 2.0g

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタ	HP Color LaserJet 3600 シリーズ プリンタ
装着場所： フォーマッタ ボード	装着場所：l コントローラ ボード
ユーザーによる取り外し： 不可	ユーザーによる取り外し： 不可

リサイクル情報については、www.hp.com/recycle にアクセスするか、最寄の代理店または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。

EU (欧州連合) が定める一般家庭の使用済み機器の廃棄



製品または製品のパッケージにこのマークが付いている場合、この製品を家庭廃棄物と一緒に捨てることは禁止されています。 使用済み機器の廃棄は消費者が責任を負うものとし、電気・電子機器廃棄物のリサイクルを行うための指定された回収拠点に持って行く必要があります。 使用済み機器の廃棄に分別収集およびリサイクルを実行することより、天然資源を保護し、人間の健康と環境を守るリサイクルを実現します。 使用済み機器のリサイクルを行う回収拠点については、居住地区の市役所、家庭廃棄物の収集業者、または製品を購入した販売店にお問い合わせください。

化学物質安全データ シート (MSDS)

トナーなどの化学物質を含んでいるサプライ品の化学物質安全データ シート (MSDS) については、HP の Web サイト www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

保証期間の延長

HP サポートパックは、HP ハードウェア製品および HP 社提供のすべての内部部品に適用されます。 ハードウェア メンテナンスは、HP 製品の購入日から 1 ～ 3 年間有効です。 ただし、製造元保証書に記述されている期間内に、HP サポートパックを購入する必要があります。 詳細は、HP カスタマ・ケア・センタおよび HP カスタマ サポート グループまでお問い合わせください。 「Hewlett-Packard 限定保証書条項」を参照してください。

詳細について

これらの環境に関するトピック

- この製品やこの製品に関連する多くの HP 製品についての製品環境プロファイル
- HP 社の環境への貢献
- HP 社の環境管理システム
- HP 社の製品回収およびリサイクル プログラム
- 化学物質安全データ シート (MSDS)

www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety にアクセスしてください。

適合宣言書 (HP Color LaserJet 3000 シリーズ)

適合宣言書

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠

製造社名：	Hewlett-Packard Company
製造者住所：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA

宣言対象製品

製品名：	HP Color LaserJet 3000 シリーズ
規制製品番号：[3]	BOISB-0504-01 下記を含む Q5985A - オプションの 500 枚給紙トレイ
製品オプション：	すべて
プリント カートリッジ：	Q7560A、Q7561A、Q7562A、Q7563A

下記の製品仕様に適合：

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11 IEC 60825-1:1993 +A1+A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 レーザ/LED 製品) GB4943-2001
EMC:	CISPR22:1993 +A1 +A2 / EN55022:1994 +A1 +A2 - Class B[1)] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 +A1 EN 55024:1998 +A1 +A2 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B2) / ICES-003, Issue 4 GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報：

本製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーキングを貼付しています。

1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使用して典型的な設定条件で検査済みです。

2) 本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。 動作は次の 2 つの条件を前提とします。 (1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

3) 規定に準拠するため、本製品には規制製品番号が割り当てられています。 この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

Boise, Idaho 83713, USA

2005 年 5 月 16 日

規定に関する問い合わせ先：

オーストラリア	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street,, Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパ	最寄りの Hewlett-Packard 販売サービス店または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, Böblingen, D-71034, Germany, (ファックス：+49-7031-14-3143)
米国	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA, (電話： 208-396-6000)

適合宣言書 (HP Color LaserJet 3600 シリーズおよび HP Color LaserJet 3800 シリーズ)

適合宣言書

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠

製造社名：	Hewlett-Packard Company
製造者住所：	11311 Chinden Boulevard, Boise, Idaho 83714-1021, USA
宣言対象製品	
製品名：[4]	HP Color LaserJet 3600 シリーズ/HP Color LaserJet 3800 シリーズ
規制製品番号：[3]	BOISB-0504-00
	下記を含む
	Q5985A - オプションの 500 枚給紙トレイ
製品オプション：	すべて
プリント カートリッジ：	Q6470A、Q6471A、Q6472A、Q6473A、Q7581A、Q7582A、Q7583A

下記の製品仕様に適合：

安全性：	IEC 60950-1:2001 / EN60950-1: 2001 +A11 IEC 60825-1:1993 +A1 +A2 / EN 60825-1:1994 +A1 +A2 (Class 1 レーザ/LED 製品) GB4943-2001
EMC:	CISPR22:1993 +A1 +A2 / EN55022:1994 +A1 +A2 - Class B[1)] EN 61000-3-2:2000 EN 61000-3-3:1995 +A1 EN 55024:1998 +A1 +A2 FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B[2)] / ICES-003, Issue 4 GB9254-1998, GB17625.1-2003

補足情報：

本製品は EMC Directive 89/336/EEC および Low Voltage Directive 73/23/EEC の要件に準拠し、それに基づいて CE マーキングを貼付しています。

1) 本製品は、Hewlett-Packard パーソナル コンピュータ システムを使用して典型的な設定条件で検査済みです。

2) 本デバイスは FCC 規定 Part 15 に準拠しています。 動作は次の 2 つの条件を前提とします。 (1) 本デバイスによって有害な干渉が発生することはありません。(2) 本デバイスは予期しない動作の原因となる干渉も含め、あらゆる干渉を受け入れなければなりません。

3) 規定に準拠するため、本製品には規制製品番号が割り当てられています。 この番号を製品名または製品番号と混同しないでください。

4) CLJ3600 シリーズと CLJ3800 シリーズは設計上は似ていますが、種々のインタフェース ボードが使用されています。

Boise, Idaho 83713, USA

2005 年 5 月 16 日

規定に関する問い合わせ先：

オーストラリア	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd., 31-41 Joseph Street,, Blackburn, Victoria 3130, Australia
ヨーロッパ	最寄りの Hewlett-Packard 販売サービス店または Hewlett-Packard Gmbh, Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Strasse 140, Böblingen, D-71034, Germany, (ファックス：+49-7031-14-3143)
米国	Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, PO Box 15, Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015, USA, (電話： 208-396-6000)

安全規定

レーザの安全性

米国食品医薬品局の医療機器・放射線製品センタ (CDRH) では、1976 年 8 月 1 日以降に生産されたレーザ製品の規定を定めています。米国で販売される製品では規定への準拠が必須です。 プリンタは、1968 年の放射線規制法に基づく米国保健社会福祉省 (DHHS) の放射線性能基準のもと、「クラス 1」のレーザ製品に認定されています。プリンタ内で放射される放射線は保護用の筐体および外部カバー内に密封されるので、ユーザーの通常の使用状況ではレーザ ビームが漏れることはありません。

警告！ このユーザーズ ガイドに指定されていない制御を使用したり、調整を行ったり、手順を実行したりすると、危険な放射線が漏れる場合があります。

Canadian DOC regulations (カナダ DOC 規格)

Complies with Canadian EMC Class B requirements.

《 Conforme à la classe B des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques. « CEM ». »

EMI 規格 (韓国)

B급 기기 (가정용 정보통신기기)

이 기기는 가정용으로 전자파적합등록을 한 기기로서 주거지역에서는 물론 모든지역에서 사용할 수 있습니다.

VCCI 規格 (日本)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

電源コード規格 (日本)

製品には、同梱された電源コードをお使い下さい。
同梱された電源コードは、他の製品では使用出来ません。

Laser statement for Finland (フィンランドのレーザ規格)

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP Color LaserJet 3000, 3000n, 3000dn, 3000dtn, 3600, 3600n, 3600dn, 3800, 3800n, 3800dn, 3800dtn, laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteen pääsyn laitteen ulkopuolelle. Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP Color LaserJet 3000, 3000n, 3000dn, 3000dtn, 3600, 3600n, 3600dn, 3800, 3800n, 3800dn, 3800dtn -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömällelasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsättas användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen. Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista: Aallonpituus 775-795 nm Teho 5 m W Luokan 3B laser.

E　メモリの扱い方

プリンタ メモリ

注記　この付録では、HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタに関連する情報についてのみ説明します。

HP Color LaserJet 3000 および 3800 シリーズ プリンタには、1 基のデュアル インライン メモリ モジュール (DIMM) スロットがあります。 プリンタをアップグレードするには、この DIMM スロットに以下のアイテムを装着します。

- プリンタ メモリを増設する場合 : 128MB、256MB、または 512MB の DIMM
- その他の DIMM ベースのプリンタ言語およびプリンタ オプション

注記　従来の HP LaserJet プリンタで使用したシングル インライン メモリ モジュール (SIMM) は、このプリンタでは使用できません。

注記　DIMM のご注文については、「サプライ品とアクセサリ」を参照してください。

複雑なグラフィックスや PostScript 文書を頻繁に印刷したり、ダウンロードしたフォントを多数使用したりする場合は、プリンタにメモリを追加することをお勧めします。 また、メモリを追加すると、複数部数のコピーを高速で印刷できます。

追加メモリをご注文の際は、設定ページを印刷して、現在取り付けられているメモリの総容量を確認してください。 「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

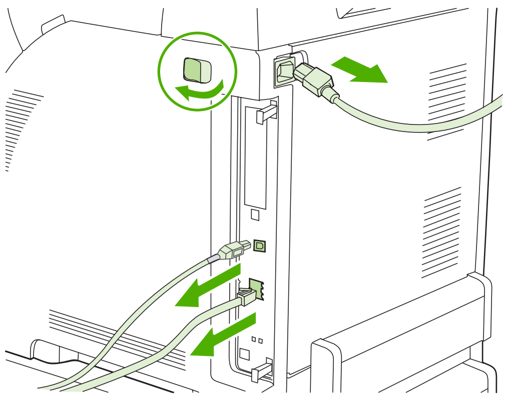
メモリ DIMM の取り付け

プリンタには、メモリを追加するだけでなく、中国語やキリル語などの言語の文字を印刷できるフォント DIMM を取り付けることもできます。

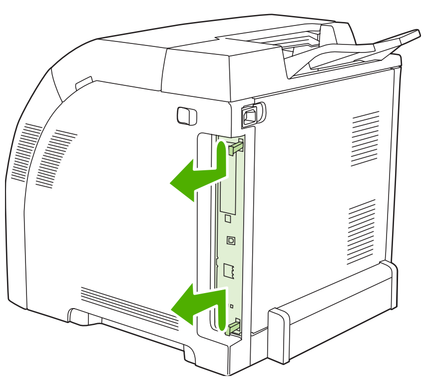
注意　静電気は DIMM に損傷を与えます。 DIMM の取り扱い時には、静電気防止用リスト ストラップを着用するか、頻繁に DIMM の静電気防止パッケージの表面に触れてから、プリンタの露出した金属部に触れるようにしてください。

メモリおよびフォント DIMM を取り付けるには

1. プリンタの電源を切り、電源ケーブルとインタフェース ケーブルをすべて外します。

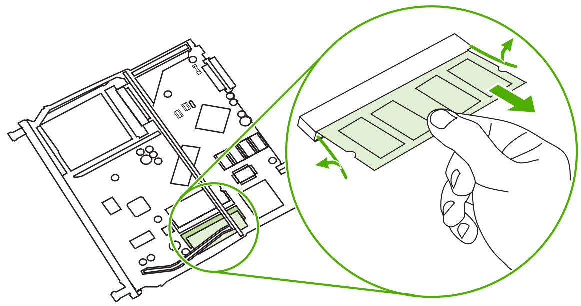


2. プリンタの右側にある黒いタブをゆっくり引っ張ります。次に、プリンタからフォーマッタを取り外します。

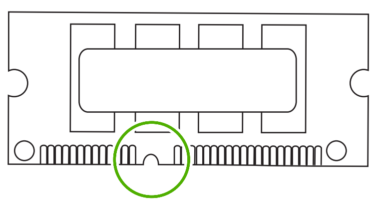


3. フォーマッタ ボードを清潔で平らな接地場所に置きます。

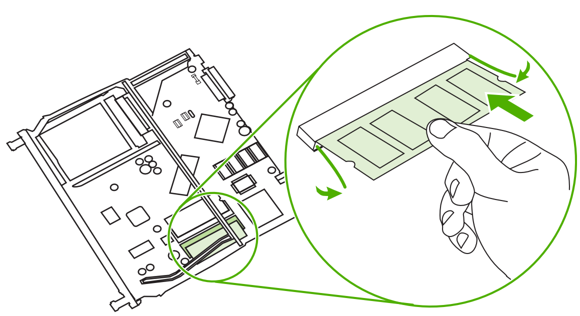
   現在取り付けられている DIMM を交換するには、DIMM スロットの両側にあるラッチを開き、DIMM を傾けて上に引き抜きます。



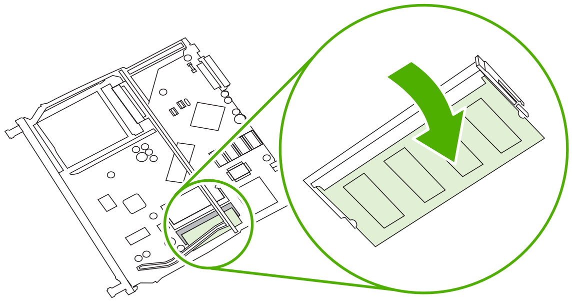
4. 新しい DIMM を静電気防止パッケージから取り出し、DIMM の下端にある調整の切り込み位置を確認します。



5. DIMM の両端を持ち、斜めに傾けて DIMM の切り込み位置と DIMM スロットのバーの位置を合わせます。次に、DIMM が完全にスロットに挿入されるまで、DIMM をしっかり押し込みます。 正しく取り付けた場合は、金属の接触部分が見えなくなります。

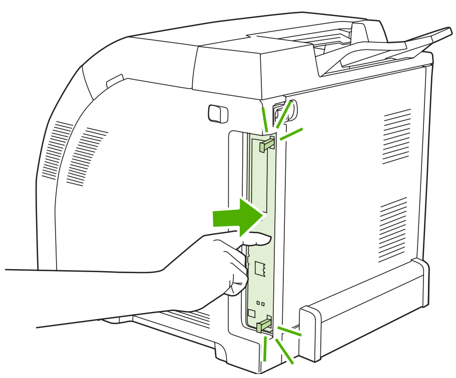


6. 両側のラッチを押し下げて、DIMM を固定します。



注記　DIMM を挿入できない場合は、DIMM の下端の切り込みと DIMM スロットのバーの位置がずれていないかを確認してください。 それでも DIMM を挿入できない場合は、DIMM のタイプが間違っていないかを確認してください。

7. フォーマッタ ボードの両端をスロットの上下の溝に揃え、ボードをゆっくりプリンタに戻します。 カチッと音がして所定の位置に収まるまで、フォーマッタを押し込みます。



8. 電源ケーブルと USB またはネットワーク ケーブルを接続し、プリンタの電源を入れます。

9. メモリ DIMM を取り付けたら、「メモリの有効化」に進みます。

メモリの有効化

メモリ DIMM を取り付けたら、このメモリを認識するようにプリンタ ドライバを設定します。

メモリを有効にするには (Windows の場合)

1. **[スタート]** メニューから **[設定]** をポイントし、**[プリンタ]** または **[プリンタとファックス]** をクリックします。

2. このプリンタを選択し、**[プロパティ]** を選択します。

3. **[設定]** タブで **[詳細]** をクリックします。

4. **[合計メモリ]** フィールドで、現在取り付けられているメモリの総容量を入力または選択します。

5. **[OK]** をクリックします。

6. 「DIMM の取り付けのチェック」に進みます。

DIMM の取り付けのチェック

DIMM が正しく取り付けられ、動作することをチェックします。

DIMM の取り付けをチェックするには

1. プリンタの電源を入れます。 プリンタの起動処理が終わったら、プリンタが **[印字可]** 状態であることを確認します。 エラー メッセージが表示された場合は、DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。

2. 設定ページを印刷します。 「プリンタ情報ページの使用」を参照してください。

3. 設定ページの [インストール済みパーソナリティとオプション] をチェックし、DIMM を取り付ける前の設定ページのメモリに関する情報と比較します。

4. DIMM が正しく取り付けられていない可能性があります。 取り付け手順を繰り返してください。

   または

   DIMM に欠陥がある可能性があります。 新しい DIMM を取り付けてみてください。

用語集

BOOTP 「ブートストラップ プロトコル」(Bootstrap Protocol) の略。コンピュータが目的の IP アドレスを見つける際に使用するインターネット プロトコル。

DHCP Dynamic Host Configuration Protocol の略。ネットワークに接続された個々のコンピュータまたは周辺機器は、DHCP を利用して目的の IP アドレスなどの設定情報を検出します。

DIMM Dual Inline Memory Module の略。メモリ チップを搭載するモジュール。

EIO Enhanced Input/Output の略。HP プリンタにプリント サーバ、ネットワーク アダプタ、ハード ディスク、その他のプラグイン機能を追加するためのハードウェア インタフェース。

EPS Encapsulated PostScript の略。グラフィックス ファイルの一種。

HP Easy Printer Care Software (HP 簡易プリンタ管理ソフトウェア) コンピュータのデスクトップからプリンタを監視および維持する機能を備えたソフトウェア。

HP Jetdirect ネットワーク印刷のための HP 製品。

HP Web Jetadmin HP Jetdirect プリント サーバに接続した周辺機器をコンピュータ上で管理できる HP 社製の Web ベース プリンタ管理ソフトウェア。

I/O 「入力/出力」(Input/Output) の略。コンピュータのポート設定に関する説明に使用する用語。

IPX/SPX Internetwork Packet Exchange/Squenced Packet Exchange の略。

IP アドレス ネットワーク上のコンピュータ デバイスに割り当てられる固有の番号。

PCL 「プリンタ制御言語」(Printer Control Language) の略。

PJL 「プリンタ ジョブ言語」(Printer Job Language) の略。

PostScript Adobe Systems 社のページ記述言語。

PostScript エミュレーション Adobe PostScript をエミュレートするソフトウェア。印刷されるページの外観を記述するプログラミング言語。このプリンタ言語は、多くのメニューで「PS」と表示されます。

PPD 「PostScript プリンタ記述」(PostScript Printer Description) の略。

RAM 「ランダム アクセス メモリ」(Random Access Memory) の略。変更可能なデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

ROM 「読み出し専用メモリ」(Read-Only Memory) の略。変更できないデータを保存するために使用するコンピュータ メモリの一種。

TCP/IP 国際通信基準となったインターネット プロトコル。

グレースケール グレーのさまざまな階調。

校正　印刷品質を最大限に向上させるためにプリンタが行う内部調整プロセス。

コントロール パネル　ボタンや表示画面で構成されるプリンタ上の領域。 コントロール パネルでは、プリンタの設定を行ったり、プリンタのステータスに関する情報を表示したりできます。

サプライ品　プリンタで使用される、交換が必要な物品。このプリンタのサプライ品には、4 種類のプリント カートリッジなどがあります。

周辺機器　コンピュータに接続して使用するプリンタ、モデム、記憶システムなどの補助デバイス。

セレクタ　デバイスを選択する際に使用する Macintosh のユーティリティ。

双方向通信　双方向のデータ送信。

デフォルト　ハードウェアまたはソフトウェアの通常または標準の設定。

トナー　画像を印刷対象のメディア上に表現する、黒またはカラーの細かいパウダー状のインク。

トランスファー ユニット　プリンタ内部でメディアを給送し、プリント カートリッジのトナーをメディアに移す黒いプラスチック製のベルト。

トレイ　白紙の用紙をセットする入れ物。

ネットワーク管理者　ネットワークを管理する担当者。

ネットワーク　情報を共有するために電話回線やその他の手段で相互接続されたコンピュータ システム。

パーソナリティ　プリンタに特有の機能または特徴、つまりプリンタ言語。

ハーフトーン パターン　ハーフトーン パターンは、さまざまなサイズのインク ドットで写真などの連続階調画像を生成します。

ピクセル　画面に表示される画像を構成する最小単位。「画素」とも呼ばれます。

ビン　印刷された用紙を保持するトレイ。

ファームウェア　プリンタ内部の読み出し専用メモリに保存されているプログラム。

フォント　書体別に分類した文字、数字、および記号のすべてのセット。

フューザ　メディアにトナーを熱で溶着させる装置。

プリンタ ドライバ　コンピュータでプリンタの機能を利用できるようにするソフトウェア プログラム。

ページ バッファ　プリンタでページの画像を印刷する際にそのページのデータを一時的に保存するためのプリンタのメモリ。

マクロ　1 つのキー操作やコマンドで一連の動作または命令を実行できるもの。

メディア　プリンタで画像を印刷するときに使用する用紙、ラベル、OHP フィルム、およびその他のもの。

メモリ タグ　特定のアドレスを持つメモリ パーティション。

モノクロ　白と黒。 すなわち無色。

ラスター画像　ドットで構成された画像。

両面印刷　用紙の両面に印刷できる機能。

レンダリング　テキストまたはグラフィックスを描画するためのプロセス。

索引

www.hp.com

invent

Q5982-90995